

# NHK 高校講座

[www.nhk.or.jp/kokokoza/](http://www.nhk.or.jp/kokokoza/)

## 2024 年度 年間放送計画表

### Eテレ

月曜日～木曜日 午前 10:00～11:00  
金曜日 午前 10:00～11:30

### ラジオ第2

月曜日～土曜日 午後 7:30～8:30

### 新作・新番組

#### 《テレビ》

世界史探究／物理基礎／家庭総合

#### 《ラジオ》

論理国語／古典探究  
英語コミュニケーションⅢ

NHK

NHKエデュケーションナル

## 2024年度 NHK 高校講座について

### ■ 2024年度 新作・新番組

NHK 高校講座は、2022年度から新指導要領に対応し順次番組を制作しております。2024年度は別掲の番組を新作・新番組として制作いたします。すでに新指導要領に対応して制作した番組については各予定表冒頭にその旨を記していますので、ご確認のうえぜひご活用ください。

2023年度放送の番組は、ホームページのライブラリーのページからご覧いただけます。

また、NHK 高校講座のテレビの放送時間枠は **NHK for School** の学校向けゾーンにあり、中学校向けの番組などもありますのであわせて学び直しなどにご活用ください。

#### [テレビ]

新番組として「世界史探究」と、新作として「物理基礎」「家庭総合」の3番組を制作します。

#### [ラジオ]

新番組として「論理国語」「古典探究」「英語コミュニケーションⅢ」の3番組を制作します。

#### [インターネット]

高校講座の全番組はインターネットで配信します。パソコン、スマートフォン、タブレットでご利用いただけます。

また、定時放送のない「数学Ⅱ(TV)」「簿記」「総合的な探究の時間」「体育実技」は、インターネットのほか、一部夏・冬・春期講座で放送(予定)します。

※放送日時・放送番組などはホームページでお知らせいたします。

※インターネットでの利用に料金はかかりませんが、通信費はお客様の負担となります。パケット等の契約内容によっては通信料が高額になるおそれがあります。

# 2024年度 NHK 高校講座 年間放送計画表

## 目次

### Eテレ

■ 国語	
現代の国語	6
■ 地理歴史	
地理総合	8
歴史総合	10
○ 世界史探究	12
日本史	14
■ 公民	
公共	16
■ 数学	
数学Ⅰ	18
数学Ⅱ (TV版) <b>W</b>	98
数学A	20
■ 理科	
科学と人間生活	22
○ 物理基礎	24
化学基礎	26
生物基礎	28
地学基礎	30
■ 芸術	
美術Ⅰ	32
書道Ⅰ	34
■ 外国語	
英語コミュニケーションⅠ	36
■ 家庭	
○ 家庭総合	38
■ 情報	
情報Ⅰ	40
■ 商業	
ビジネス基礎	42
簿記 <b>W</b>	100
■ 総合的な探究の時間	
総合的な探究の時間 <b>W</b>	101

### ■ ベーシックシリーズ

あらためまして ベーシック国語	44
ベーシック数学	46
実験! 発見! 科学体験! ベーシックサイエンス	48
苦手を克服! ベーシック英語	50

体育実技 <b>W</b>	102
---------------	-----

### ラジオ第2

■ 国語	
言語文化	54
文学国語	58
○ 論理国語	62
○ 古典探究	66
■ 歴史	
日本史探究	68
■ 公民	
倫理	72
政治・経済	75
■ 数学	
数学Ⅱ	78
■ 保健体育	
保健体育	82
■ 芸術	
音楽Ⅰ	84
■ 外国語	
英語コミュニケーションⅡ	86
○ 英語コミュニケーションⅢ	90
英語表現Ⅰ	93
仕事の現場 real	96

○：新作  
**W**：WEB配信（定時放送はありません）  
一部 夏・冬・春期講座で放送予定  
**W**：WEB配信のみ

### 高校講座関連番組等について

ベーシックシリーズ <sup>SM</sup> について	103
ロンリのちから	52

使用教科書一覧	5
---------	---

# 2024年度 NHK 高校講座 番組時刻表

## ■ Eテレ

※太字は新作・新番組です。

時刻		曜日	月	火	水	木	金	
午前	10:00 ~ 10:20		現代の国語 <small>📺</small> 公共 <small>📺</small>	生物基礎 <small>📺</small>	地理総合 <small>📺</small> 歴史総合 <small>📺</small>	英語 コミュニケーション I	情報 I <small>📺</small> 科学と人間生活 <small>📺</small>	10:00 ~ 10:20
	10:20 ~ 10:30		ベーシック国語 <small>📺</small>	化学基礎 <small>📺</small>	日本史 <small>📺</small>	ベーシック英語 物理基礎 <small>📺</small>	数学 A <small>📺</small>	10:20 ~ 10:30
	10:30 ~ 10:40		数学 I <small>📺</small>					地学基礎 <small>📺</small>
	10:40 ~ 10:50			ベーシック数学 <small>📺</small>	家庭総合 <small>📺</small>	10:40 ~ 10:50		
	10:50 ~ 11:00		10:50 ~ 11:00					
	11:00 ~ 11:10		ビジネス基礎 <small>📺</small> ロンリのちから <small>📺</small>	11:00 ~ 11:10				
	11:10 ~ 11:30		芸術 美術 I <small>📺</small> 芸術 書道 I <small>📺</small>	11:10 ~ 11:30				

📺 : 字幕放送

## ■ラジオ第2

※太字は新作・新番組です。

時刻		曜日	月	火	水	木	金	土
午後	7:30 ~ 7:50		文学国語		日本史探究	英語 コミュニケーション Ⅲ	古典探究	仕事の現場 real
	7:50 ~ 8:10		数学Ⅱ		論理国語		倫理	政治・経済
	8:10 ~ 8:30		英語 コミュニケーション Ⅱ	英語表現Ⅰ	保健体育	音楽Ⅰ	言語文化	

## ■インターネット / Eテレ 夏期・冬期・春期講座 (放送予定)

Eテレ	数学Ⅱ (TV) <small>📺</small>	(各 20 分)	WEB 配信	夏、冬、春期講座で 放送 (予定) ※放送日は決定次第、 ホームページでお知らせします。
	簿記 <small>📺</small>	(各 20 分)		
	総合的な探究の時間 <small>📺</small>	(各 20 分)		
	体育実技 <small>📺</small>	(各 10 分)		

### ■「夏期・冬期・春期講座」について

高校講座全体から選んだ復習のための再放送や特集などを定時の科目枠をはなれて放送します。

※テレビ、ラジオの放送日時を変更・休止することがあります。変更の場合は、ホームページでお知らせします。

NHK 高校講座の各番組は、「全国高等学校通信制教育研究会」加盟の高等学校で最も多く使われている教科書を中心に、そのカリキュラムに沿って制作しています。番組の視聴・聴取にあたっては、該当する **教科書**、あるいは番組ホームページで提供している「**学習メモ**」をご活用ください。

## 使用教科書一覧

教科	科目	教科書名 / [教科書番号] / 出版社
国語	現代の国語	「新編現代の国語」 / [現国 701] / 東京書籍
	言語文化	「新編言語文化」 / [言文 701] / 東京書籍
	論理国語	「新編論理国語」 / [論国 701] / 東京書籍
	文学国語	「高等学校 標準文学国語」 / [文国 710] / 第一学習社
	古典探究	「高等学校 標準古典探究」 / [古探 720] / 第一学習社
地理 歴史	地理総合	「高等学校 新地理総合」 / [地総 703] / 帝国書院
	歴史総合	「新選歴史総合」 / [歴総 701] / 東京書籍
	日本史探究	「日本史探究」 / [日探 701] / 東京書籍
	世界史探究	「世界史探究」 / [世探 701] / 東京書籍
	日本史	「新選日本史 B」 / [日 B 310] / 東京書籍
公民	公共	「公共」 / [公共 701] / 東京書籍
	倫理	「倫理」 / [倫理 701] / 東京書籍
	政治・経済	「政治・経済」 / [政経 311] / 東京書籍 ** [政経 701]
数学	数学 I	「新数学 I」 / [数 I 704] / 東京書籍
	数学 A	「新数学 A」 / [数 A 704] / 東京書籍
	数学 II	「新数学 II」 / * [数 II 319] / 東京書籍 ** [数 II 717]
理科	科学と人間生活	「科学と人間生活」 / [科人 701] / 東京書籍
	物理基礎	「改訂 新編物理基礎」 / [物基 702] / 東京書籍
	化学基礎	「新編化学基礎」 / [化基 702] / 東京書籍
	生物基礎	「新編生物基礎」 / [生基 702] / 東京書籍
	地学基礎	「改訂 地学基礎」 / * [地基 306] / 東京書籍 ** [地基 701]
保健体育	保健体育	「現代高等保健体育」 / [保体 701] / 大修館書店
芸術	音楽 I	「音楽 I 改訂版 Tutti」 / * [音 I 307] / 教育出版 ** [音 I 701]
	美術 I	「高校美術 1」 / * [美 I 302] / 日本文教出版 ** [美 I 702]
	書道 I	「書道 I」 / * [書 I 301] / 東京書籍 ** [書 I 701]
外国語	英語コミュニケーション I	「All Aboard! English Communication I」 / [C I 701] / 東京書籍
	英語コミュニケーション II	「All Aboard! English Communication II」 / [C II 701] / 東京書籍
	英語コミュニケーション III	「All Aboard! English Communication III」 / [C III 701] / 東京書籍
	英語表現 I	「NEW FAVORITE English Expression I」 / [英 I 322] / 東京書籍
家庭	家庭総合	「家庭総合 自立・共生・創造」 / [家総 701] / 東京書籍
情報	新編情報 I	「新編情報 I」 / [情 I 701] / 東京書籍
商業	ビジネス基礎	「ビジネス基礎」 / [商業 701] / 実教出版
	簿記	「新簿記」 / * [商業 306] / 実教出版 ** [商業 709]

\*番組制作時の教科書です。 \*\*現在発行の教科書番号です。

総合的な探究の時間	番組独自カリキュラムのため、教科書はありません。 番組ホームページで提供の「 <b>学習メモ</b> 」をご活用ください。
体育実技	
<b>ベーシックシリーズ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• あらためまして ベーシック国語</li> <li>• ベーシック数学</li> <li>• 実験! 発見! 科学体験! ベーシックサイエンス</li> <li>• 苦手を克服! ベーシック英語</li> </ul>	

Eテレ 月曜日・隔週放送 午前10:00～10:20

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 1 8	1 自分を伝え、相手を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自分の言葉と向き合おう</li> <li>●相手とつながるインタビュー</li> <li>●自分が目指す言葉の力</li> </ul>
22	2 この説明で分かりますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●言葉だけで伝えてみると</li> <li>●分かりやすさに挑戦しよう！</li> <li>●分かりやすさの秘訣とは？</li> </ul>
5/ 6	3 便利な道具「比較」	<ul style="list-style-type: none"> <li>●筆者は世界をどう見てる？</li> <li>●二項対立で比べてみよう</li> <li>●比較のメリット・デメリット</li> </ul>
20	4 「意見」と「意見文」	<ul style="list-style-type: none"> <li>●意見と事実を見分けよう</li> <li>●論理的な文章構成とは？</li> <li>●意見文を書いて推敲しよう</li> </ul>
6/ 3	5 オンラインコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニケーションの多様化</li> <li>●比べよう！ オンラインとオフライン</li> <li>●豊かなコミュニケーションとは？</li> </ul>
17	6 読み比べて考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●読み比べの視点</li> <li>●クリティカルリーディングに挑戦</li> <li>●自分の意見を位置づける</li> </ul>
7/ 1	7 新たな視点で周りを見よう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「スキマ」という視点で図表を読み解く</li> <li>●街の「スキマ」をフィールドワークしよう</li> <li>●発見をまとめて伝え合おう</li> </ul>
15	8 経験を語り継ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当事者の言葉と語り継ぐ言葉</li> <li>●さまざまな立場の相手に伝える</li> <li>●戦争を描いた文学やアート</li> </ul>
夏期講座 7月29日(月)～8月23日(金)		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/26	9 憧れのプロにインタビュー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的にあわせて情報収集や人選をしよう</li> <li>●インタビューのコツ</li> <li>●よい聞き手とは？</li> </ul>
9/ 9	10 本音と建て前を使いこなせ！	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本音と建て前の社会とは</li> <li>●ロールプレイに挑戦しよう！</li> <li>●相手に応じて言葉を選ぶ</li> </ul>
23	11 「信頼」って何だろう？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「信頼」が揺らぐと……</li> <li>●「信頼」をめぐる哲学しよう</li> <li>●「信頼」を支える言葉の力</li> </ul>
10/ 7	12 メディアとかしこくつきあおう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ニュースはどこから来ている？</li> <li>●紙、電波、ネット……メディアの特徴</li> <li>●考えながらメディアを読み解く</li> </ul>
21	13 「ファクト」と「フェイク」	<ul style="list-style-type: none"> <li>●クリティカル・シンキングのすすめ</li> <li>●記事の信頼性とは？</li> <li>●メディアとしての私</li> </ul>
11/ 4	14 演じてみよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>●即興的なコミュニケーション</li> <li>●しぐさや表情が伝えること</li> <li>●他者を演じて気づくこと</li> </ul>
18	15 みんなで「問い」を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●たくさん「問い」を出し合おう</li> <li>●閉じた「問い」と開かれた「問い」</li> <li>●「問い」を社会で生かすために</li> </ul>
12/ 2	16 論理的ってどういうこと？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●論理的に主張するには</li> <li>●三角ロジックで考えよう</li> <li>●論理を味方につける意味</li> </ul>
16	17 マイクロディベートをやってみよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●立論メモを作ろう</li> <li>●マイクロディベートの手順</li> <li>●多面的に考える力とは</li> </ul>

<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月3日(金) <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>		<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  科目の時間枠をはなれて放送します。</small>
1/13	18 面接の極意	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 想定問答を作ってみよう</li> <li>● 面接官になってみよう</li> <li>● 面接のプロに極意を聞こう</li> </ul>
27	19 「やさしい日本語」で話そう	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多様化する社会と言語</li> <li>● 「やさしい日本語」の文法と語彙</li> <li>● 実践！ 話してみよう</li> </ul>
2/10	20 言葉を使って生きていく	<ul style="list-style-type: none"> <li>● この1年を振り返る</li> <li>● しなやか頭で言葉とつきあう</li> <li>● 未来に向かって挑戦しよう</li> </ul>
<b>春期講座</b> 2月24日(月)～4月4日(金) <small>(放送予定)</small>		<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  科目の時間枠をはなれて放送します。</small>

Eテレ 水曜日・隔週放送 午前10:00～10:20

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	章	テーマ	タイトル	学習のポイント	
4/ 3 10	A 地理地図や 情報システムで 捉える現代世界	(1) 地図や 地理情報システムと 現代世界	1 地球で暮らすってどういうこと？ ～地球上の生活～	●球体としての地球の特徴 ●球面上の暮らし ●地球儀と世界地図	
24			2 GISって何？ ～GISと地図～	●GISとは何か ●統計地図の使い方 ●WebGISの活用	
5/ 8			3 何がグローバル化しているの？ ～グローバル化～	●小さくなる地球 ●人と人との結びつき ●進むグローバル化	
22	B 国際理解と国際協力	(1) 生活文化の多様性と国際理解	4 大地は動いている？ ～大地形と生活～	●変動帯と安定地域の大地形と人々の暮らし ●地震と暮らし ●火山と暮らし	
6/ 5			5 暮らしは地形と結びついている？ ～小地形と生活～	●河川がつくる地形 ●地形図の利用 ●河川がつくる地形の生活への影響	
19			6 なぜ気候の違いが生まれるの？ ～気候の成因と生活～	●大陸と大洋の生活への影響 ●気温と降水の生活への影響 ●大気大循環と生活への影響	
7/ 3			7 気候変われば暮らしも変わる？ ～各気候の生活～	●植生と気候区分 ●暑いところの生活 ●寒いところの生活	
17			8 世界のさまざまな暮らしとは？ ～言語・宗教と生活～	●生活文化の多様性 ●世界の宗教と生活 ●言語、宗教をめぐる問題と共生	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">夏期講座</div> <span style="margin-left: 20px;">7月29日(月)～8月23日(金)</span> <span style="margin-left: 20px; font-size: small;">高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</span>					
8/28	B 国際理解と国際協力	(1) 生活文化の 多様性と国際理解	9 歴史は暮らしにどう影響している？ ～歴史と生活～	●歴史的背景が生活に与える影響 ●移民の歴史と生活への影響 ●植民地支配の歴史と生活への影響	
9/11			10 ものづくりが暮らしを支えている？ ～生産する産業と生活～	●食生活を支える農業 ●現代的な暮らしを支える工業 ●世界の工場化と生活への影響	
25			11 新しい産業で暮らしはどう変わる？ ～現代の産業と生活～	●グローバル化する現代の産業 ●地域統合が産業や生活に与える影響 ●情報通信産業が世界を席卷する	
10/ 9			(2) 地球的課題と国際協力	12 持続可能な社会って何？ ～地球的課題と地球環境問題～	●さまざまな地球環境問題 ●地球的課題と持続可能な社会 ●地球温暖化と解決に向けての取り組み
23				13 エネルギーをどう使えば持続可能？ ～エネルギー問題～	●エネルギーの生産と消費 ●エネルギー問題のとらえ方 ●エネルギー問題解決に向けての取り組み
11/ 6				14 人口問題を解決するには？ ～人口問題～	●人口爆発と少子高齢化 ●先進国の人口問題と解決に向けての取り組み ●発展途上国の人口問題と解決に向けての取り組み
20				15 世界に飢餓と飽食があるのはなぜ？ ～食料問題～	●飢餓と飽食 ●先進国の食料問題と解決に向けての取り組み ●発展途上国の食料問題と解決に向けての取り組み
12/ 4	16 都市ではどのような問題が 起きている？ ～都市問題～	●都市化と都市問題 ●先進国の都市問題と解決に向けての取り組み ●発展途上国の都市問題と解決に向けての取り組み			
18	C 地域づくりと 私生活	(1) 自然環境 と防災	17 日本の地形と災害とは？ ～日本の地形と自然災害～	●日本の地形の特徴 ●日本の地震災害 ●日本の火山災害	

冬期講座		12月23日(月)～1月3日(金) ※12月31日～1月3日はお休みです。		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
15	C 持続可能な 地域づくりと 私たち	① 自然環境と防災	18 日本の気象と災害とは？ ～日本の気候と自然災害～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本の気候の特徴</li> <li>●日本の水害</li> <li>●日本の雪害</li> </ul>
1/29			19 防災にどう向き合う？ ～自然災害と防災～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自然災害へのハード面での取り組み</li> <li>●自然災害へのソフト面での取り組み</li> <li>●防災から減災へ</li> </ul>
2/12		② 生活圏の調査 と地域の展望	20 地域の課題をどう解決する？ ～持続可能な地域づくり～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自分が暮らす地域の課題を発見する</li> <li>●自分が暮らす地域の課題を探究する</li> <li>●自分が暮らす地域の課題を発信する</li> </ul>
春期講座		2月24日(月)～4月4日(金) (放送予定)		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

Eテレ 水曜日・隔週放送 午前10:00～10:20

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/17	1 なぜ歴史総合なのか	①「私たち」の視点と歴史 ②日本史と世界史との融合 ③三つの歴史の流れと現代的課題
5/ 1	2 18世紀のアジア	①18世紀の東アジア ②結びつくアジア諸地域 ③18世紀のヨーロッパとアジア
15	3 産業革命と世界経済の変化	①産業革命の始まり ②世界市場の形成と日本の開国 ③世界経済の変化と日本の産業革命
29	4 近代社会と国民国家	①市民革命 ～アメリカ独立とフランス革命～ ②ウィーン体制の時代 ③自由主義とナショナリズム
6/12	5 近代国家への道のり	①アジアの諸国家とその変容 ②明治維新と東アジアの国際関係 ③立憲制の広まり
26	6 帝国主義の時代	①帝国主義と植民地 ②日清戦争と東アジア国際関係の変容 ③帝国主義諸国の競合と国際関係
7/10	7 20世紀はじめの世界	①植民地支配と植民地の近代 ②国民統合と帝国主義批判 ③帝国主義諸国とアジア諸国の新しい動向
24	8 第一次世界大戦と戦後の世界 ～大衆社会・戦争・国際協調体制～	①大衆社会の時代 ②第一次世界大戦の展開 ③国際協調体制の形成
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px 10px;">夏期講座</div> <div>7月29日(月)～8月23日(金)</div> <div style="font-size: small;">                     高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。                 </div> </div>		
9/ 4	9 ソ連の登場とアメリカの繁栄	①ソヴィエト連邦の成立と社会主義の広がり ②アメリカ合衆国の繁栄と大衆文化の広がり ③アジアの経済と移民
18	10 国際協調体制の変容	①デモクラシーと帝国主義のジレンマ ②自由と統制のジレンマ ③世界恐慌の影響
10/ 2	11 国際協調体制の瓦解	①アジアの自立化と大衆社会の分断 ②国際協調体制の崩壊 ③世界情勢と日中戦争
16	12 第二次世界大戦と戦後秩序の形成	①戦争の始まりと戦争目的 ②無条件降伏と戦後処理構想 ③戦後の国際秩序と国際連合
30	13 戦後世界の船出とアジアの再編	①連合国の占領政策と日本 ②再編されるアジアと冷戦 ③世界の結節点としてのアジア
11/13	14 冷戦の変化と脱植民地化	①冷戦体制の確立と平和共存 ②核戦争の危機と核管理 ③第三勢力の台頭と地域紛争
27	15 冷戦下の日本の政治と経済成長	①冷戦期の日本の国内政治と外交 ②欧米諸国と日本の経済成長 ③経済成長と社会の変容
12/11	16 ベトナム戦争と世界秩序の変容	①地域連携の拡大 ②ベトナム戦争 ③広がる社会運動
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px 10px;">冬期講座</div> <div>12月23日(月)～1月3日(金)</div> <div style="font-size: small;">                     高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。 ※ 12月31日～1月3日はお休みです。                 </div> </div>		

1/ 8	17 石油危機とアジアの経済発展	①国際通貨体制の変動と石油危機 ②経済の自由化と日米貿易摩擦 ③アジア諸地域の経済発展
22	18 冷戦の終結	①冷戦の終結 ②地域紛争 ③民主化の進展
2/ 5	19 グローバル化とこれからの世界	①グローバル化と地域統合の進展 ②グローバル化の負の側面 ③岐路に立つ日本と世界
19	20 現代的な諸課題の形成と展望	①歴史から現在を見ること ②歴史を探究する方法 ③事例を取り上げて考える
<p><b>春期講座</b>      2月24日(月)～4月4日(金) (放送予定)</p> <p>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</p>		

# NHKテレビ 高校講座 日本史

## 2024年度 年間放送計画表

(2024年2月14日現在)

Eテレ 水曜日 午前10:20～10:40

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日		タイトル	学習のポイント
4/ 3 10	第1章 古代国家の形成と貴族文化の誕生	1 原始社会の生活と文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本列島の旧石器時代</li> <li>● 縄文文化</li> <li>● 縄文時代の生活</li> </ul>
17		2 弥生文化と小国家の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 弥生文化</li> <li>● 小国の分立と大陸との関係</li> <li>● 邪馬台国</li> </ul>
24		3 大和王権と古墳文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 古墳の出現と大和王権の成立</li> <li>● 大陸文化の摂取と渡来人</li> <li>● 大和王権の支配のしくみ</li> </ul>
5/ 1		4 飛鳥の朝廷と律令国家の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 遣隋使の派遣と国政の改革</li> <li>● 大化の改新</li> <li>● 律令国家のしくみ</li> </ul>
8		5 平城京と天平文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平城京と地方の支配</li> <li>● 政治と仏教の結びつき</li> <li>● 天平文化</li> </ul>
15		6 平安遷都と律令制の変容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平安遷都と政治の改革</li> <li>● 律令から格式へ</li> <li>● 弘仁・貞観文化</li> </ul>
22		7 貴族社会と摂関政治	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 藤原氏の発展</li> <li>● 摂関政治のしくみ</li> <li>● 国風文化</li> </ul>
29	第2章 武家社会の形成と生活文化のめばえ	8 武士の登場	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 武士の誕生</li> <li>● 武士団のおこり</li> <li>● 清和源氏と武士団</li> </ul>
6/ 5		9 院政と荘園	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 荘園の発達と公領</li> <li>● 院政の始まり</li> <li>● 知行国と荘園</li> </ul>
12		10 平氏政権の登場	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保元の乱・平治の乱</li> <li>● 平氏政権</li> <li>● 源平の争乱</li> </ul>
19		11 鎌倉幕府の誕生	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 幕府の成立</li> <li>● 将軍と御家人</li> <li>● 鎌倉新仏教と鎌倉文化</li> </ul>
26		12 執権による政治	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 北条氏の台頭</li> <li>● 承久の乱</li> <li>● 執権政治の確立</li> </ul>
7/ 3		13 モンゴル襲来と社会の変貌	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モンゴル襲来</li> <li>● 農業と商品流通の発達</li> <li>● 御家人社会の変化</li> </ul>
10		14 室町幕府の創設	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鎌倉幕府の滅亡</li> <li>● 南北朝の内乱</li> <li>● 室町幕府の確立</li> </ul>
17		15 室町時代の交易と文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 倭寇と日明・日朝貿易</li> <li>● 琉球と蝦夷ヶ島</li> <li>● 室町文化</li> </ul>
24		16 下剋上の社会と戦国大名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 惣村と一揆</li> <li>● 下剋上の風潮</li> <li>● 戦国大名の出現</li> </ul>
夏期講座		7月29日(月)～8月23日(金)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/28	第3章 近世社会の形成と庶民文化の展開	17 鉄砲の伝来	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鉄砲の伝来と南蛮貿易</li> <li>● キリシト教の伝来</li> <li>● 織田信長の統一事業</li> </ul>
9/ 4		18 豊臣秀吉の全国統一	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 秀吉の全国統一</li> <li>● 検地と刀狩</li> <li>● 朝鮮侵略</li> </ul>
11		19 江戸幕府と大名・朝廷	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 江戸幕府の成立</li> <li>● 大名の統制</li> <li>● 朝廷・寺社の統制</li> </ul>

18	第3章 近世社会の形成と庶民文化の展開	20 キリスト教禁止と鎖国	<ul style="list-style-type: none"> <li>●禁教と貿易統制の強化</li> <li>●島原・天草一揆と鎖国</li> <li>●鎖国下の対外関係</li> </ul>
25		21 幕府政治の進展と元禄文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●武断政治から文治政治へ</li> <li>●綱吉の政治と正徳の治</li> <li>●元禄文化</li> </ul>
10/ 2		22 江戸時代の経済と産業の発達	<ul style="list-style-type: none"> <li>●三都の繁栄</li> <li>●交通の発達</li> <li>●産業の発達</li> </ul>
9		23 幕藩体制の動揺と政治改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>●享保の改革</li> <li>●田沼時代</li> <li>●寛政の改革</li> </ul>
16		24 幕藩体制の危機	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外国船の来航</li> <li>●天保の改革</li> <li>●諸藩の改革</li> </ul>
23		25 新しい学問の形成と化政文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●蘭学から洋学へ</li> <li>●化政文化</li> <li>●庶民の生活</li> </ul>
30	第4章 近代国家の形成と国民文化の発展	26 開国と開港	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ペリーの来航</li> <li>●不平等な通商条約</li> <li>●貿易の開始とその影響</li> </ul>
11/ 6		27 幕府の滅亡	<ul style="list-style-type: none"> <li>●桜田門外の変から公武合体へ</li> <li>●攘夷から倒幕へ</li> <li>●大政奉還から王政復古へ</li> </ul>
13		28 明治維新	<ul style="list-style-type: none"> <li>●廃藩置県</li> <li>●維新の三大改革</li> <li>●殖産興業の展開</li> </ul>
20		29 立憲国家を目指して	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自由民権運動の発展</li> <li>●明治十四年の政変</li> <li>●立憲制度の調査</li> </ul>
27		30 憲法制定	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大日本帝国憲法の制定</li> <li>●政府と議会</li> <li>●条約改正の成功</li> </ul>
12/ 4		31 日清戦争	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緊張する日中関係</li> <li>●戦争の勃発と経過</li> <li>●戦後の東アジアと日本</li> </ul>
11		32 日露戦争	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ロシアの満州進出と日英同盟</li> <li>●日露戦争</li> <li>●満州経営</li> </ul>
18		33 大正デモクラシー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第一次護憲運動</li> <li>●第一次世界大戦の影響</li> <li>●原内閣の成立</li> </ul>
<b>冬期講座</b>		<b>12月23日(月)～1月3日(金)</b> <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>	<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>
1/ 8	第4章 近代国家の形成と 国民文化の発展	34 新たな国際秩序	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ヴェルサイユ条約とアジアの民族運動</li> <li>●ワシントン体制と協調外交</li> <li>●協調外交の動揺</li> </ul>
15		35 揺れ動く日本の社会と経済	<ul style="list-style-type: none"> <li>●普通選挙法と治安維持法</li> <li>●大衆文化の普及</li> <li>●金解禁と昭和恐慌</li> </ul>
22		36 日中戦争	<ul style="list-style-type: none"> <li>●満州事変</li> <li>●軍部の台頭</li> <li>●日中戦争のはじまり</li> </ul>
29		37 太平洋戦争	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第二次世界大戦と三国同盟</li> <li>●太平洋戦争の勃発</li> <li>●敗戦</li> </ul>
2/ 5	第5章 現代の世界と日本	38 占領と国内改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>●占領統治下の諸改革</li> <li>●日本国憲法の制定</li> <li>●冷戦の開始と経済復興</li> </ul>
12		39 国際社会への復帰と高度経済成長	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サンフランシスコ平和条約</li> <li>●安保改定と国内対立</li> <li>●高度経済成長</li> </ul>
19		40 激変する世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ソ連の解体と55年体制の終幕</li> <li>●長引く不況と構造改革</li> <li>●現在の世界と日本</li> </ul>
<b>春期講座</b>		<b>2月24日(月)～4月4日(金)</b> <small>(放送予定)</small>	<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>

Eテレ 水曜日 午前10:40～11:00

※ この番組は、2024年度の新番組です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 3 10	1 世界史へのまなざし	<ul style="list-style-type: none"> <li>●世界史探究とは何か</li> <li>●身近なものとして世界史</li> <li>●地球と人類の誕生</li> </ul>
17	2 古代オリエント	<ul style="list-style-type: none"> <li>●オリエントの社会</li> <li>●文字と鉄器</li> <li>●アッシリアとペルシア</li> </ul>
24	3 古代ギリシア・ローマと地中海	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ギリシア民主政治</li> <li>●ローマ帝国の繁栄</li> <li>●キリスト教の成立</li> </ul>
5/ 1	4 古代の南アジア	<ul style="list-style-type: none"> <li>●インダス文明</li> <li>●仏教の成立</li> <li>●インド古代社会の形成</li> </ul>
8	5 古代の東南アジア	<ul style="list-style-type: none"> <li>●独自の文化形成</li> <li>●港市国家</li> <li>●海を通じた交流</li> </ul>
15	6 古代の中国と中央ユーラシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中華文明と秦漢時代</li> <li>●唐の繁栄</li> <li>●遊牧民の活動</li> </ul>
22	7 <b>探究1</b> 古代文明の特質	世界諸地域の古代文明にはどのような相違点と共通点があるだろうか？
29	8 西アジアのイスラーム政権	<ul style="list-style-type: none"> <li>●イスラーム教の成立</li> <li>●イスラーム諸政権</li> <li>●イスラーム文明</li> </ul>
6/ 5	9 東ヨーロッパの成立	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビザンツ帝国と正教</li> <li>●東欧諸国家の成立</li> <li>●ロシアの成立</li> </ul>
12	10 西ヨーロッパの成立と変容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●封建社会の成立</li> <li>●十字軍と都市の発展</li> <li>●封建社会の変容</li> </ul>
19	11 宋とモンゴル帝国	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宋の社会</li> <li>●モンゴル帝国</li> <li>●ユーラシアの大交流圏</li> </ul>
26	12 大交易の時代	<ul style="list-style-type: none"> <li>●明の政策</li> <li>●アジア交易圏の活況</li> <li>●ポルトガルのアジア進出</li> </ul>
7/ 3	13 西アジア・南アジアの諸帝国	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サファヴィー朝の社会</li> <li>●ムガル帝国の社会</li> <li>●オスマン帝国の社会</li> </ul>
10	14 清とユーラシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>●清の成立と統治</li> <li>●近隣諸地域との関係</li> <li>●ロシア帝国</li> </ul>
17	15 朝鮮王朝	<ul style="list-style-type: none"> <li>●古代、中世の朝鮮半島</li> <li>●朝鮮王朝の社会</li> <li>●朝鮮通信使と日本</li> </ul>
24	16 ルネサンスと宗教改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ルネサンスと技術革新</li> <li>●宗教改革</li> <li>●国家と信教</li> </ul>
<b>夏期講座</b> 7月29日(月)～8月23日(金)		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/28	17 主権国家体制の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●主権国家体制の成立</li> <li>●オランダの繁栄と英仏</li> <li>●東欧の啓蒙専制国家</li> </ul>
9/ 4	18 国際商業と大西洋三角貿易	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ヨーロッパのアメリカ大陸進出</li> <li>●大西洋三角貿易</li> <li>●奴隷貿易の影響</li> </ul>
11	19 <b>探究2</b> 諸地域の交流と再編を学んで	交流の活発化は諸地域の人々にどのような影響を与えただろうか？

18	20	産業革命と社会問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●産業革命の展開</li> <li>●社会問題の発生</li> <li>●変わる世界</li> </ul>
25	21	アメリカ合衆国の独立とフランス革命	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アメリカ独立革命</li> <li>●フランス革命</li> <li>●大西洋革命</li> </ul>
10/ 2	22	ヨーロッパと国民国家	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ウィーン体制</li> <li>●1848年革命</li> <li>●イタリア、ドイツの統一</li> </ul>
9	23	アメリカ合衆国の発展	<ul style="list-style-type: none"> <li>●西部開拓と先住民</li> <li>●奴隷制と南北戦争</li> <li>●産業発展</li> </ul>
16	24	19世紀の西・南・東南アジア諸地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>●オスマン帝国の改革</li> <li>●インドの植民地化</li> <li>●東南アジアの植民地化</li> </ul>
23	25	19世紀の東アジア諸地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アヘン戦争と清の変革</li> <li>●日本の開国と近代国家化</li> <li>●朝鮮の近代と植民地化</li> </ul>
30	26	帝国主義と世界分割	<ul style="list-style-type: none"> <li>●帝国主義</li> <li>●アフリカ分割</li> <li>●科学や交通手段の発達</li> </ul>
11/ 6	27	第一次世界大戦とロシア革命	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第一次世界大戦の勃発</li> <li>●総力戦</li> <li>●ロシア革命</li> </ul>
13	28	戦間期の世界諸地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国際協調体制</li> <li>●戦間期の欧米各国</li> <li>●戦間期のアジア</li> </ul>
20	29	大恐慌と第二次世界大戦	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大恐慌とファシズムの台頭</li> <li>●日中戦争</li> <li>●第二次世界大戦</li> </ul>
27	30	<b>探究3</b> 資料から歴史を考えよう	「なぜドイツでナチスが支持されたか」を学ぶことは、私たちにどのような意味をもつのだろうか？
12/ 4	31	冷戦構造の成立と展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>●冷戦体制の成立</li> <li>●冷戦の展開</li> <li>●核問題</li> </ul>
11	32	アジア、アフリカの脱植民地化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●脱植民地化</li> <li>●ベトナム戦争</li> <li>●開発独裁型経済発展</li> </ul>
18	33	東アジアの現代史	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中華人民共和国の成立</li> <li>●朝鮮戦争と米国との対立</li> <li>●中ソ対立と文化大革命</li> </ul>
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月3日(金) <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/ 8	34	パレスチナ問題と現代の中東	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パレスチナ問題</li> <li>●現代の中東諸国の展開</li> <li>●イスラーム復興運動</li> </ul>
15	35	ヨーロッパの現代史とEU	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現代のヨーロッパ諸国の展開</li> <li>●EC (EU) の成立と発展</li> <li>●EUの課題</li> </ul>
22	36	アメリカ合衆国とラテンアメリカの現代史	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現代のアメリカ合衆国の展開</li> <li>●公民権運動</li> <li>●ラテンアメリカ諸国の課題</li> </ul>
29	37	ソ連、東欧の現代史と冷戦終結	<ul style="list-style-type: none"> <li>●冷戦下のソ連、東欧の展開</li> <li>●冷戦の終結</li> <li>●ソ連の解体と民族問題</li> </ul>
2/ 5	38	経済のグローバル化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アメリカ的価値観のグローバル化</li> <li>●紛争と難民の発生</li> <li>●反グローバリズムの動き</li> </ul>
12	39	中国の台頭と多極化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中国、インドの台頭</li> <li>●テクノロジーの進展</li> <li>●社会構造の変化</li> </ul>
19	40	<b>探究4</b> 地球的課題と世界史	人類社会はどのような課題に直面し、私たちはそれをどのように克服しようとしているのだろうか？
<b>春期講座</b> 2月24日(月)～4月4日(金) <small>(放送予定)</small>			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

Eテレ 月曜日・隔週放送 午前10:00～10:20

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	章	タイトル	学習のポイント
4/15	公共的な空間をつくる私たち	1 社会のなかの自己	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現代社会に生きる青年</li> <li>●個人として尊重される人間</li> <li>●社会的な存在としての人間</li> </ul>
29	公共的な空間における人間としての在り方生き方	2 共に生きるための倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>●功利主義と幸福の原理</li> <li>●義務論と公正の原理</li> <li>●環境倫理について考える</li> </ul>
5/13	公共的な空間における基本的原理	3 私たちの民主的な社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●民主主義とは</li> <li>●立憲主義とは</li> <li>●人権保障の意義と展開</li> </ul>
27	民主政治と私たち	4 民主政治と政治参加①	<ul style="list-style-type: none"> <li>●私たちの民主政治</li> <li>●地方自治のしくみと役割</li> <li>●国会、内閣のしくみと役割</li> </ul>
6/10		5 民主政治と政治参加②	<ul style="list-style-type: none"> <li>●政治参加と選挙</li> <li>●政党と利益集団</li> <li>●メディアと世論</li> </ul>
24	法の働きと私たち	6 法や規範の意義と役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>●法と社会規範の役割</li> <li>●法の成立と適用</li> <li>●法か？社会規範か？</li> </ul>
7/ 8		7 市民生活と私法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市民生活と法</li> <li>●多様な契約</li> <li>●消費者の権利と責任</li> </ul>
22		8 国民の司法参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>●司法のしくみと役割</li> <li>●刑事司法と司法参加の意義</li> <li>●私たちと裁判員制度</li> </ul>
夏期講座		7月29日(月)～8月23日(金)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
9/ 2	経済社会で生きる私たち	9 現代の経済と市場	<ul style="list-style-type: none"> <li>●私たちと経済</li> <li>●市場経済のしくみ</li> <li>●国民所得と経済成長</li> </ul>
16		10 市場経済における金融の働き	<ul style="list-style-type: none"> <li>●金融のしくみと働き</li> <li>●中央銀行の役割と金融環境の変化</li> <li>●進むキャッシュレス社会</li> </ul>
30		11 財政の役割と持続可能な社会保障制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●財政の働きと課題</li> <li>●社会保障の考え方</li> <li>●社会保障の課題とこれから</li> </ul>
10/14	私たちの職業生活	12 働くことの意義と職業選択	<ul style="list-style-type: none"> <li>●働くということ</li> <li>●多様な職業選択</li> <li>●これからのキャリア形成の課題</li> </ul>
28		13 労働者の権利と雇用・労働問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●労働者の権利</li> <li>●現代の雇用・労働問題</li> <li>●働きやすい労働環境に向けて</li> </ul>
11/11	国際社会のなかで生きる私たち	14 国際社会のルールとしくみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国際社会の成り立ち</li> <li>●国際連合の役割</li> <li>●国際社会の課題解決のためのルール</li> </ul>
25		15 国際社会と平和主義	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本の平和主義と冷戦</li> <li>●冷戦後の世界と日本</li> <li>●国際社会の平和と安全の実現に向けて</li> </ul>
12/ 9		16 国際平和への課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現代の紛争とその影響</li> <li>●平和な国際社会に向けて</li> <li>●国境を超えて広がるNGO活動</li> </ul>
冬期講座		12月23日(月)～1月3日(金) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。

1/ 6	国際社会のなかで 生きる私たち	17 グローバル化する国際経済	<ul style="list-style-type: none"> <li>●貿易のしくみ</li> <li>●国際金融のしくみと動向</li> <li>●今日の国際経済の諸課題</li> </ul>
20	持続可能な 社会づくりに 参画するために	18 探究活動① ～あなたは18歳になったら 選挙に行くか?～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●探究テーマから探究課題を決める</li> <li>●探究方法を決め、探究活動を行う</li> <li>●活動をまとめて発表し、ふり返る</li> </ul>
2/ 3		19 探究活動② ～あなたは消費者として いかに行動するか?～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●探究テーマから探究課題を決める</li> <li>●探究方法を決め、探究活動を行う</li> <li>●活動をまとめて発表し、ふり返る</li> </ul>
17		20 探究活動③ ～あなたはSDGsのどの目標なら 貢献できるか?～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●探究テーマから探究課題を決める</li> <li>●探究方法を決め、探究活動を行う</li> <li>●活動をまとめて発表し、ふり返る</li> </ul>
<b>春期講座</b>		<b>2月24日(月)～4月4日(金)</b> <small>(放送予定)</small>	<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>

Eテレ 月曜日 午前 10:30 ~ 10:50

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日		タイトル	学習のポイント
4/ 8	数と式	1 ガイダンス、循環小数	<ul style="list-style-type: none"> <li>●勉強のしかた</li> <li>●基礎道具 (項、累乗)</li> <li>●循環小数</li> </ul>
15		2 式の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>●式の展開の基本</li> <li>●乗法公式を知る</li> <li>●乗法公式による式の展開</li> </ul>
22		3 因数分解	<ul style="list-style-type: none"> <li>●乗法公式の確認</li> <li>●因数分解の基本</li> <li>●乗法公式を使って因数分解をする</li> </ul>
29		4 式の展開と因数分解の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>●式の展開の応用</li> <li>●たすきがけによる因数分解</li> <li>●因数分解の応用</li> </ul>
5/ 6		5 実数、有理数、無理数	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<math>\sqrt{\quad}</math>の意味</li> <li>●<math>\sqrt{\quad}</math>を使う</li> <li>●<math>\sqrt{\quad}</math>の乗法</li> </ul>
13		6 ルートの基本計算	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<math>\sqrt{\quad}</math>の加法</li> <li>●<math>\sqrt{\quad}</math>の減法</li> <li>●<math>\sqrt{\quad}</math>の加減の融合</li> </ul>
20		7 有理化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<math>\sqrt{\quad}</math>の除法</li> <li>●有理化とは</li> <li>●有理化の実践</li> </ul>
27		8 無理数の近似値	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平方根とは</li> <li>●平方根の表の使い方</li> <li>●身の回りにある長さを調べる</li> </ul>
6/ 3		9 1次不等式を解く	<ul style="list-style-type: none"> <li>●不等式とは</li> <li>●1次不等式の解き方</li> <li>●文字を含む1次不等式</li> </ul>
10		10 1次方程式・1次不等式の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1次方程式の文章題</li> <li>●1次不等式の文章題</li> <li>●連立1次不等式</li> </ul>
17	2次関数	11 関数	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1次関数</li> <li>●2次関数</li> <li>●コンピューターでグラフをかく</li> </ul>
24		12 2次関数の頂点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関数の平行移動の公式</li> <li>●平方完成</li> <li>●2次関数の頂点</li> </ul>
7/ 1		13 2次関数のグラフをかく	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平方完成でグラフをかく</li> <li>●因数分解でグラフをかく</li> <li>●2次関数のグラフの性質</li> </ul>
8		14 2次関数の最大値・最小値	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関数の最大値、最小値</li> <li>●定義域とは</li> <li>●定義域のある関数の最大値、最小値</li> </ul>
15		15 2次関数のグラフを応用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2次関数の対称移動</li> <li>●2次関数の最大、最小の応用</li> <li>●2次関数の決定</li> </ul>
22		16 2次方程式を解く	<ul style="list-style-type: none"> <li>●方程式とは</li> <li>●2次方程式を因数分解で解く</li> <li>●2次方程式を解の公式で解く</li> </ul>
<b>夏期講座</b>		7月29日(月) ~ 8月23日(金)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/26	2次関数	17 グラフと2次方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2次方程式と2次関数の関係</li> <li>●2次関数のグラフとx軸の共有点の座標</li> <li>●2次関数のグラフとx軸の位置関係</li> </ul>
9/ 2		18 2次方程式の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>●条件からの方程式の立て方</li> <li>●文章題を2次方程式で解決する</li> <li>●2次方程式の結果の確認</li> </ul>
9		19 2次不等式	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2次不等式の考え方</li> <li>●2次不等式と2次関数の関係</li> <li>●2次不等式を解く</li> </ul>

16	2次関数	20 2次不等式の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2次方程式の実数条件</li> <li>● 連立不等式</li> <li>● 2次不等式の文章題</li> </ul>
23		21 2次関数を情報機器でかく	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2次関数を情報機器でかく</li> <li>● 2次関数の変化をみる</li> <li>● 2次関数でデザインする</li> </ul>
30	図形と計量 (三角比)	22 鋭角の三角比の定義	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相似な三角形</li> <li>● 正弦、余弦、正接</li> <li>● 三角比の役割</li> </ul>
10/ 7		23 三角比の相互関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>● タンジェントをサインとコサインで表す</li> <li>● サインとコサインの2乗の和</li> <li>● 三角比の相互関係を使う</li> </ul>
14		24 鈍角の三角比	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 座標に三角比を用いる</li> <li>● 鈍角の三角比</li> <li>● 鈍角の三角比を使う</li> </ul>
21		25 三角形の面積	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角比を用いる三角形の面積</li> <li>● 三角形の面積の公式</li> <li>● 三角形面積の公式の利用</li> </ul>
28		26 正弦定理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 正弦定理とは</li> <li>● 正弦定理の使い方</li> <li>● 三角形の外接円の半径を求める</li> </ul>
11/ 4		27 余弦定理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 余弦定理とは</li> <li>● 余弦定理の使い方</li> <li>● 正弦定理と余弦定理の使い分け</li> </ul>
11		28 三角比と図形の計量	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 正弦定理や余弦定理を実際を使う</li> <li>● 正多角形について考える</li> <li>● 三角比の表を使う</li> </ul>
18		29 三角形の形状	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角形の成立条件</li> <li>● 正弦定理から三角形の形状を知る</li> <li>● 余弦定理から三角形の形状を知る</li> </ul>
25		30 立体図形への応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 立体図形に三角比を使う</li> <li>● 立体図形の切り方</li> <li>● 立体図形に正弦・余弦定理を使う</li> </ul>
12/ 2		31 いろいろな高さを測る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 身長を測る</li> <li>● 木の高さを測る</li> <li>● 建物の高さを測る</li> </ul>
9	データの分析	32 平均	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平均の意味</li> <li>● 仮平均</li> <li>● いろいろな平均</li> </ul>
16		33 分散、標準偏差	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 分散を求める</li> <li>● 標準偏差を求める</li> <li>● 分散・標準偏差からわかること</li> </ul>
<b>冬期講座</b>		<b>12月23日(月)～1月3日(金)</b> <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>	
<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>			
1/ 6	データの分析	34 散布図	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 散布図とは</li> <li>● 散布図を作る</li> <li>● 散布図を読む</li> </ul>
13		35 相関係数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相関係数とは</li> <li>● 相関係数を求める</li> <li>● 相関係数からわかること</li> </ul>
20		36 表計算ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 表計算ソフトの関数</li> <li>● セル</li> <li>● データの分析</li> </ul>
27		37 仮説検定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 有意水準</li> <li>● 帰無仮説</li> <li>● 対立仮説</li> </ul>
2/ 3		38 いろいろな統計量	<ul style="list-style-type: none"> <li>● データを集める</li> <li>● データをまとめる</li> <li>● データを分析する</li> </ul>
10	集合と論証	39 集合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 集合</li> <li>● ベン図</li> <li>● カルノー図</li> </ul>
17		40 命題	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 命題</li> <li>● 集合と論理</li> <li>● 必要条件、十分条件</li> </ul>
<b>春期講座</b>		<b>2月24日(月)～4月4日(金)</b> <small>(放送予定)</small>	
<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>			

Eテレ 金曜日 午前 10:20 ~ 10:40

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日		タイトル	学習のポイント
4/ 5 12	ガイダンス	1 見える数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 表現を学ぶ</li> <li>● 図形化する</li> <li>● カウントする</li> </ul>
19	第1章 場合の数と 確率	2 集合と要素の個数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 集合</li> <li>● 要素</li> <li>● 個数の表し方</li> </ul>
26		3 個数の数え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文字で置き換え</li> <li>● 表を使う</li> <li>● 樹形図を使う</li> </ul>
5/ 3		4 場合の数の和の法則と積の法則	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 和の法則</li> <li>● 積の法則</li> <li>● 和の法則と積の法則の利用</li> </ul>
10		5 順列	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 順列</li> <li>● <math>{}_nP_r</math></li> <li>● <math>{}_nP_r</math> の使い方</li> </ul>
17		6 順列の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <math>n</math> 個のものをすべて並べる順列</li> <li>● 階乗</li> <li>● 条件のついた順列</li> </ul>
24		7 いろいろな順列	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 重複順列</li> <li>● 円順列</li> <li>● じゅず順列</li> </ul>
31		8 組合せ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 順列と組合せの違い</li> <li>● <math>{}_nC_r</math></li> <li>● <math>{}_nC_r</math> の使い方</li> </ul>
6/ 7		9 組合せの利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 組合せの利用</li> <li>● 積の法則との融合</li> <li>● 組分け</li> </ul>
14		10 事象と確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 試行と事象</li> <li>● 確率の意味</li> <li>● 確率の計算</li> </ul>
21		11 排反事象の確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同時に起こる・起こらない</li> <li>● 和事象の確率</li> <li>● 排反事象の確率</li> </ul>
28		12 余事象の確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 余事象</li> <li>● 余事象の確率</li> <li>● 余事象を使う・使わない</li> </ul>
7/ 5		13 独立な試行の確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 独立な試行・独立ではない試行</li> <li>● 2 つの独立な試行の確率</li> <li>● 3 つ以上の独立な試行の確率</li> </ul>
12		14 反復試行の確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 反復試行</li> <li>● 反復試行の確率</li> <li>● <math>\sim</math>回以上の確率</li> </ul>
19		15 条件付き確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 条件付き確率</li> <li>● 積事象</li> <li>● 確率の乗法定理</li> </ul>
26		16 期待値	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 期待値</li> <li>● 期待値の定義式</li> <li>● 期待値の利用</li> </ul>
夏期講座		7月29日(月) ~ 8月23日(金)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
8/30	第2章 図形の性質	17 直線と角	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 直線と線分</li> <li>● 対頂角・同位角・錯角</li> <li>● 平行線の性質</li> </ul>
9/ 6		18 多角形の角	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角形の内角と外角</li> <li>● 多角形の内角と外角</li> <li>● 二等辺三角形</li> </ul>
13		19 三角形の合同と相似	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角形の合同と相似</li> <li>● 線分の比</li> <li>● 直角三角形の合同条件</li> </ul>

20	第2章 図形の性質	20 基本の作図と利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>●垂直二等分線・垂線の作図</li> <li>●角の二等分線の作図</li> <li>●いろいろな大きさの作図</li> </ul>
27		21 三角形の辺の比	<ul style="list-style-type: none"> <li>●三角形と比</li> <li>●中点連結定理</li> <li>●中点連結定理の利用</li> </ul>
10/ 4		22 三角形の重心	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中線</li> <li>●三角形の重心</li> <li>●三角形の重心の性質</li> </ul>
11		23 三角形の外心と内心	<ul style="list-style-type: none"> <li>●三角形の外心</li> <li>●三角形の内心</li> <li>●三角形の外心と内心の性質</li> </ul>
18		24 角の二等分線と線分の比	<ul style="list-style-type: none"> <li>●角の二等分線と線分比</li> <li>●角の二等分線と線分比の証明</li> <li>●角の二等分線と線分比の性質</li> </ul>
25		25 円の接線	<ul style="list-style-type: none"> <li>●三平方の定理</li> <li>●円の接線</li> <li>●円の外にある1点からの接線</li> </ul>
11/ 1		26 円周角の定理	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中心角・円周角</li> <li>●円周角の定理</li> <li>●円周角の定理の逆</li> </ul>
8		27 円に内接する四角形	<ul style="list-style-type: none"> <li>●円に内接する四角形</li> <li>●円に内接する四角形の性質</li> <li>●四角形が円に内接する条件</li> </ul>
15		28 接線と弦のつくる角	<ul style="list-style-type: none"> <li>●接線と弦のつくる角</li> <li>●接線と弦のつくる角の定理</li> <li>●接線と弦のつくる角の定理の利用</li> </ul>
22		29 方べきの定理と2つの円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●円の内部で交わるタイプ</li> <li>●円の外部で交わるタイプ</li> <li>●2つの円</li> </ul>
29		30 直線や平面の位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2直線の関係</li> <li>●2平面の関係</li> <li>●直線と平面の関係</li> </ul>
12/ 6		31 多面体	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多面体</li> <li>●正多面体</li> <li>●オイラーの多面体定理</li> </ul>
13	第3章 数学と 人間の活動	32 数の表し方のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10進法</li> <li>●2進法</li> <li>●2進法の計算</li> </ul>
20		33 位置を表す	<ul style="list-style-type: none"> <li>●座標</li> <li>●平面上の位置を表す</li> <li>●空間内の点の位置を表す</li> </ul>
<b>冬期講座</b>		<b>12月23日(月)～1月3日(金)</b> <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>	<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>
1/10	第3章 数学と 人間の活動	34 約数と倍数	<ul style="list-style-type: none"> <li>●約数と倍数</li> <li>●素数</li> <li>●素因数分解</li> </ul>
17		35 最大公約数と最小公倍数	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公約数と最大公約数</li> <li>●公倍数と最小公倍数</li> <li>●最大公約数と最小公倍数の利用</li> </ul>
24		36 ユークリッドの互除法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●わり算と最大公約数の関係</li> <li>●互除法の原理</li> <li>●ユークリッドの互除法</li> </ul>
31		37 はかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●長さを測る</li> <li>●重さを量る</li> <li>●時間を計る</li> </ul>
2/ 7		38 数や図形で遊ぼう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●魔法陣</li> <li>●図形のふしぎ</li> <li>●パズルをつくらう</li> </ul>
14		39 規則性・論理で遊ぼう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ハノイの塔</li> <li>●論理的な考え方</li> <li>●論理の表し方</li> </ul>
21		40 和算で遊ぼう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●和算</li> <li>●塵劫記</li> <li>●いろいろな和算から学ぶ</li> </ul>
<b>春期講座</b>		<b>2月24日(月)～4月4日(金)</b> <small>(放送予定)</small>	<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>

Eテレ 金曜日・隔週放送 午前10:00～10:20

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日			学習のポイント
4/19	総合	1 SDGs がひらく未来	<ul style="list-style-type: none"> <li>●SDGsの今</li> <li>●科学の力が未来を変える</li> <li>●一人ひとりの力で</li> </ul>
5/ 3	生物	2 微生物との共生 ～ヒトの体と細菌～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●細菌のバリアに守られる</li> <li>●腸内フローラ</li> <li>●病原菌</li> </ul>
17		3 ノーベル賞学者 大村 智 ～微生物を暮らしに役立てる～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●発酵食品</li> <li>●生態系の中での微生物の役割</li> <li>●微生物で医薬品を作る</li> </ul>
31		4 視覚 ～私たちが見ている世界～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目の構造</li> <li>●盲斑・錯視</li> <li>●体内時計</li> </ul>
6/14		5 病との闘い ～体の状態を健康に保つ～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●感染症</li> <li>●アレルギー</li> <li>●糖尿病</li> </ul>
28		6 遺伝子とは… ～iPS細胞ってなに?～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●臓器の複製</li> <li>●遺伝子はどう働く?</li> <li>●遺伝子研究の未来</li> </ul>
7/12		7 リサイクル ～地球と資源～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラスチックのリサイクル</li> <li>●金属のリサイクル</li> <li>●ガラスのリサイクル</li> </ul>
26	化学	8 スマートフォンのメカニズム ～金属とセラミックス～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●金属の種類と用途</li> <li>●レアメタル</li> <li>●セラミックス</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">夏期講座</div> 7月29日(月)～8月23日(金)			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
9/ 6	化学	9 プラスチックの科学	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラスチックの種類</li> <li>●プラスチックの性質</li> <li>●マイクロプラスチック</li> </ul>
20		10 繊維がひらく未来 ～衣料の科学～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●天然繊維</li> <li>●化学繊維</li> <li>●新しい繊維</li> </ul>
10/ 4		11 グルメの神髄 ～食品の科学～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●三大栄養素</li> <li>●ビタミンとミネラル(無機質)</li> <li>●新しい創作料理</li> </ul>
18	物理	12 テレビ技術の発展 ～光の性質～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●光の色と波長</li> <li>●多彩な色を作る</li> <li>●立体映像</li> </ul>
11/ 1		13 自動運転のしくみ ～電磁波の役割～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宇宙から見守る</li> <li>●障害物を知る</li> <li>●自動運転が描く未来</li> </ul>
15		14 エアコンのメカニズム ～熱と温度～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●熱の利用</li> <li>●ヒートポンプ</li> <li>●エアコンのしくみ</li> </ul>
29		15 発電のしくみ ～エネルギーの科学～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●これまでのエネルギー</li> <li>●姿を変えるエネルギー</li> <li>●再生可能エネルギー</li> </ul>
12/13		16 SDGs と物理	<ul style="list-style-type: none"> <li>●世界のエネルギーマップ</li> <li>●途上国のエネルギー事情</li> <li>●原子力発電</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">冬期講座</div> 12月23日(月)～1月3日(金)			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。 ※ 12月31日～1月3日はお休みです。

1/10	地学	17 暦とくらし ～太陽系の中の地球と月～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●太陽と月</li> <li>●潮の満ち引き</li> <li>●暦の歴史</li> </ul>
24		18 太陽が動かす大気と水 ～気象の科学～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●太陽のエネルギー</li> <li>●大気と海洋</li> <li>●気候と気象災害</li> </ul>
2/ 7		19 世界の絶景ポイント ～地球の活動がもたらす景観と災害～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プレートの動き</li> <li>●火山活動</li> <li>●多様な地形</li> </ul>
21		20 地震と津波 ～自然災害に備える～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地震災害</li> <li>●津波災害</li> <li>●災害を予測する</li> </ul>
<b>春期講座</b>		<b>2月24日(月) ～ 4月4日(金)</b> <small>(放送予定)</small>	<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  科目の時間枠をはなれて放送します。</small>



# NHK テレビ 高校講座 物理基礎

2024 年度 年間放送計画表

(2024 年 2 月 14 日現在)

Eテレ 木曜日 午前 10:30 ~ 10:50

※ この番組は、2024 年度の新作番組です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	編	タイトル	学習のポイント
4/ 4 11	1 編 物体の運動とエネルギー	1 運動の表し方	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運動の表し方</li> <li>● 速さの表し方</li> <li>● 変位と速度</li> </ul>
18		2 等速直線運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ものの動きをグラフで表す</li> <li>● ものの動きを式で表す</li> <li>● 合成速度と相対速度</li> </ul>
25		3 速度が変わる運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 速度が変わる運動を調べる</li> <li>● 次々変わる瞬間の速度</li> <li>● 加速度の表し方</li> </ul>
5/ 2		4 等加速度直線運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 加速度が一定の運動を調べる</li> <li>● 加速度が一定の運動をグラフで表す</li> <li>● 加速度が一定の運動を式で表す</li> </ul>
9		5 自由落下運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 落下する物体の運動</li> <li>● 自由落下運動の加速度</li> <li>● 落下運動を式で表す</li> </ul>
16		6 投げられた物の運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鉛直投射</li> <li>● 水平投射</li> <li>● 斜方投射</li> </ul>
23		7 力とつり合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 力とは</li> <li>● 力の表し方</li> <li>● 2力のつり合い</li> </ul>
30		8 力の合成と分解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2つの力を1つの力と見なす</li> <li>● 3つ以上の力のつり合い</li> <li>● 1つの力を2つに分ける</li> </ul>
6/ 6		9 垂直抗力と弾性力	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 垂直抗力</li> <li>● 弾性力</li> <li>● フックの法則</li> </ul>
13		10 慣性の法則	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ものはなぜ動くのか</li> <li>● 慣性</li> <li>● 力がはたらくと速度が変わる</li> </ul>
20		11 運動の変化と力	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 力と加速度</li> <li>● 質量と加速度</li> <li>● 運動方程式</li> </ul>
27		12 作用反作用の法則	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 力はペアで現れる</li> <li>● 作用・反作用の法則</li> <li>● 運動の3法則</li> </ul>
7/ 4		13 動摩擦力と静止摩擦力	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 動摩擦力</li> <li>● 静止摩擦力</li> <li>● 最大摩擦力</li> </ul>
11		14 空気の抵抗力	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空気の抵抗力</li> <li>● 重力</li> <li>● 終端速度</li> </ul>
18		15 水圧と浮力	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水圧</li> <li>● 浮力</li> <li>● アルキメデスの原理</li> </ul>
25		16 仕事と仕事率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仕事</li> <li>● 仕事の原理</li> <li>● 仕事率</li> </ul>
<b>夏期講座</b>		7月29日(月) ~ 8月23日(金)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/29	1 編	17 運動エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 動いている物体の持つエネルギー</li> <li>● 運動エネルギーを式で表す</li> <li>● 仕事とエネルギー</li> </ul>
9/ 5	物体の運動とエネルギー	18 位置エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高いところにある物体が持つエネルギー</li> <li>● ばねに関するエネルギー</li> <li>● 位置エネルギー</li> </ul>
12		19 力学的エネルギーの保存	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 力学的エネルギーとは</li> <li>● 力学的エネルギー保存の法則</li> <li>● 力学的エネルギーが保存されないとき</li> </ul>

19	2編 さまざまな物理現象とエネルギー	20 温度と熱	<ul style="list-style-type: none"> <li>●温度</li> <li>●熱量</li> <li>●物質の三態</li> </ul>
26		21 熱の移動と保存	<ul style="list-style-type: none"> <li>●熱量の保存</li> <li>●熱容量</li> <li>●比熱容量</li> </ul>
10/ 3		22 熱と仕事	<ul style="list-style-type: none"> <li>●内部エネルギー</li> <li>●熱のエネルギー保存則</li> <li>●熱機関と不可逆変化</li> </ul>
10		23 物理で解決しよう ①	ここまでの物理基礎の学習成果を使って課題を解決する
17		24 波の表し方	<ul style="list-style-type: none"> <li>●波とは</li> <li>●波の特徴を表す</li> <li>●媒質の振動のようすを表す</li> </ul>
24		25 横波と縦波	<ul style="list-style-type: none"> <li>●横波と縦波</li> <li>●縦波とグラフ</li> <li>●地震と波</li> </ul>
31		26 波の重ね合わせ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●波の独立性と重ね合わせの原理</li> <li>●定在波</li> <li>●波の反射</li> </ul>
11/ 7		27 音波	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音の三要素</li> <li>●音の速さ</li> <li>●うなり</li> </ul>
14		28 弦の固有振動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●固有振動数</li> <li>●共振</li> <li>●弦楽器の仕組み</li> </ul>
21		29 気柱の固有振動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●気柱の共鳴</li> <li>●気柱にできる定在波</li> <li>●管楽器の仕組み</li> </ul>
28		30 静電気と電流	<ul style="list-style-type: none"> <li>●静電気</li> <li>●電子と電気量</li> <li>●電流</li> </ul>
12/ 5		31 電流と電気抵抗	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電圧</li> <li>●電気抵抗と電気抵抗率</li> <li>●直列接続と並列接続</li> </ul>
12		32 電力と電力量	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気エネルギー</li> <li>●電力</li> <li>●電力量</li> </ul>
19		33 電流が作る磁場	<ul style="list-style-type: none"> <li>●磁石のまわりの磁界</li> <li>●電流がつくる磁界</li> <li>●電流が磁界から受ける力</li> </ul>
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月3日(金) <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/ 9	2編 さまざまな物理現象とエネルギー	34 発電機のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電磁誘導</li> <li>●誘導起電力</li> <li>●発電</li> </ul>
16		35 直流と交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>●直流と交流</li> <li>●変圧器</li> <li>●送電</li> </ul>
23		36 電磁波	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電磁波</li> <li>●電磁波の分類</li> <li>●電磁波の利用</li> </ul>
30		37 物理で解決しよう ②	ここまでの物理基礎の学習成果を使って課題を解決する
2/ 6		38 エネルギーの変換と保存	<ul style="list-style-type: none"> <li>●さまざまなエネルギー</li> <li>●エネルギーの変換と保存</li> <li>●エネルギーの利用</li> </ul>
13		39 原子核のエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●放射線と核エネルギー</li> <li>●恒星のエネルギー源</li> <li>●放射線の利用と安全性</li> </ul>
20		40 エネルギーの利用と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人間生活とエネルギー</li> <li>●使いやすいエネルギーの形</li> <li>●持続可能な社会</li> </ul>
<b>春期講座</b> 2月24日(月)～4月4日(金) <small>(放送予定)</small>			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

Eテレ 火曜日 午前10:20～10:40

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 2 9	1 私たちの暮らしと化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人間の歴史と化学</li> <li>●金属からプラスチックまで</li> <li>●化学の役割とは？</li> </ul>
16	2 純物質と混合物	<ul style="list-style-type: none"> <li>●純物質の性質</li> <li>●混合物の性質</li> <li>●混合物の分離と精製</li> </ul>
23	3 物質の三態	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物質の状態変化</li> <li>●粒子の熱運動</li> <li>●粒子間の力</li> </ul>
30	4 単体と化合物	<ul style="list-style-type: none"> <li>●元素と元素記号</li> <li>●単体と化合物</li> <li>●同素体</li> </ul>
5/ 7	5 元素の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>●炎色反応で元素を調べる</li> <li>●この元素は何？</li> <li>●沈殿による検出</li> </ul>
14	6 原子	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原子の構造</li> <li>●原子の大きさと質量</li> <li>●同位体</li> </ul>
21	7 原子核と電子	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原子番号</li> <li>●質量数</li> <li>●原子の電子配置</li> </ul>
28	8 電子殻と電子配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電子の並び方</li> <li>●閉殻ってなに？</li> <li>●原子番号と電子配置の秘密</li> </ul>
6/ 4	9 元素の周期表	<ul style="list-style-type: none"> <li>●周期律とは？</li> <li>●偉大なメンデレーエフ</li> <li>●周期表の見方</li> </ul>
11	10 イオンの形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●イオンとは？</li> <li>●イオンの分類</li> <li>●イオン化エネルギー</li> </ul>
18	11 イオン結合とイオン結晶	<ul style="list-style-type: none"> <li>●陽イオンと陰イオンの結合</li> <li>●イオンでできた化合物</li> <li>●イオンでできた化合物の表し方</li> </ul>
25	12 分子と共有結合	<ul style="list-style-type: none"> <li>●分子とは？</li> <li>●共有結合</li> <li>●結合と構造式</li> </ul>
7/ 2	13 分子の極性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気陰性度</li> <li>●結合の極性</li> <li>●無極性分子と極性分子</li> </ul>
9	14 金属と金属結合	<ul style="list-style-type: none"> <li>●金属の性質</li> <li>●金属結合とは？</li> <li>●金属の利用</li> </ul>
16	15 物質の性質を学ぶ① ～無機物質～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身の回りの無機物質</li> <li>●無機物質の活用</li> <li>●無機物質の可能性</li> </ul>
23	16 物質の性質を学ぶ② ～有機化合物～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●有機化合物</li> <li>●高分子化合物とは？</li> <li>●新しい機能を持ったプラスチック</li> </ul>
<b>夏期講座</b> 7月29日(月)～8月23日(金)		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/27	17 構成粒子と物質の分類	<ul style="list-style-type: none"> <li>●配位結合</li> <li>●周期表と化学結合の関係って？</li> <li>●結晶の種類と性質</li> </ul>
9/ 3	18 原子量・分子量・式量	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原子の相対質量</li> <li>●原子量と同位体の存在比</li> <li>●分子量・式量を求める</li> </ul>
10	19 物質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アボガドロ定数</li> <li>●物質量と粒子の数</li> <li>●物質量から何がわかる？</li> </ul>

17	20	物質と気体の体積	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 気体 1 mol の体積</li> <li>● アボガドの法則</li> <li>● 気体の密度と分子量</li> </ul>
24	21	溶液の濃度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 溶解と溶液</li> <li>● 質量パーセント濃度</li> <li>● モル濃度</li> </ul>
10/ 1	22	化学反応式	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 化学反応式</li> <li>● 化学反応式の書き方</li> <li>● イオン反応式</li> </ul>
8	23	化学反応式と量的関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 化学反応式の係数</li> <li>● 係数と物質量</li> <li>● 化学反応の量的関係</li> </ul>
15	24	化学がたどってきた道	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世界の化学</li> <li>● 偉人の化学</li> <li>● 日本の化学</li> </ul>
22	25	酸と塩基	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 身近な酸と塩基を探そう！</li> <li>● 酸・塩基ってなに？</li> <li>● 広い意味での酸・塩基</li> </ul>
29	26	酸と塩基の強さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 強い酸と弱い酸</li> <li>● 電離度を考えよう！</li> <li>● 酸と塩基の価数</li> </ul>
11/ 5	27	水素イオン濃度とpH	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <math>H^+</math>と<math>OH^-</math>でわかる？</li> <li>● pHってなに？</li> <li>● 酸性・中性・塩基性</li> </ul>
12	28	指示薬とpHの測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いろいろなpH指示薬</li> <li>● 身の回りの物質のpH</li> <li>● 環境のpH</li> </ul>
19	29	中和反応と塩の性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中和反応とは？</li> <li>● 塩の種類</li> <li>● 正塩は酸性？ 中性？ 塩基性？</li> </ul>
26	30	中和反応の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家庭内の中和反応</li> <li>● 環境の改善にも中和反応</li> <li>● 食品にも中和反応</li> </ul>
12/ 3	31	中和反応の量的関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <math>H^+</math>と<math>OH^-</math>で何ができる？</li> <li>● 酸と塩基の量的関係</li> <li>● 中和したことを確かめる</li> </ul>
10	32	中和滴定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中和滴定とは？</li> <li>● 中和滴定をやってみよう</li> <li>● 滴定曲線と指示薬の選択</li> </ul>
17	33	酸化・還元	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 酸素のやりとり</li> <li>● マグネシウムの燃焼</li> <li>● 水素のやりとり</li> </ul>
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月3日(金) <small>※ 12月31日～1月3日はお休みです。</small>			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/ 7	34	酸化・還元と酸化数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電子のやりとり</li> <li>● 酸化数の決め方</li> <li>● 酸化数の変化と酸化・還元</li> </ul>
14	35	酸化剤と還元剤	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 酸化剤と還元剤とは？</li> <li>● 酸化剤と還元剤の反応</li> <li>● 酸化剤と還元剤の利用</li> </ul>
21	36	金属のイオン化傾向	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 陽イオンのなりやすさ</li> <li>● 金属のイオン化列と反応性</li> <li>● 金属を析出させよう</li> </ul>
28	37	電池と電気分解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ダニエル電池のしくみ</li> <li>● 一次電池と二次電池</li> <li>● 電気分解とは？</li> </ul>
2/ 4	38	身近な酸化還元反応	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 酸化還元反応と日常生活</li> <li>● 鉄を酸化させる</li> <li>● 金属の製錬</li> </ul>
11	39	化学が拓く世界① ～くらしを支える科学技術～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 身近な科学技術</li> <li>● 食品を保存する科学技術</li> <li>● 安全なくらしを守る科学技術</li> </ul>
18	40	化学が拓く世界② ～持続可能な社会と科学技術～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境にやさしいモノづくり</li> <li>● 持続可能な世界のための科学技術</li> <li>● これからの社会と化学</li> </ul>
<b>春期講座</b> 2月24日(月)～4月4日(金) <small>(放送予定)</small>			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

Eテレ 火曜日 午前10:00～10:20

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 2 9	1 生物の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生物と無生物のちがいをあげてみよう</li> <li>● 動物と植物のちがい</li> <li>● 動物でも植物でもないもの</li> </ul>
16	2 生物の多様性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地球上にすむ多様な生物</li> <li>● 進化の系統(系統樹)</li> <li>● 進化の証拠</li> </ul>
23	3 生物の共通性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生物の特徴</li> <li>● 細胞・遺伝・DNA</li> <li>● エネルギー・恒常性</li> </ul>
30	4 細胞の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 真核細胞の構造</li> <li>● 原核細胞の構造</li> <li>● ウイルスは生物か?</li> </ul>
5/ 7	5 生体とATP	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生命活動とエネルギー</li> <li>● ATPの構造</li> <li>● 代謝</li> </ul>
14	6 酵素のはたらき	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 酵素のはたらきを調べよう</li> <li>● 酵素の構造とはたらき</li> <li>● 酵素の性質</li> </ul>
21	7 呼吸	<ul style="list-style-type: none"> <li>● なぜ呼吸をするのか?</li> <li>● 呼吸の化学反応</li> <li>● ミトコンドリアの構造とはたらき</li> </ul>
28	8 光合成	<ul style="list-style-type: none"> <li>● なぜ光合成をするのか?</li> <li>● 光合成の化学反応</li> <li>● 細胞内共生説とは何か?</li> </ul>
6/ 4	9 生物と遺伝子	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 遺伝情報と形質</li> <li>● DNAと染色体</li> <li>● ゲノム</li> </ul>
11	10 DNAの構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 塩基の相補性</li> <li>● DNAの構造</li> <li>● 塩基の並び方</li> </ul>
18	11 DNAの複製と分配	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 体細胞分裂を観察しよう</li> <li>● DNAが複製されるしくみ</li> <li>● 細胞の分裂とDNA</li> </ul>
25	12 タンパク質	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 五大栄養素とは何か?</li> <li>● 生命活動とタンパク質</li> <li>● タンパク質とアミノ酸</li> </ul>
7/ 2	13 タンパク質と遺伝情報 ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アミノ酸とDNAの対応</li> <li>● DNAからタンパク質へ</li> <li>● DNAとRNAの違い</li> </ul>
9	14 タンパク質と遺伝情報 ②	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 転写のしくみ</li> <li>● 翻訳のしくみ</li> <li>● 遺伝暗号表</li> </ul>
16	15 細胞の分化と遺伝子	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 受精卵の特徴</li> <li>● 細胞の分化</li> <li>● iPS細胞</li> </ul>
23	16 遺伝子と私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 遺伝子のちがい</li> <li>● 遺伝子の変異</li> <li>● 変異の積み重ねがもたらすもの</li> </ul>
<b>夏期講座</b> 7月29日(月)～8月23日(金)		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/27	17 体内環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 体内環境をつくる体液</li> <li>● 恒常性とは何か?</li> <li>● 体内環境を維持するしくみと循環系</li> </ul>
9/ 3	18 神経系による情報伝達 ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運動前後の体の変化</li> <li>● 心臓の拍動の調節</li> <li>● 自律神経系による調節</li> </ul>
10	19 神経系による情報伝達 ②	<ul style="list-style-type: none"> <li>● さまざまな神経</li> <li>● 脳の構造とはたらき</li> <li>● 脳死について</li> </ul>

17	20	内分泌系による情報伝達	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ホルモンとは何か？</li> <li>● ホルモンによる調節</li> <li>● ホルモンの分泌量の調節</li> </ul>
24	21	血糖濃度の調節	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 血糖とは何か？</li> <li>● 血糖濃度を調整するしくみ</li> <li>● 糖尿病とは</li> </ul>
10/ 1	22	人体図鑑	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 体内環境を調節している器官</li> <li>● 心臓、肝臓、腎臓の構造とはたらき</li> <li>● さまざまな器官の病気</li> </ul>
8	23	免疫のしくみ ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 体を守るしくみ</li> <li>● 自然免疫</li> <li>● 血液凝固</li> </ul>
15	24	免疫のしくみ ②	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 適応免疫</li> <li>● 体液性免疫</li> <li>● 細胞性免疫</li> </ul>
22	25	免疫の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 記憶細胞と二次応答</li> <li>● 免疫グロブリン</li> <li>● 予防接種とワクチン・血清療法</li> </ul>
29	26	免疫とさまざまな疾患	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アレルギー</li> <li>● 自己免疫疾患</li> <li>● HIV と AIDS</li> </ul>
11/ 5	27	体内環境と私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>● がんの治療法</li> <li>● がんの検診</li> <li>● さまざまな器官の機能と調和</li> </ul>
12	28	身のまわりの植生 ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 植物のある風景を探してみよう</li> <li>● 植生と光環境</li> <li>● 森林の階層構造</li> </ul>
19	29	身のまわりの植生 ②	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 土壌のいろいろ</li> <li>● 森林の植物と土壌</li> <li>● 生物の環境形成作用</li> </ul>
26	30	植生の遷移	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 植生の遷移の要因</li> <li>● 遷移と環境</li> <li>● ギャップ更新と二次遷移</li> </ul>
12/ 3	31	さまざまな植物の環境への適応	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 気温への生理的な適応</li> <li>● 降水量への生理的な適応</li> <li>● 動物との関係</li> </ul>
10	32	遷移とバイオーム ① ～世界のバイオーム～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バイオームとは何か？</li> <li>● 陸上のバイオーム</li> <li>● 森林・草原・荒原と遷移の関係</li> </ul>
17	33	遷移とバイオーム ② ～日本のバイオーム～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水平分布</li> <li>● 垂直分布</li> <li>● 暖かさの指数</li> </ul>
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月3日(金) <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/ 7	34	生態系における生物の多様性 ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ちりめんじゃこの観察から言えること</li> <li>● 地表を歩きまわる生物の観察</li> <li>● 食物網と生態ピラミッド</li> </ul>
14	35	生態系における生物の多様性 ②	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海の生物の多様性と環境</li> <li>● 陸の生物の多様性と環境</li> <li>● 生物の多様性の3つの視点</li> </ul>
21	36	生態系における生物間関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生物間関係とは</li> <li>● キーストーン種</li> <li>● 生物種の絶滅</li> </ul>
28	37	生態系と人為的攪乱 <small>かく</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人為的攪乱</li> <li>● 生態系のバランス</li> <li>● マイクロプラスチック問題</li> </ul>
2/ 4	38	生態系の保全 ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生物の多様性を守る認証制度</li> <li>● 生態系サービス</li> <li>● 環境アセスメント</li> </ul>
11	39	生態系の保全 ②	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 外来生物が生態系に与える影響</li> <li>● レッドデータブック</li> <li>● ヒトと生態系の共存</li> </ul>
18	40	生態系と私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バイオームと人々の生活</li> <li>● 人新世の時代とは？</li> <li>● この地球で私たちが生きていくには？</li> </ul>
<b>春期講座</b> 2月24日(月)～4月4日(金) <small>(放送予定)</small>			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

# NHK テレビ 高校講座 地学基礎

2024 年度 年間放送計画表

(2024 年 2 月 14 日現在)

Eテレ 火曜日 午前 10:40 ~ 11:00

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	編	タイトル	学習のポイント
4/ 2 9	第1編 私たちの宇宙の進化	1 ビッグバンと宇宙の誕生	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビッグバン</li> <li>●宇宙の膨張</li> <li>●宇宙の晴れ上がり</li> </ul>
16		2 恒星の進化とその最後	<ul style="list-style-type: none"> <li>●星雲と星の誕生</li> <li>●赤色巨星</li> <li>●超新星爆発</li> </ul>
23		3 天の川銀河とブラックホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>●天の川銀河</li> <li>●銀河と巨大ブラックホール</li> <li>●宇宙でつくられる元素</li> </ul>
30		4 銀河と宇宙の大規模構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>●銀河の誕生</li> <li>●暗黒物質</li> <li>●宇宙の大規模構造</li> </ul>
5/ 7		5 太陽系の誕生	<ul style="list-style-type: none"> <li>●太陽系のすがた</li> <li>●地球の誕生</li> <li>●太陽系形成のなぞ</li> </ul>
14		6 太陽系天体の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地球型惑星</li> <li>●木星型惑星</li> <li>●太陽系小天体</li> </ul>
21		7 太陽の素顔	<ul style="list-style-type: none"> <li>●太陽の表面</li> <li>●太陽の大気</li> <li>●太陽のスペクトル</li> </ul>
28		8 太陽の活動と地球への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>●黒点数の変化</li> <li>●フレアと太陽風</li> <li>●太陽と地球環境</li> </ul>
6/ 4		9 太陽系の広がりと地球	<ul style="list-style-type: none"> <li>●太陽系の果て</li> <li>●ハビタブルゾーン</li> <li>●かけがえのない地球</li> </ul>
11	第2編 私たちの地球の変遷と生物の変化	10 地層の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地層と層理面</li> <li>●堆積構造</li> <li>●さまざまな堆積岩</li> </ul>
18		11 地質構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>●しゅう曲と断層</li> <li>●不整合</li> <li>●変成岩</li> </ul>
25		12 地層と古環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地層累重の法則</li> <li>●示準化石と示相化石</li> <li>●地層の対比</li> </ul>
7/ 2		13 地球史の最初期	<ul style="list-style-type: none"> <li>●マグマの海</li> <li>●太古の岩石</li> <li>●プレート運動の始まり</li> </ul>
9		14 先カンブリア時代	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生物の出現</li> <li>●光合成の始まり</li> <li>●不思議な形態の生物群</li> </ul>
16		15 古生代	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生物の爆発的進化</li> <li>●古生代の生物</li> <li>●古生代の大量絶滅</li> </ul>
23		16 中生代	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中生代の生物</li> <li>●恐竜の世界</li> <li>●白亜紀末の大量絶滅</li> </ul>
夏期講座		7月29日(月) ~ 8月23日(金)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/27	第2編	17 新生代	<ul style="list-style-type: none"> <li>●草原の誕生</li> <li>●第四紀の氷河時代</li> <li>●人類の変化</li> </ul>
9/ 3	第3編 私たちの大地	18 地球の形と大きさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地球の形</li> <li>●地球の大きさ</li> <li>●地球の詳しい形と重力</li> </ul>
10		19 地球の構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地球内部の調べ方</li> <li>●地球の層構造</li> <li>●地球内部の構成物質</li> </ul>

17	第3編 私たちの大地	20 地球内部の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球内部の区分</li> <li>プレートは動く</li> <li>プレートが動く原動力</li> </ul>
24		21 プレートの境界	<ul style="list-style-type: none"> <li>遠ざかる境界</li> <li>近づく境界</li> <li>すれ違う境界</li> </ul>
10/ 1		22 地震のメカニズム	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレート境界で起こる地震の断層</li> <li>震源域</li> <li>地震波のエネルギー</li> </ul>
8		23 海溝の地震	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震発生のしくみ</li> <li>南海トラフ</li> <li>巨大地震の繰り返し</li> </ul>
15		24 活断層の地震	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレート内部の地震</li> <li>活断層とは</li> <li>さまざまな地震</li> </ul>
22		25 火山ができる場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>海嶺と火山</li> <li>沈み込み帯と火山</li> <li>ホットスポットと火山</li> </ul>
29		26 火山活動の多様性	<ul style="list-style-type: none"> <li>火山の噴火と形</li> <li>火成岩と造岩鉱物</li> <li>火山の恵み</li> </ul>
11/ 5	第4編 私たちの空と海・地球のこれから	27 地球の大気	<ul style="list-style-type: none"> <li>大気の組成</li> <li>高度による気圧の変化</li> <li>大気の温度構造</li> </ul>
12		28 地球の熱収支	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽放射</li> <li>地球放射</li> <li>温室効果</li> </ul>
19		29 大気の大循環	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハドレー循環</li> <li>貿易風</li> <li>偏西風</li> </ul>
26		30 風がつくる世界の気象	<ul style="list-style-type: none"> <li>モンスーン</li> <li>地球規模の大気の流れ</li> <li>大気の大循環と熱輸送</li> </ul>
12/ 3		31 雲と降水のメカニズム	<ul style="list-style-type: none"> <li>対流圏</li> <li>雲の発生</li> <li>降水のしくみ</li> </ul>
10		32 海水とその運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>海水の温度分布</li> <li>表層の海流</li> <li>深層循環</li> </ul>
17		33 大気と海洋の相互作用	<ul style="list-style-type: none"> <li>エルニーニョとラニーニャ</li> <li>台風の発達</li> <li>海の恵みと災害</li> </ul>
<b>冬期講座</b>		12月23日(月)～1月3日(金) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/ 7	第4編 私たちの空と海・地球のこれから	34 日本の自然環境の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然景観を楽しむ</li> <li>日本の資源</li> <li>自然エネルギー</li> </ul>
14		35 地震による災害と防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の地震災害</li> <li>津波と山崩れ</li> <li>緊急地震速報</li> </ul>
21		36 火山による災害と防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>火山災害</li> <li>噴火予知と災害</li> <li>ハザードマップ</li> </ul>
28		37 気象災害と防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の四季</li> <li>気象災害</li> <li>災害と人間の関わり</li> </ul>
2/ 4		38 地球環境の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球システム</li> <li>炭素の循環システム</li> <li>フィードバック</li> </ul>
11		39 人間活動がもたらす自然環境の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>オゾン層の破壊</li> <li>二酸化炭素の増加</li> <li>環境変化の予測</li> </ul>
18		40 持続可能な社会に	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球環境を守る国際連携</li> <li>代替エネルギー</li> <li>持続可能な社会をつくる</li> </ul>
<b>春期講座</b>		2月24日(月)～4月4日(金) (放送予定)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

Eテレ 金曜日・隔週放送 午前11:10～11:30

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 5 12	1 アートって何？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アートの役割</li> <li>●デッサンとデューシャン</li> <li>●落書きとアート</li> </ul>
26	2 美術館	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術館の役割 学芸員の役割</li> <li>●新しい美術館コンセプト</li> </ul>
5/10	3 鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術の約束事</li> <li>●鑑賞を楽しむ手がかり</li> <li>●約束事に沿って鑑賞する</li> </ul>
24	4 色彩と感情	<ul style="list-style-type: none"> <li>●色彩から受ける印象</li> <li>●色の見え方の違い</li> <li>●色の組み合わせ</li> </ul>
6/ 7	5 光と影	<ul style="list-style-type: none"> <li>●光と影から受ける印象</li> <li>●光と影の関係</li> <li>●レンブラントライティング</li> </ul>
21	6 人を描く	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人体を知る</li> <li>●文化によって異なる人の描き方</li> <li>●特徴を見つけ、誇張して描く</li> </ul>
7/ 5	7 風景を描く	<ul style="list-style-type: none"> <li>●視点</li> <li>●遠近法</li> <li>●透視図法</li> </ul>
19	8 建築と美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>●建築の美しさ</li> <li>●建築設計とは</li> <li>●震災と建築</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px 10px; display: inline-block;">夏期講座</div> 7月29日(月)～8月23日(金)		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
8/30	9 日本美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カワイイアート</li> <li>●琳派</li> <li>●ジャポニスム</li> </ul>
9/13	10 複製	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本物と複製</li> <li>●複製芸術の歴史</li> <li>●現代の複製芸術</li> </ul>
27	11 写真と絵画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●写真がアートを変えた</li> <li>●写真を作る</li> <li>●記録する</li> </ul>
10/11	12 アートとジェンダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●性を描く</li> <li>●絵筆を持った女性たち</li> <li>●SDGs とアート</li> </ul>
25	13 テクノロジー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「動くアート」からの発展</li> <li>●デジタル技術の登場</li> <li>●アナログとデジタルの融合</li> </ul>
11/ 8	14 文字	<ul style="list-style-type: none"> <li>●文字のデザイン</li> <li>●文字でデザイン</li> <li>●伝わるデザイン</li> </ul>
22	15 プロダクトデザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プロダクトデザインとは</li> <li>●機能性とデザイン性</li> <li>●誰のためのデザイン？</li> </ul>
12/ 6	16 マンガとアニメーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>●絵を動かしたい！</li> <li>●画と文字で表現する</li> <li>●アニメーションとは</li> </ul>
20	17 映像	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アート作品としての映像</li> <li>●映像表現を楽しむ</li> <li>●イメージを動きで表現する</li> </ul>

<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月3日(金) <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/17	18 社会とアート	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域と芸術</li> <li>● アートプロジェクト</li> <li>● 市民参加のアート制作</li> </ul>
31	19 アートとSDGs	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国境を越えるアート</li> <li>● 環境とアート</li> <li>● アートは何を訴えるか</li> </ul>
2/14	20 これからの美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 命や生活を救うアート</li> <li>● アートはどこに向かうか</li> <li>● あなたにとってのアートとは？</li> </ul>
<b>春期講座</b> 2月24日(月)～4月4日(金) <small>(放送予定)</small>		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

# NHKテレビ 高校講座 芸術 書道 I

2024年度 年間放送計画表

(2024年2月14日現在)

Eテレ 金曜日・隔週放送 午前11:10～11:30

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日		タイトル	学習のポイント
4/19	書写から 書道へ	1 書はアートだ! ～書写から書道へ～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●漢字と仮名の調和</li> <li>●文房四宝(筆・墨・硯・紙)</li> <li>●書の鑑賞とは?</li> </ul>
5/3	漢字仮名 交じりの書	2 一本の線に表情が宿る ～漢字仮名交じりの書～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●線と筆使い</li> <li>●墨の濃淡</li> <li>●いろいろな筆</li> </ul>
17	漢字の書 楷書	3 はじめは臨書から ～漢字の書入門～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●臨書ってなに?</li> <li>●欧陽詢と虞世南</li> <li>●筆ができるまで</li> </ul>
31		4 書の表情いろいろ ～書風を比べてみよう～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●褚遂良と顔真卿</li> <li>●軽快な書と重厚な書</li> <li>●筆の材質 毛の種類</li> </ul>
6/14		5 石に刻んだ書 ～世界遺産・龍門石窟～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仏像の由来を伝える造像記</li> <li>●さまざまな石碑</li> <li>●拓本のとり方</li> </ul>
28	漢字仮名 交じりの書	6 手書きだから伝わること ～生活の中の書～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●書式を知ろう</li> <li>●硬筆の書</li> <li>●筆記具の種類</li> </ul>
7/12	漢字の書	7 写経に挑戦! ～般若心経～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「隅寺心経」を写す</li> <li>●文化と書</li> <li>●墨ができるまで</li> </ul>
26		8 それは甲骨文から始まった ～書の歴史～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●甲骨文と金文</li> <li>●始皇帝の文字統一</li> <li>●篆書から楷書まで</li> </ul>
夏期講座		7月29日(月)～8月23日(金)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
9/6	漢字の書	9 書聖・王羲之の世界 ～行書を始めよう～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●行書の特徴</li> <li>●「蘭亭序」伝説</li> <li>●王羲之の生涯</li> </ul>
20		10 日本の書のパイオニア ～空海「風信帖」～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「風信帖」先輩への手紙</li> <li>●三筆 ～平安の書家～</li> <li>●紙の種類</li> </ul>
10/4		11 躍動する筆 ～草書～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●草書の特徴</li> <li>●「真草千字文」千字の草書</li> <li>●和紙のできるまで</li> </ul>
18		12 木簡に書いてみよう ～隷書～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●木簡が紙がわり?!</li> <li>●隷書の特徴</li> <li>●硯のできるまで</li> </ul>
11/1		13 書体のルーツを探る ～篆書～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●篆書とは?</li> <li>●書の造形を楽しもう</li> <li>●書の文化を伝える知恵</li> </ul>
15	仮名の書	14 ひらがなの誕生 ～いろは歌～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●いろは歌を書こう</li> <li>●仮名の成立</li> <li>●仮名の用具</li> </ul>
29		15 書いてこそ美しい和歌 ～「高野切」～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「高野切」古今和歌集の写本</li> <li>●変体仮名を知ろう</li> <li>●つなげて書こう</li> </ul>
12/13		16 散らし書きに挑戦 ～仮名の表現～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●紙も美しい「蓬萊切」</li> <li>●散らし書きとは?</li> <li>●平安の紙文化・料紙</li> </ul>
冬期講座		12月23日(月)～1月3日(金) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

1/10	鑑賞	17 見る！そして感じよう！ ～書の鑑賞～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●古典に学ぼう</li> <li>●掛軸の謎を探ろう</li> <li>●書を修復する</li> </ul>
24	篆刻と 刻字	18 オリジナルの印を刻もう ～篆刻～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●篆刻に挑戦</li> <li>●大胆に彫ろう</li> <li>●書の立体表現</li> </ul>
2/ 7	漢字仮名 交じりの書	19 手書きのぬくもり ～漢字仮名交じりの表現～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身のまわりの書</li> <li>●さまざまな素材</li> <li>●表装 ～書を飾る～</li> </ul>
21	創作	20 自分の書を創造する！ ～創作～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●古典を生かす</li> <li>●書の構成</li> <li>●印を押す ～落款～</li> </ul>
<b>春期講座</b>		<b>2月24日(月) ～ 4月4日(金)</b> <small>(放送予定)</small>	<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  科目の時間枠をはなれて放送します。</small>

Eテレ 木曜日 午前10:00～10:20

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル		学習のポイント
4/ 4 11	1	● Warm-Up 英語の世界に親しもう	(文法・表現) 英語と日本語の違い (英語のツボ) 学習法 辞書の使い方 (学習の目標) 英語の世界に親しむ
18	2	● Pre-Lesson 1 自己紹介をしよう	(文法・表現) be動詞 (英語のツボ) 自己紹介の表現 (学習の目標) 自己紹介ができるようになる
25	3	● Pre-Lesson 2 ● Communication 1 自分の趣味について話そう	(文法・表現) 一般動詞 (英語のツボ) 自己紹介の文化の違い (学習の目標) 自分の趣味について話せる
5/ 2	4	● Lesson1 過去にしたことを伝えよう	(文法・表現) 一般動詞の過去形 (英語のツボ) edをつける語つけない語 (学習の目標) 過去にしたことを話せる
9	5	過去の状態について説明しよう	(文法・表現) be動詞の過去形 (英語のツボ) 英語の慣用表現 (学習の目標) 過去の状態について説明できる
16	6	● Lesson 2 今していることを伝えよう	(文法・表現) 現在進行形 (英語のツボ) 進行形にしない動詞 (学習の目標) 今していることを伝えられる
23	7	相手に質問してみよう	(文法・表現) 文法のおさらい 英語の語順 (英語のツボ) 過去進行形 (学習の目標) 相手に質問することができる
30	8	● Lesson 3 できることを伝えよう	(文法・表現) 助動詞 can (英語のツボ) 学習法 英語の発音 (学習の目標) 「～できる」と伝えられる
6/ 6	9	自分の意志を伝えよう	(文法・表現) 助動詞 will (英語のツボ) 冠詞the をつける言葉 (学習の目標) 「～するつもり」と伝えられる
13	10	● Communication 2 道案内をしよう	(文法・表現) 命令(指示)文 (英語のツボ) showとtell の違い (学習の目標) 道案内ができる
20	11	● Lesson 4 やりたいことを伝えよう	(文法・表現) to不定詞(名詞用法) (英語のツボ) 不定詞と動名詞① (学習の目標) やりたいことについて伝えられる
27	12	レットライ! 自分の夢や目標を発表しよう	(文法・表現) 話を展開させる表現 (英語のツボ) ショートスピーチ 文と文をつなぐ (学習の目標) 自分の夢や目標を話せる
7/ 4	13	● Lesson4 目的を伝えよう	(文法・表現) to不定詞(副詞用法・形容詞用法) (英語のツボ) to不定詞の働き (学習の目標) 「～するために」と伝えられる
11	14	理由を加えて説明しよう	(文法・表現) 不定詞のまとめ (英語のツボ) becauseの使い方 (学習の目標) 理由を加えて説明できる
18	15	レットライ! 英文Eメールを書こう	(文法・表現) 英語の文章構成 (英語のツボ) 日本的な発想を捨てよう (学習の目標) 英文Eメールを書くことができる
25	16	● Extra Target 1 文と文をつないで会話してみよう	(文法・表現) 接続詞whenとthat (英語のツボ) 単語が言えない時の対処法 (学習の目標) 文と文をつなげて会話ができる
<b>夏期講座</b> 7月29日(月)～8月23日(金)			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
8/29	17	● Lesson5 楽しんでいることを伝えよう	(文法・表現) 動名詞 (英語のツボ) 不定詞と動名詞② (学習の目標) 楽しんでいることを伝えられる
9/ 5	18	得意なことを伝えよう	(文法・表現) 動名詞 (英語のツボ) 学習法 スピーキング (学習の目標) 得意なことや自分の夢を伝えられる
12	19	● Let's Listen 2 買い物をしてみよう	(文法・表現) 買い物で使う表現 (英語のツボ) would like to (学習の目標) 買い物ができる

19	20	● Reading 1	小ばなしを聞かせよう	(文法・表現) 抑揚や表情 (英語のツボ) ユーモアの文化 (学習の目標) 小ばなしで聞き手を楽しませることができる
26	21	● Lesson 6	写真や絵を説明しよう	(文法・表現) 受け身 (英語のツボ) 受け身はどんな時に使う？ (学習の目標) 写真や絵について説明できる
10/ 3	22		写真や絵について質問し合おう	(文法・表現) 受け身 (英語のツボ) 感想、感情を伝える (学習の目標) 写真や絵について会話ができる
10	23	● Lesson 7	2つのものを比べて説明しよう	(文法・表現) 比較表現 (比較級) (英語のツボ) er 型とmore 型 (学習の目標) 2つのものを比べて説明できる
17	24		3つ以上のものを比べて説明しよう	(文法・表現) 比較表現 (最上級) (英語のツボ) better best (学習の目標) 3つ以上のものを比べて説明できる
24	25		レッツトライ! 自分のヒーローを紹介しよう	(文法・表現) 比較表現を使う (英語のツボ) 学習法 ライティング (学習の目標) あこがれの人物を説明できる
31	26	● Lesson 8	経験を伝えよう	(文法・表現) 現在完了形 (経験) (英語のツボ) haveをつける意味 (学習の目標) 自分の経験を説明できる
11/ 7	27		続いている状態を伝えよう	(文法・表現) 現在完了形 (継続) (英語のツボ) 現在完了形共通のニュアンス (学習の目標) ずっとしていることを説明できる
14	28	● Communication 3	レッツトライ! 乗り換え案内をしてみよう	(文法・表現) 乗り換え案内の表現 (英語のツボ) take とget on (学習の目標) 鉄道の乗り換え案内ができる
21	29	● Lesson 9	環境問題について考えてみよう	(文法・表現) It is...to~で大切なことを伝える (英語のツボ) 学習法 リスニング (学習の目標) 英語を聴き取れる
28	30		言葉に情報を加えて説明しよう (1)	(文法・表現) 現在分詞 (英語のツボ) 名詞の後ろから修飾する (学習の目標) 情報を加えて説明できる ①
12/ 5	31		言葉に情報を加えて説明しよう (2)	(文法・表現) 過去分詞 (英語のツボ) 現在分詞と過去分詞の違い (学習の目標) 情報を加えて説明できる ②
12	32	レッツトライ!	時事英語に親しもう	(文法・表現) 英語の記事の読み方 (英語のツボ) 省略語のいろいろ (学習の目標) 時事英語に興味を持つ
19	33		自分の問題について発表しよう	(文法・表現) アドバイスする表現 (英語のツボ) ペアトークをしてみよう (学習の目標) 自分の悩みや問題を説明できる
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月3日(金) 高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを <small>※12月31日～1月3日はお休みです。 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>				
1/ 9	34	● Lesson 10	海外の文化や社会について考えてみよう	(文法・表現) 代名詞をつかむ (英語のツボ) 学習法 リーディング (学習の目標) 興味のある国について話をする
16	35		どんな物かくわしく説明しよう	(文法・表現) 関係代名詞 that (英語のツボ) 関係代名詞の役割 (学習の目標) 物をくわしく説明できる
23	36		どんな人かくわしく説明しよう	(文法・表現) 関係代名詞 who (英語のツボ) whoとthat (学習の目標) 人をくわしく説明できる
30	37		レッツトライ! SNSで英語の世界を広げよう	(文法・表現) 気持ちを伝える表現 (英語のツボ) 学習法 単語力をつける (学習の目標) SNSで英語の世界を広げる
2/ 6	38	● Reading 2	物語を楽しもう	(文法・表現) 物語のせりふを言ってみる (英語のツボ) 学習法 音読のすすめ (学習の目標) 短い物語を楽しむことができる
13	39	● Extra Target 3	願望を伝えよう	(文法・表現) 仮定法 (英語のツボ) 条件を表すifと仮定を表すif (学習の目標) 願望を伝えられる
20	40	レッツトライ!	自分のことや考えを伝えよう	●1年間の学習の成果を振り返る
<b>春期講座</b> 2月24日(月)～4月4日(金) 高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを <small>(放送予定) 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>				



# NHK テレビ 高校講座 家庭総合

2024 年度 年間放送計画表

(2024 年 2 月 14 日現在)

Eテレ 金曜日 午前 10:40 ~ 11:00

※ この番組は、2024 年度の新作番組です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	章	タイトル	学習のポイント
4/ 5 12	見生涯を 通す  人生をつくる	1 自立ってどういうこと?	● 良い暮らしとは? ● どうなったらオトナ? ● 生活をマネジメントする
19		2 人生設計…今できることは?	● 人生 100 年時代を生きる ● 変化する「私たちの暮らし」 ● ライフスタイルをつくる
26		3 差別はもうなくなった?	● 当たり前を問い直す ● ジェンダー・ギャップ ● 教育とジェンダー
5/ 3		4 対等な関係ってなんだろう?	● パートナーシップ ● 愛情と暴力の間 ● 身近な他者とどう向き合うか
10		5 結婚いろいろ…?	● さまざまなライフスタイル ● LGBTQ ● 里親制度
17		6 家族ってなに?	● 家族とは ● 家庭の機能の変化 ● 家族と法律
24		7 二択で行き詰まった! そんなときは?	● 職業労働 ● 家事労働 ● ワークライフバランス
31		8 ご近所づきあいはメンドクサイ?	● 地域の中での暮らし ● 地域福祉 ● 地域で支え合う暮らし
6/ 7	子どもと共に育つ	9 私の体は誰のもの?	● 自分の尊重、相手の尊重 ● 次世代を育む責任と権利 ● プライバシーと性的同意
14		10 赤ちゃんってどんな生き物?	● 赤ちゃんの持つすごい力 ● 愛着という安全基地 ● 身体・心の発達
21		11 どんな子育てをしたい?	● 七つまでは神のうち ● 子どもの遊び・子どもが遊ぶ ● 子育て・親育ち
28		12 子どもが子どもでいるためには?	● 〈ケア〉される存在 ● 見守りとサポート ● 権利・法律・制度
7/ 5	超高齢社会を共に生きる	13 「高齢者」って誰のこと?	● 幸せな高齢期を生きる ● いつか来る未来の私: 高齢者 ● アクティブ・エイジング
12		14 要介護…どう支える?	● 成年後見 ● 社会で支える高齢者のライフ ● 迷惑をかけたくないと言わないで
19		15 「助ける」立場? 「頼る」立場?	● 高齢者の自立を支える ● 介護の基本 ● 高齢者と共に地域を作る
26	共に生きる 支える	16 福祉制度は誰のため?	● リスクと共生社会 ● ポジティブ・ウエルフェア ● 社会保障とは
夏期講座		7月29日(月) ~ 8月23日(金)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
8/30	共に生き、 共に支える	17 「それがフツウ」…本当に?	● アンコンシャス・バイアス ● ノーマライゼーション ● 問い直し・批判的思考
9/ 6		18 気づいてる? 多様化する社会	● ダイバーシティ ● シティズンシップ ● 自己受容・他者受容
13	食生活を つくる	19 なんのために人は食べるの?	● 生理的役割 ● 心理的役割 ● 文化的、社会的役割

20	食生活をつくる	20 栄養バランスをとるコツは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●五大栄養素</li> <li>●バランスをとるための手がかり</li> <li>●腹八分目</li> </ul>
27		21 食生活、はじめの一步！	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食品の入手</li> <li>●食品の保存</li> <li>●食のマネジメント</li> </ul>
10/ 4		22 調理の仕方をどう学ぶ？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食事の構成要素</li> <li>●調理の原理</li> <li>●レシピの利用</li> </ul>
11		23 いろんな人、いろんな食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>●和食の特徴を知ろう</li> <li>●さまざまな食文化</li> <li>●食べられないの意味とは</li> </ul>
18		24 食べられるのが、当たり前？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●持続可能な食生活</li> <li>●食品や食流通の安全</li> <li>●食をめぐる問題と対策</li> </ul>
25	衣生活をつくる	25 なんのために人は着るの？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「着る」ことの意味</li> <li>●被服の機能</li> <li>●自分らしく装う</li> </ul>
11/ 1		26 服の理想の素材とは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●天然繊維の種類と特徴</li> <li>●合成繊維の種類と特徴</li> <li>●快適な衣生活</li> </ul>
8		27 大切な一着を長持ちさせるには？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●被服の手入れ</li> <li>●洗剤の働き</li> <li>●柔軟剤の役割</li> </ul>
15		28 服なんて作れない？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●被服の構成</li> <li>●リペア・リメイク</li> <li>●アップサイクル</li> </ul>
22		29 おしゃれかも！ 和服・世界の民族衣装	<ul style="list-style-type: none"> <li>●気候や風土に合った衣服</li> <li>●自己表現</li> <li>●生活文化の創造</li> </ul>
29		30 激安の服発見！ …ラッキー？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●持続可能な社会（サステナブル）</li> <li>●消費者市民</li> <li>●つくる責任・つかう責任</li> </ul>
12/ 6	住生活をつくる	31 なんのために人は住むの？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●住居が持つ機能</li> <li>●地域・気候と住みこなし</li> <li>●家族や価値観の変化と住居</li> </ul>
13		32 どんな部屋で暮らしたい？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平面図から分かること</li> <li>●ライフスタイルに合う間取り</li> <li>●安全で快適な住生活</li> </ul>
20	—	33 誰が頑張る？ どこまで頑張る？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ウェルビーイングをめざす</li> <li>●優先順位を決める／変わる</li> <li>●比較しない・責めない</li> </ul>

**冬期講座**

12月23日(月)～1月3日(金)

※12月31日～1月3日はお休みです。

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

1/10	—	34 防災① 地域と暮らしを見直そう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自助・共助・公助</li> <li>●地域で暮らすさまざまな人</li> <li>●高校生にもできること</li> </ul>
17		35 防災② 衣食住を見直そう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●マイ・タイムラインを考えよう</li> <li>●避難～難を避ける～とは？</li> <li>●災害に備える</li> </ul>
24	経済生活を営む	36 買い物で失敗…どうしよう？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●主体的な意思決定</li> <li>●ネットショッピング</li> <li>●キャッシュレス決済</li> </ul>
31		37 どんなふうに働きたい？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仕事に求めること</li> <li>●働き方を選ぶ</li> <li>●キャリア形成</li> </ul>
2/ 7		38 お金と人生の幸せな関係とは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●金融リテラシー</li> <li>●資産形成</li> <li>●物価変動とお金の価値</li> </ul>
14	営むな持続可能な生活を	39 どうなってる？ 100年後の暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>●持続可能な未来</li> <li>●現在進行形の家生活</li> <li>●自分のためは社会のため</li> </ul>
21	創造するのこれから	40 これからの人生をどうしたい？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●なりたい自分のビジョンを描く</li> <li>●今できること・やっておくべきこと</li> <li>●リスクマネジメント</li> </ul>

**春期講座**

2月24日(月)～4月4日(金)

(放送予定)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

Eテレ 金曜日・隔週放送 午前10:00～10:20

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	章	タイトル	学習のポイント
4/ 5 12	情報で問題を解決する	1 始めよう！ 情報 I ～問題解決のチカラ～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アイデアを大量生産しよう</li> <li>●発想法にチャレンジ</li> <li>●問題解決の流れとは？</li> </ul>
26		2 ネット社会を楽しく過ごそう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>●デジタルシチズンシップとは？</li> <li>●自分を守ろう</li> <li>●自分のルールを作ろう</li> </ul>
5/10		3 ネット社会にも権利がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>●検索のコツとは？</li> <li>●著作権を知ろう</li> <li>●正しく情報を伝えよう</li> </ul>
24		4 デジタル革命とインターネット	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ICT が社会を変えた</li> <li>●電子マネー</li> <li>●アバターとメタバース</li> </ul>
6/ 7		5 ICT が創る未来とは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●AI が人間の仕事を奪う？</li> <li>●ロボットとプログラミング</li> <li>●Society5.0</li> </ul>
21	情報を伝える	6 ネットで変わるコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニケーション手段が変化した</li> <li>●ネットコミュニケーションの特徴とは？</li> <li>●フェイクニュースを見分けよう</li> </ul>
7/ 5		7 ようこそデジタルの世界へ！	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アナログとデジタル</li> <li>●0と1で文字を表現する</li> <li>●2進法の魅力と情報の単位</li> </ul>
19		8 デジタルデータで表現しよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コンピュータの視覚と聴覚</li> <li>●デジタルで色を表現するには</li> <li>●デジタルで表現できること</li> </ul>
夏期講座		7月29日(月)～8月23日(金)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/30	情報を伝える	9 情報デザイン 3つのコツとは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●情報を整理して構造化しよう</li> <li>●見えないものを可視化しよう</li> <li>●ピクトグラムで抽象化に挑戦</li> </ul>
9/13		10 人を幸せにする情報デザインに挑戦！	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ユーザを意識した問題解決</li> <li>●情報デザインの流れを知ろう</li> <li>●コンテンツを制作してみよう</li> </ul>
27	コンピュータを活用する	11 コンピュータ大解剖！	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ハードウェアの種類</li> <li>●ソフトウェアの動作の仕組み</li> <li>●CPUの処理能力</li> </ul>
10/11		12 本当に賢い？ コンピュータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コンピュータの計算能力</li> <li>●コンピュータの計算の限界</li> <li>●アルゴリズムを表現しよう</li> </ul>
25		13 プログラミングの基本をマスター！	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プログラムを書いてみよう</li> <li>●プログラムで問題解決</li> <li>●プログラミングを楽しもう</li> </ul>
11/ 8		14 AI (人工知能) を作ってみよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>●AIの学習能力</li> <li>●アプリ開発</li> <li>●WebAPIを使ってみよう</li> </ul>
22		15 シミュレーションで見える世界	<ul style="list-style-type: none"> <li>●モデル化とシミュレーション</li> <li>●社会で役立つシミュレーション</li> <li>●シミュレーションの活用</li> </ul>
12/ 6	データを活用する	16 コンピュータはなぜつながる？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コンピュータネットワークの入り口</li> <li>●コンピュータ同士の対話のルール</li> <li>●データ通信の仕組み</li> </ul>
20		17 インターネットを使いこなそう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>●インターネットの仕組み</li> <li>●インターネットでできること</li> <li>●情報セキュリティのひみつ</li> </ul>

冬期講座		12月23日(月)～1月3日(金) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/17	データを 活用する	18 データ分析にチャレンジ!	<ul style="list-style-type: none"> <li>●データにも種類がある</li> <li>●データを分析してみよう</li> <li>●分析すると発見がある</li> </ul>
31		19 データが社会を動かす!	<ul style="list-style-type: none"> <li>●情報システムとデータベース</li> <li>●蓄積されたデータの活用</li> <li>●データベースの作成</li> </ul>
2/14		20 データを武器に問題解決!	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会で生きるデータ活用</li> <li>●データ活用の注意点</li> <li>●データ活用で問題解決</li> </ul>
春期講座		2月24日(月)～4月4日(金) (放送予定)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

Eテレ 金曜日・隔週放送 午前11:00～11:10

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル		学習のポイント
4/ 5 12	商業の学習と ビジネス	1 私たちの社会とビジネス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちの生活とビジネス</li> <li>● 社会を支えるビジネス</li> <li>● 社会の課題とビジネス</li> </ul>
26	ビジネスと コミュニ ケーション	2 ビジネスとコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ビジネスマナーの重要性</li> <li>● 基本的なビジネスマナー</li> <li>● 場面に応じたビジネスマナー</li> </ul>
5/10	経済と 流通の基礎	3 経済の仕組みとビジネス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 経済の主体とその活動</li> <li>● 希少性とトレードオフ</li> <li>● 価格の決定と変動の仕組み</li> </ul>
24		4 経済活動と流通	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 流通の役割</li> <li>● 流通経路</li> <li>● 流通の進化</li> </ul>
6/ 7	さまざまな ビジネス	5 ビジネスの種類① (ものを生産するビジネス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ものとサービス</li> <li>● 製造業</li> <li>● 製造業の新たな展開</li> </ul>
21		6 ビジネスの種類② (サービスを生産するビジネス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サービス業の役割</li> <li>● サービス業の特徴</li> <li>● サービス業の新たな展開</li> </ul>
7/ 5		7 小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小売業のビジネス</li> <li>● 小売業の種類</li> <li>● 小売業の新たな展開</li> </ul>
19		8 卸売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 卸売業のビジネス</li> <li>● 卸売業の種類</li> <li>● 卸売業の新たな展開</li> </ul>
夏期講座		7月29日(月)～8月23日(金)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
8/30	さまざまな ビジネス	9 物流業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 物流業のビジネス</li> <li>● 物流業の種類</li> <li>● 物流業の新たな展開</li> </ul>
9/13		10 金融業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金融業のビジネス</li> <li>● 金融業の種類</li> <li>● 金融業の新たな展開</li> </ul>
27		11 情報通信業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 情報通信業のビジネス</li> <li>● 情報通信業の種類</li> <li>● 情報通信業の新たな展開</li> </ul>
10/11	企業活動の 基礎	12 ビジネスと企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 企業の役割と株式会社の仕組み</li> <li>● 経営組織の種類と運営</li> <li>● 経営戦略</li> </ul>
25		13 マーケティングの重要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マーケティングとは</li> <li>● 市場の分析</li> <li>● マーケティング・ミックス</li> </ul>
11/ 8		14 資金調達	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 資金と資金調達</li> <li>● 資金調達の方法</li> <li>● 資金調達に伴う責任</li> </ul>
22		15 財務諸表の役割／企業活動と税	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 財務諸表の役割</li> <li>● 税の役割と種類</li> <li>● 税の申告と納付</li> </ul>
12/ 6		16 雇用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● さまざまな雇用形態</li> <li>● 日本における雇用の特徴</li> <li>● 雇用に伴う企業の責任</li> </ul>
20	ビジネスと 売買取引	17 売買取引の手順	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 売買契約とは</li> <li>● 売買契約条件の取り決め</li> <li>● 売買契約の締結と履行</li> </ul>

冬期講座		12月23日(月)～1月3日(金) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/17	ビジネスと 売買取引	18 代金決済	<ul style="list-style-type: none"> <li>●さまざまな代金決済の方法</li> <li>●小切手・約束手形による決済</li> <li>●キャッシュレス決済</li> </ul>
31	ビジネス計算	19 ビジネス計算	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仕入原価と売価</li> <li>●外国貨幣の換算</li> <li>●利息の計算</li> </ul>
2/14	身近な地域の ビジネス	20 身近な地域のビジネス	<ul style="list-style-type: none"> <li>●さまざまな地域の魅力と課題</li> <li>●地域ビジネスの動向</li> <li>●身近な地域の見どころ再発見</li> </ul>
春期講座		2月24日(月)～4月4日(金) (放送予定)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

# NHKテレビ 高校講座 あらためまして ベーシック国語

2024年度 年間放送計画表

(2024年2月14日現在)

Eテレ 月曜日 午前10:20～10:30

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	学習項目	学習活動・内容・ポイント
4/ 1 8	1 漢字の読み・意味	●ガイダンス 漢字の読み・意味の理解
15	2 音読	●意味を理解し、適切な速さ、区切りによる音読
22	3 意思を伝える ～SNS～	●SNSを使った表現、コミュニケーション
29	4 意思を伝える ～話す～	●言葉の選び方、話し方による印象の違い
5/ 6	5 文学史 ～芥川龍之介～	●芥川龍之介の素顔とは
13	6 文法 ～主語・述語～	●文の成分 主語・述語
20	7 文法 ～文の構造～	●文の構造 単語・文節・文・文章
27	8 辞典の使い方	●国語辞典の使い方
6/ 3	9 古文学習の魅力	●古文を学ぶ魅力とは
10	10 古文 ～歴史的仮名遣い～	●歴史的仮名遣いの理解
17	11 さまざまな表記	●カタカナ表記と漢字表記
24	12 文学史 ～夏目漱石～	●脳科学者 茂木健一郎が語る漱石の魅力
7/ 1	13 同音異義語	●同音異義語
8	14 漢文学習の基礎	●漢和辞典の使い方 ●漢字の成り立ち
15	15 漢文 ～訓読の基礎～	●訓読のルール ●訓点にしたがって読む
22	16 文学史 ～石川啄木～	●金田一秀穂が語る啄木の魅力
<b>夏期講座</b> 7月29日(月)～8月23日(金) <small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>		
8/26	17 漢文 ～故事成語～	●四面楚歌の物語
9/ 2	18 ことわざ・慣用句	●ことわざ ●慣用句
9	19 文学史 ～川端康成～	●川端康成と伊豆の踊子

16	20 適切な表現	●悪文にならないために
23	21 原稿用紙の使い方	●原稿用紙のルールを理解し、書く
30	22 古文 ～助動詞～	●助動詞のはたらき
10/ 7	23 古文を読む ～枕草子～	●枕草子
14	24 指示語	●指示語が表す内容のとらえ方
21	25 接続語	●接続詞の働きの理解
28	26 文学史 ～谷川俊太郎～	●谷川俊太郎が語る詩作
11/ 4	27 敬語表現	●尊敬語・謙譲語・丁寧語
11	28 文学史 ～寺山修司～	●スピードワゴン小沢一敬が語る寺山修司の魅力
18	29 漢文を読む ～漢詩～	●漢詩に親しむ
25	30 漢文を読む ～論語～	●論語に親しむ
12/ 2	31 比喻表現	●直喩、隠喩の効果
9	32 印象を深める表現	●倒置法・対句法の効果
16	33 文学史 ～金子みすゞ～	●金子みすゞの作品と生涯
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月3日(金) <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>		
<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>		
1/ 6	34 文の構成 ～スピーチ～	●構成を立てスピーチする
13	35 詩を読む	●詩を味わうために
20	36 短歌・俳句の読解	●形式、主題の理解
27	37 文学史 ～三島由紀夫～	●三島由紀夫作品に見る「美しい日本語」
2/ 3	38 小説の読解	●物語の舞台の理解 ●心理描写と情景描写
10	39 説明文・論説文を読む	●序論・本論・結論
17	40 言葉を伝える	●野口シカの手紙にみる「伝わる言葉」とは
<b>春期講座</b> 2月24日(月)～4月4日(金) <small>(放送予定)</small>		
<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>		

# NHKテレビ 高校講座 ベーシック数学

2024年度 年間放送計画表

(2024年2月14日現在)

Eテレ 月曜日 午前10:50～11:00

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	到達目標	タイトル	学習のポイント
4/ 1	割合の概念	1 分数の意味	●分数 ●最小公倍数、通分
8		2 割合	●百分率、歩合 ●割引、割増
15		3 濃度について	●濃度 ●濃くする、薄める
22	文字式の計算と1次方程式を解くこと	4 速さについて	●速さ ●速さの比と時間の比
29		5 文字式について	●単項式、多項式 ●項の移動と方程式
5/ 6		6 1次方程式を知る	● $x$ の1次方程式 ●1次方程式を解く
13		7 1次方程式の利用	●1次方程式 ●文章題を1次方程式で解く
20		8 連立方程式を知る	●連立方程式とは ●連立方程式の解法
27		9 連立方程式の利用	●連立方程式の文章題 ●連立方程式を立てる
6/ 3		10 連立方程式を楽しむ	●和算(鶴亀算) ●その他の和算
10	2次方程式	11 式の展開	●式の展開 ●乗法公式(平方タイプ)
17		12 因数分解を知る	●因数分解とは ●乗法公式(和と差の積のタイプ)
24		13 たすきがけによる因数分解	●因数分解(和と差の積がわかるタイプ) ●たすきがけ
7/ 1		14 平方根を知る	●ルートの意味 ●ルートの計算(和と差)
8		15 ルートの計算	●ルートの計算(積と商) ●分母の有理化
15		16 2次方程式とは	●2次方程式とは ●2次方程式を因数分解で解く
22	<b>夏期講座</b> 7月29日(月)～8月23日(金) <small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。</small>		
8/26	2次方程式	17 2次方程式の解の公式	●2次方程式の解の公式 ●ルートを係数に含む2次方程式
9/ 2	原点を頂点としない2次関数を書くこと	18 2次方程式の利用	●2次方程式の文章題 ●文字を係数に含む2次方程式
9		19 直線の式	●座標と2点間の傾き ●直線の式(1次関数)

16	2次関数を 書くこと 原点を頂点としない	20 2直線の位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2直線の交点 (連立方程式の利用)</li> <li>● 2直線の関係 (垂直・並行)</li> </ul>
23		21 2次関数を知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2次関数とは</li> <li>● 2次関数を書く</li> </ul>
30		22 グラフの平行移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平方移動の公式を直線に使う</li> <li>● 平方移動の公式を2次関数に使う</li> </ul>
10/ 7	三角比の 導入	23 原点以外に頂点をもつ2次関数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 原点以外に頂点をもつ2次関数を書く</li> <li>● 解の公式を導く</li> </ul>
14		24 平行線に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平行線と角度</li> <li>● 平行四辺形の性質</li> </ul>
21		25 三角形の合同	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角形の合同とは</li> <li>● 三角形の合同条件</li> </ul>
28		26 三角形の相似	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角形の相似とは</li> <li>● 三角形の相似条件</li> </ul>
11/ 4		27 円に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 円に関する名称</li> <li>● 円に関する定理</li> </ul>
11		28 三平方の定理を知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三平方の定理</li> <li>● 三平方の定理を使う</li> </ul>
18		29 三角定規の性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角定規の性質</li> <li>● 定形の三角形の辺の長さの比</li> </ul>
25		30 三平方の定理の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角関数表の利用</li> <li>● 影の長さから木の高さを知る</li> </ul>
12/ 2		31 正多面体	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 正多面体の種類は5つ</li> <li>● 正四面体の表面積と体積</li> </ul>
9		場合の数から 確率へ	32 順列
16	33 組み合わせ		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 重複順列</li> <li>● 組合せ</li> </ul>
<b>冬期講座</b>		12月23日(月)～1月3日(金) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/ 6	場合の数から 確率へ	34 確率を知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 確率とは</li> <li>● 2個のサイコロによる確率</li> </ul>
13		35 確率を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● くじ引きの確率</li> <li>● 袋の中の玉の確率</li> </ul>
20	データの 活用	36 条件のある確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事前確率と事後確率</li> <li>● 条件付き確率</li> </ul>
27		37 平均	<ul style="list-style-type: none"> <li>● クロス集計を作る</li> <li>● 平均</li> </ul>
2/ 3		38 データの表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 代表値、度数分布、ヒストグラム</li> <li>● 円グラフ</li> </ul>
10		39 箱ひげ図	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中央値、四分位数</li> <li>● 箱ひげ図</li> </ul>
17		40 予測	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全数調査・標本調査</li> <li>● 予測をしよう</li> </ul>
<b>春期講座</b>		2月24日(月)～4月4日(金) (放送予定)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

# NHK テレビ 高校講座 実験！発見！科学体験！ ベーシックサイエンス

2024年度 年間放送計画表

(2024年2月14日現在)

Eテレ 木曜日 午前10:50～11:00

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 4 11	1 音の速さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空気中の音速</li> <li>● 音の速さと媒質</li> </ul>
18	2 モーターの仕組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 磁界とフレミングの左手の法則</li> <li>● コイルが逆転しない仕組み</li> </ul>
25	3 科学の力でショーアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水 (H<sub>2</sub>O) の融点・沸点</li> <li>● ドライアイスの三態変化</li> </ul>
5/ 2	4 あの鐘を鳴らすのはパラボラ ～反射～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パラボラとは？</li> <li>● 宇宙の電波を利用しているモノ</li> </ul>
9	5 空気は力持ち ～大気圧～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大気のみ</li> <li>● 大気圧の大きさ</li> </ul>
16	6 熱気球を飛ばそう！ ～空気と温度～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空気を温めると…</li> <li>● 温めた空気のみ</li> </ul>
23	7 壁を倒せ！ ～重心～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 重心とは？</li> <li>● 壁を倒すには？</li> </ul>
30	8 ジャンプで列車を動かせ！ ～作用・反作用～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 作用・反作用の法則</li> <li>● 台車を大きく動かすには</li> </ul>
6/ 6	9 コップのタワーの大回転 ～遠心力～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 遠心力とは</li> <li>● 遠心力を大きくするには</li> </ul>
13	10 滑車でかるがる！ ～仕事とエネルギー～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 定滑車と動滑車</li> <li>● 滑車による仕事</li> </ul>
20	11 温かいお弁当が食べたい！ ～化学変化～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 発熱反応</li> <li>● 吸熱反応</li> </ul>
27	12 振り子で時速100km！ ～力学的エネルギー～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運動エネルギーと位置エネルギー</li> <li>● 力学的エネルギーの性質</li> </ul>
7/ 4	13 どうして？ ボールの空中浮遊 ～力のつり合い～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 力の合成</li> <li>● 力のつり合い</li> </ul>
11	14 てこ 怪力の正体 ～仕事とエネルギー～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● てこの原理</li> <li>● 仕事の原理</li> </ul>
18	15 サイエンスヒストリー ～ガリレオの物語～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ガリレオの生涯</li> <li>● 落体の法則</li> </ul>
25	16 雷の科学 ～静電気～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 静電気が起きる仕組み</li> <li>● 積乱雲の中でできていること</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">夏期講座</div> 7月29日(月)～8月23日(金) <span style="float: right; font-size: small;">高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。</span>		
8/29	17 やじろべえの科学 ～重心～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 重心の位置の求め方</li> <li>● 重心の位置と物体のバランス</li> </ul>
9/ 5	18 不思議な水の大冒険！ ～水圧と大気圧～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水が移動する仕組み</li> <li>● 10mの壁とは？</li> </ul>
12	19 近づく音は高い音？ ～音の性質～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音って何？</li> <li>● ドップラー効果</li> </ul>

19	20 科学の大運動会！	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 綱渡りと重心の関係</li> <li>● 風船ロケットと重心の関係</li> </ul>
26	21 高速のボールの正体は？ ～合成速度～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 合成速度（和）</li> <li>● 合成速度（差）</li> </ul>
10/ 3	22 「着地」するのは どこ？ ～慣性の法則(1)～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 等速直線運動とは？</li> <li>● 等速直線運動と空気抵抗の関係</li> </ul>
10	23 モノは動きたくない!? ～慣性の法則(2)～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 静止を維持し続けるモノの性質</li> <li>● 静止を維持し続ける性質と抵抗の関係</li> </ul>
17	24 「重さ」って何？ ～重さと質量の関係～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 混同しがちな「重さ」とは？</li> <li>● 「質量」とは？</li> </ul>
24	25 必ず当たる射的？ ～運動の規則性～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 放物運動とは？</li> <li>● 落下雲道とは？</li> </ul>
31	26 パンのようなものを作ろう！ ～化学変化とイオン～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水溶液とイオン</li> <li>● 熱分解</li> </ul>
11/ 7	27 果物で電気を起こせ！ ～化学変化と電池～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 果物電池の仕組み</li> <li>● 強い電気を起こす方法</li> </ul>
14	28 音色って なに？ ～振動する弦～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音の三要素とは？</li> <li>● 倍音とは？</li> </ul>
21	29 浮いた？ 沈んだ？ 量った！ ～浮力～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浮力とは？</li> <li>● 浮力を使って質量を量る</li> </ul>
28	30 鉄をもつぶす怪力 ～水圧～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水圧とは？</li> <li>● 水圧と水深の関係とは？</li> </ul>
12/ 5	31 地球は回っているの?! ～フーコーの振り子～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フーコーの振り子とは？</li> <li>● 地球の自転がフーコーの振り子に与える影響</li> </ul>
12	32 サイエンスヒストリー ～ニュートンの物語～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 落ちるモノと落ちないモノ</li> <li>● 万有引力とは？</li> </ul>
19	33 サイエンス マジックショー ～化学変化～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 炭酸水素ナトリウムとクエン酸の化学変化</li> <li>● 過酸化水素水とヨウ素の化学変化</li> </ul>
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月3日(金) <small>※ 12月31日～1月3日はお休みです。</small>		
<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  科目の時間枠をはなれて放送します。</small>		
1/ 9	34 1番速いモノは？ ～光の性質・直進と反射～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 光の直進と反射</li> <li>● 光の速度の測り方</li> </ul>
16	35 虹を作ろう！ ～光の性質・屈折～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 光の屈折</li> <li>● 光の屈折と虹の関係</li> </ul>
23	36 浮いたり 沈んだり ～浮力と水深～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浮力と水深</li> <li>● 浮力と空気の体積との関係</li> </ul>
30	37 磁石で電流をながす？ ～磁界と電流～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電磁誘導とは？</li> <li>● 大きな電流を流すには？</li> </ul>
2/ 6	38 動けば熱くなる ～運動エネルギーと熱エネルギー～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 摩擦と衝突</li> <li>● 運動エネルギーと熱エネルギー</li> </ul>
13	39 サイエンスヒストリー ～原子の物語～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 原子とは？</li> <li>● 原子の大きさと質量？</li> </ul>
20	40 回転力で電気を起こせ！ ～発電～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 発電の仕組み</li> <li>● 回転力がもたらしたモノとは？</li> </ul>
<b>春期講座</b> 2月24日(月)～4月4日(金) <small>(放送予定)</small>		
<small>高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  科目の時間枠をはなれて放送します。</small>		

# NHK テレビ 高校講座 苦手を克服！ ベーシック英語

2024 年度 年間放送計画表

(2024 年 2 月 14 日現在)

Eテレ 木曜日 午前 10:20 ~ 10:30

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 4 11	1 <b>大きな声で堂々と！</b> ～単語だけでも伝わる～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 単語を並べてコミュニケーションができる</li> <li>● my を使って自分のことが言える</li> <li>● your を使って質問できる</li> </ul>
18	2 <b>気持ちを込めて言ってみよう！</b> ～形容詞を使った表現～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分が感じたことを単語を使って言える</li> <li>● 英語で物の数を数える</li> <li>● 入れ物などを使って数量を数える</li> </ul>
25	3 <b>お願いしよう！ 注文したい！</b> ～短い言葉で意思表示～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一語一句文を使って依頼や指示ができる</li> <li>● 一語一句文を使って断ることができる</li> </ul>
5/ 2	4 <b>人や物について言ってみよう</b> ～ is, are, am の使い方～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● is と are を使って人や物について話ができる</li> <li>● I am を使って自分について話ができる</li> <li>● You are を使って相手について話ができる</li> </ul>
9	5 <b>いろいろと質問してみよう！</b> ～ yes/no で答える be 動詞の疑問文～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Are you ... ? を使って相手について質問ができる</li> <li>● Is this ... ? を使って人や物について質問ができる</li> <li>● その質問に yes や no や not を使って答えられる</li> </ul>
16	6 <b>これは何？ あれは誰？</b> ～ WH で始まる be 動詞の疑問文～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● what や who と、is や are を使っているいろいろな質問ができる</li> <li>● その質問に答えられる</li> </ul>
23	7 <b>同じ人について言う</b> ～ 「誰が」 「誰の」 を表す 1 語～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● the を使って特別なものであることを表現できる</li> <li>● he や she を使って同じ人について繰り返し話ができる</li> <li>● his や her を使って誰のものかを表現できる</li> </ul>
30	8 <b>いろいろな動きを言ってみよう</b> ～動詞とその目的語～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いろいろな動きを表すことができる</li> </ul>
6/ 6	9 <b>いろいろな動きを質問！</b> ～ yes/no で答える一般動詞の疑問文～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いろいろな動きを質問できる</li> <li>● 「誰を」と言える</li> <li>● いろいろな動きを打ち消せる</li> </ul>
13	10 <b>誰が？ 何を？</b> ～ WH で始まる一般動詞の疑問文～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● what を使って「何を」が質問できる</li> <li>● who を使って「誰が」が質問できる</li> </ul>
20	11 <b>したいことを言ってみよう</b> ～ want to を使った表現～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● want to を使って、したいことが言える</li> <li>● have to を使って、しなければならないことが言える</li> </ul>
27	12 <b>できる！ っていうときは</b> ～ can の使い方～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● can を使って、～ができると表現できる</li> <li>● can を使って、相手に依頼することができる</li> </ul>
7/ 4	13 <b>今よりも前のことを言う！</b> ～ was と were の使い方～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● was や were を使って以前のこと表現できる</li> <li>● 以前のことを表すさまざまな表現が使える</li> </ul>
11	14 <b>以前やったことを言ってみよう</b> ～ ed を付けた過去形～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ed を付けて以前やったことを表現できる</li> <li>● 以前のことについて質問したり、打ち消したりできる</li> </ul>
18	15 <b>物語を語ろう！</b> ～ ed を付けない過去形～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ed を付けないで以前の動きを表す語が使える</li> <li>● 以前の動きを表す語を使って物語が語れる</li> </ul>
25	16 <b>いろいろな誘い方</b> ～相手を誘う表現～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相手を誘うさまざまな表現が使える</li> <li>● 動きのある表現が使える</li> </ul>
<b>夏期講座</b> 7月29日(月) ~ 8月23日(金)		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/29	17 <b>今やっていることを言ってみよう</b> ～今やっていることを表す～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今やっていることが表現できる</li> <li>● 今何をやっているのかが質問できる</li> </ul>
9/ 5	18 <b>未来を語ろう！</b> ～未来を表してみよう～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● be going to を使って、これからやろうとしていることや、起こることが表現できる</li> <li>● will を使って、これから起こるであろうことや、決意を表現できる</li> </ul>
12	19 <b>行動を詳しく伝えたい！</b> ～ ing 形を使ったおもしろい表現～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ～するのが好きだ、嫌いだと言える</li> <li>● enjoy, try, mind, go, stand と ing を付けた語を組み合わせるいろいろな表現ができる</li> </ul>

19	20	<b>始まりから終わりまで</b> ～動作のはじめと途中と終わりを表す～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● start を使って動き始めが表現できる</li> <li>● keep を使って動いている最中であることが表現できる</li> <li>● stop や finish を使って、動きが止まったり終わったりすることが表現できる</li> </ul>
26	21	<b>場所や時間を伝えたい!</b> ～場所や時の表し方～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● in, on, at を使って場所や時を表現できる</li> <li>● for, from ～ to ～ などを使って場所や時などを表現できる</li> </ul>
10/ 3	22	<b>いつ? どこ?</b> ～ when と where を使った質問文～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● when を使って「いつ」なのが質問できる</li> <li>● where を使って「どこ」なのが質問できる</li> </ul>
10	23	<b>詳しく質問しよう!</b> ～ what を使って詳しく質問～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● what を使って詳しく質問できる</li> <li>● how を使って詳しく質問できる</li> </ul>
17	24	<b>たぶん～かも。</b> ～英語の「たぶん」～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● may を使ってあいまいに表現できる</li> <li>● probably, perhaps, possibly を使って推測できる</li> </ul>
24	25	<b>「～みたいに」と伝えたい</b> ～「そう見える」をどう言うか～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● like を使って、こんなような物と言える</li> <li>● like を使って、こんなふうにするとと言える</li> </ul>
31	26	<b>感じたことを言う</b> ～英語で表す五感～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● look, sound, smell, taste, feel を使って表現できる</li> </ul>
11/ 7	27	<b>比べてみよう</b> ～2つの物を比べてみよう～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● er を使った比較級</li> <li>● more を使った比較級</li> </ul>
14	28	<b>「いちばん!」って伝えたい</b> ～一番はどう言うか～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● est を使った最上級</li> <li>● most を使った最上級</li> </ul>
21	29	<b>どっちがいい?</b> ～不規則な形の比較級と最上級～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 不規則な比較級と最上級</li> <li>● 比較級と最上級を使って質問ができる</li> </ul>
28	30	<b>壊れたスマホ</b> ～「壊れている」をどう言うか～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「～されている」と言える (broken)</li> <li>● 動きを表す語(動詞)の第3の形(過去分詞)が使える</li> </ul>
12/ 5	31	<b>いつ、どこで～されたもの?</b> ～前置詞句を伴う受動態～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いつどこで～されたのと言える (in, on, for)</li> <li>● 誰によって～されたのと言える (by)</li> </ul>
12	32	<b>いろんな気持ちを伝えよう</b> ～受動態と同じ形の表現～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3の形を使って「がっかりする」</li> <li>● 第3の形を使って「興味がある」</li> </ul>
19	33	<b>「なんで?」と聞きたい</b> ～ why を使った疑問文～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● why を使って「なんで?」と質問できる</li> <li>● because ～を使って「～だから」と答えられる</li> </ul>
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月3日(金) ※12月31日～1月3日はお休みです。			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
1/ 9	34	<b>つなげて言おう</b> ～ and, but, or の使い方～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● and, but を使って文をつなぐことができる</li> <li>● or を使って文をつなぐことができる</li> </ul>
16	35	<b>経験を伝えよう</b> ～経験を伝える表現～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ～したことがある(経験)</li> <li>● 過去のことを言うのとどう違うか</li> </ul>
23	36	<b>以前から今まで</b> ～行動の継続や完了を伝える表現～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以前から今までの行動を説明できる</li> <li>● 今終わった行動を説明できる</li> </ul>
30	37	<b>後ろから説明しよう</b> ～「温かい飲み物」ってどう言うの?～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ～ thing を後ろから詳しく説明できる</li> <li>● [to + 動きを表す語] を使って後ろから詳しく説明できる</li> </ul>
2/ 6	38	<b>意見を詳しく伝えよう</b> ～詳しいことは後で言う～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● that の後で思いを詳しく言える</li> <li>● that の後で聞いたことを詳しく言える</li> </ul>
13	39	<b>気持ちを詳しく伝えよう</b> ～ that の後で詳しく言う～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● that の後でうれしい理由が言える</li> <li>● that の後で心配な理由が言える</li> </ul>
20	40	<b>「いつやるか」を伝えたい</b> ～どういう時にそうするのか～	<ul style="list-style-type: none"> <li>● when を使って「いつやるか」が言える</li> <li>● when を使って「いつなのか」が言える</li> </ul>
<b>春期講座</b> 2月24日(月)～4月4日(金) (放送予定)			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。

# NHKテレビ 高校講座 **関連番組** ロンリのちから

2024年度 年間放送計画表

(2024年2月14日現在)

Eテレ 金曜日・隔週放送 午前11:00～11:10

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

中学、高校。そして大学、社会人になっても求められる論理的思考力（クリティカル・シンキング）を養う番組です。

放送日	タイトル	放送日	タイトル	放送日	タイトル
1学期		2学期		3学期	
4/19	1 三段論法	9/ 6	9 類比論法	1/10	17 問題を整理する
5/ 3	2 誤った前提・危険な飛躍	20	10 合意形成	24	18 横ならび論法
17	3 逆さまのロンリ	10/ 4	11 見せかけの根拠	2/ 7	19 ずれた反論
31	4 接続表現・ことばをつなぐ	18	12 推測の確かさ	21	20 異なる意見を尊重する
6/14	5 水掛け論・理由を言う	11/ 1	13 「だから」に反論する		
28	6 暗黙のロンリ	15	14 因果関係		
7/12	7 仮説形成	29	15 ニセモノの説得力		
26	8 否定のロンリ	12/13	16 事実・推測・意見		
<b>夏期講座</b> 7月29日(月)～8月23日(金)		<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月3日(金) <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>		<b>春期講座</b> 2月24日(月)～4月4日(金) <small>(放送予定)</small>	

夏期・冬期・春期の各講座は、高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。



### ラジオ第 2

金曜日・土曜日 午後 8 : 10 ~ 8 : 30

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日		タイトル	学習のポイント	
4/ 5 (金)	古文 古文入門	1 ●古文に親しむ	①「言語文化」ってなに？ ②名文選を読み、古文の読み方に慣れる ③古語と現代語の違いを理解する	
6 (土)		2 宇治拾遺物語 児のそら寝 (1)	①朗読を聞いた後、物語前半の内容を理解する ②五十音図、現代語訳する際の注意点を知る ③児の心理を追跡する	
12 (金)		3 (2)	①児の心理の追跡を続け、児と僧との駆け引きのおもしろさを味わう ②単語の分類を理解する ③僧が笑った理由を考える	
13 (土)		4 今鏡 用光と白波	①白波に襲われた時の用光の心理と行動の意味を考える ②活用形、古語辞典の引き方を知る ③最後の段落の内容を読み取る	
19 (金)		5 宇治拾遺物語 絵仏師良秀 (1)	①良秀の人物像を読み取る ②動詞の活用 (1) ③良秀の心情と行動の意味を考える	
20 (土)		6 (2)	①良秀の言葉の意味を読み取る ②動詞の活用 (2) ③良秀の絵に対する姿勢を考えた後、この話の影響を理解する	
26 (金)	現代文 随筆 生きる喜び	7 さくらさくらさくら (1) (俵 万智)	①3つの話題を整理しよう ②海外の「桜」の受け止め方を確認しよう ③「桜」が「女王様」？ 「歌にくい花」？	
27 (土)		8 (2)	①筆者の短歌3首を見てみよう ②「自分の心が散る」？ ③「桜」に対する日本独特の感覚と筆者の考えについてまとめよう	
5/ 3 (金)		9 ●言語活動「“花”といえば“桜”？」	①古語辞典などで調べてみよう ②「桜」を歌っている和歌を探そう ③「桜」についての自分の考えを発表しよう	
4 (土)		10 「美しい」ということ (1) (赤木明登)	①「美しい」と感じる場面や物事に思いを巡らす ②文章の構成を把握する ③筆者の仕事に対する態度を整理する	
10 (金)		11 (2)	①筆者の述べる「対話」を整理し理解する ②筆者が考える「美しさ」を読み取る ③「回路」について整理し理解する	
11 (土)	古文 随筆 日々の思い	12 徒然草 亀山殿の御池に	①「徒然草」について知る ②二つの水車の違いを理解する ③この段の教訓を理解する	
17 (金)		13 奥山に、猫またといふものありて (1)	①猫またの噂の内容を理解する ②前半の法師の行動を理解する ③法師の心情を理解する	
18 (土)		14 (2)	①後半の法師の行動を理解する ②事の真相を理解し、この段の教訓を考える ③助動詞のはたらきを理解する	
24 (金)		15 雪のおもしろう降りたりし朝	①手紙の内容を理解する ②手紙を読んだ作者の思いを考える ③助動詞の意味を理解する	
25 (土)		16 今日はそのことをなさんと思へど	①作者の世の中の見方を理解する ②作者の主張を考える ③自分の人生経験を振り返る	
31 (金)		17 ●古文の窓 「兼好法師、こんな一面も」	①出家者としての兼好法師を知る ②歌人としての兼好法師を知る ③兼好法師の和歌を読む	
6/ 1 (土)		18 枕草子 うつくしきもの (1)	①第三段落までの内容を読み取る ②助詞の働きを知る ③「うつくし」の語の意味を考え、時代による語の意味の変遷を確認する	
7 (金)		19 うつくしきもの (2)	①第四・第五段落の内容を読み取る ②『枕草子』と随筆文学について知る ③清少納言がどのような人物であったか理解する	
8 (土)		漢文 漢文入門	20 ●訓読の基本 (1) 訓読	①「訓読」とは何か ②漢文の構造と「訓読」のきまりについて ③「書き下し文」について
14 (金)			21 ●訓読の基本 (2) 格言	①「返読文字」について ②「置き字」について ③「再読文字」について
15 (土)	22 故事成語 「守株」 (韓非子)		①「故事」・「故事成語」とは何か ②本文を声に出して読む ③「守株」の現代語訳と話の背景、故事成語としての意味を考える	
21 (金)	23 「五十歩百歩」 (孟子)		①本文を声に出して読む ②「五十歩百歩」の現代語訳と故事成語としての意味を考える ③この話から、孟子が恵王に言いたかったことは何か	

22 (土)	漢文	24	故事成語 「借虎威」 (戦国策)	①本文を声に出して読む ②漢字の意味に注意しながら、現代語に訳す ③話の背景と故事成語としての意味を理解する
28 (金)	現代文	25	柳あをめる (短歌) (1)	①リズムを感じながら味わう ②感情に寄り添う ③情景を思い浮かべる
29 (土)	短歌・俳句	26	(2)	①言葉にこだわる ②作品の背景を知る ③短歌の面白さを知る
7/ 5 (金)		27	雪の深さを (俳句) (1)	①リズムを感じながら味わう ②自然を感じる ③音を想像する
6 (土)	命をつたう	28	(2)	①言葉にこだわる ②作品の背景を知る ③俳句の面白さを知る
12 (金)		29	●短歌・俳句の読み方	①声に出してみよう ②何を伝えようとしているのか考えよう ③自分ならどう表現するか考えてみよう
13 (土)	古文	30	折々のうた 万葉集	①「万葉集」について知る ②「淡海の家……」の歌を理解し鑑賞する ③「春の苑……」の歌を理解し鑑賞する
19 (金)	詩歌2 うたの心	31	古今和歌集	①「古今和歌集」について知る ②「五月待つ……」の和歌を理解し鑑賞する ③「秋来ぬと……」の和歌を理解し鑑賞する
20 (土)		32	新古今和歌集	①「新古今和歌集」について知る ②「梅の花……」の和歌を理解し鑑賞する ③「志賀の浦や……」の和歌を理解し鑑賞する
26 (金)		33	梁塵秘抄・閑吟集	①歌謡の特徴について知る ②「舞へ舞へ蝸牛……」の歌を理解し鑑賞する ③「思へど思はぬ……」の歌を理解し鑑賞する
27 (土)		34	●言語活動「短歌を作る」	①「本歌取り」の技法を知る ②フレーズ短歌を作り、発表する ③実作前と実作後で、和歌に対する考え方が変わったか確認する
夏期講座		7月29日(月)～8月24日(土)		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/ 30 (金)	漢文	35	漢詩 「春暁」 (孟浩然)	①「唐詩」について ②「春暁」の構成法と「唐詩(近体詩)のきまり」について ③作者「孟浩然」と「春暁」の作られた背景について
31 (土)	漢詩を味わう	36	「黄鶴楼送孟浩然之広陵」 (李白) 「涼州詞」 (王翰)	①「黄鶴楼送孟浩然之広陵」の詩を味わおう ②「涼州詞」を味わおう ③「唐詩(近体詩)のきまり」について
9/ 6 (金)		37	「春望」 (杜甫)	①詩の内容を理解しよう ②詩の書かれた時代背景と作者「杜甫」について ③詩の理解と「唐詩(近体詩)のきまり」について
7 (土)		38	●漢詩と日本文学	①漢詩と日本文学について ②清少納言「雪のいと高う降りたるを」と白居易の漢詩 ③【言語活動】「春暁」の訳詩について
13 (金)	現代文	39	とんかつ (1) (三浦哲郎)	①物語の読み方を整理する ②場面・設定を整理する ③親子の様子を読み取る
14 (土)	小説1 触れ合う心	40	(2)	①女将の「驚き」について ②親子の境遇について整理する ③母親の心情を考える
20 (金)		41	(3)	①息子の成長について ②語り手について考える ③変化したものは何だろう
21 (土)		42	雨漏りの音 (1) (長嶋 有)	①場面の整理をする ②「雨漏り」に対する2人の反応を整理する ③「床」を見た茜の心情について考える
27 (金)		43	(2)	①「雨漏り」の思い出を整理する ②父親の行動から心情を考える ③茜の父への思いを考える
28 (土)		44	(3)	①2人の様子を整理し、最後の場面の茜の心情を捉える ②作品の構成や表現上の特徴を整理する ③作品の読み取りを通じ、人間関係の有り様を振り返る
10/ 4 (金)		45	●小説の読み方	①フィクションであるという捉え方について ②描写から心情を味わう ③読書のつながりを広げよう
5 (土)	小説2 葛藤する心	46	羅生門 (1) (芥川龍之介)	①いつのお話? ②誰のお話? ③どんなお話?
11 (金)		47	(2)	①あらすじを確認しよう! ②下人、羅生門の楼の上へ! ③物語の小道具
12 (土)		48	(3)	①悪を憎む心 ②老婆と下人 ③老婆の弁解
18 (金)		49	(4)	①下人の決意 ②老婆の描かれ方 ③全体を振り返る

19 (土)	・小説2 葛藤する心	50	羅生門 (5)	①『羅生門』の初出 ②『羅生門』の書き換え ③『羅生門』から読み取れること
25 (金)		51	●言語活動 「元になった古典作品と読み比べよう」	①『今昔物語集』との比較 ②どこが同じ? ③どこが違う?
26 (土)	・物語 古人の生き方	52	伊勢物語 芥川 (1)	①男と女の逃避行を読み取る ②男の心情の推移を追跡し、歌に託された男の思いを理解する ③絵巻を確認しながら、この物語を振り返る
11/ 1 (金)		53	(2)	①物語の続きの内容を確認する ②この物語における和歌の役割を理解する ③『伊勢物語』の後世への影響の一端を知る
2 (土)		54	伊勢物語 筒井筒 (1)	①男女の成長と心の変化を理解する ②男女の歌の贈答を読み味わう ③男の行動とそれに対する女の行動や思いを読み取る
8 (金)		55	(2)	①二番目の女の行動や心情を読み取る ②男の心情を理解する ③歌物語の特徴を考える
9 (土)		56	●言語活動 「和歌を自分の言葉で書き換える」	①和歌の働きや贈答歌の特徴を理解する ②「筒井筒」の二首の歌を、SNS・メール、手紙を意識して書き換え、発表する ③表現の工夫を確認する
15 (金)		57	平家物語 木曾の最期 (1)	①場面の背景を理解する ②木曾義仲と今井四郎兼平の会話を理解する ③木曾義仲と今井四郎兼平の心情を考える
16 (土)		58	(2)	①今井四郎兼平の武具・馬具について知る ②今井四郎兼平の最後の闘いの状況を理解する ③今井四郎兼平の心情を考える
22 (金)		59	(3)	①木曾義仲の最期の状況を理解する ②今井四郎兼平の最期の状況を理解する ③それぞれの最期の描かれ方を比較する
23 (土)		60	●古文の窓 「平家物語」のあらまし	①「平家物語」の成立と琵琶法師について知る ②平家の都落ちの場面について知る ③平家の滅亡の場面について知る
29 (金)		・漢文 論語のことば	61	論語 学ぶということ
30 (土)	62		人間を見つめる	①「論語」とはどんな書物なのか ②「人間」について述べた3つの章句を読み味わおう ③「孔子の人間観」についての理解を深めよう
12/ 6 (金)	63		政治を考える	①「政治」について述べた二つの章句を読み味わおう ②「政治に関する孔子の考え方」についての理解を深めよう ③「孔子が重視していた為政者の心構え」について考えよう
7 (土)	64		「論語」の注釈を読む	①『論語』の解釈・注釈について ②『論語』の章句における二通りの解釈例 ③江戸期の学者の『論語』について
13 (金)	・現代文 命をつたう	65	冬が来た (高村光太郎)	①リズムを確かめながら音読しよう ②作者は冬をどのようなものとして捉えているか、考えよう ③「僕は冬の力、冬は僕の餌食だ」という表現にこめられた作者の思い
14 (土)		66	少年の日 (佐藤春夫)	①リズムに注意しながら音読しよう ②表現上の工夫について挙げてみよう ③「少年」の心情はどのようなものか、考えよう
20 (金)		67	I was born (吉野 弘)	①この詩の表現やリズムについて気がついた点を挙げよう ②「父」はどのような気持ちで「野唄」の話をしたか ③「I was born」という題名には、作者のどのような思いがこめられているか
21 (土)		68	●言語活動 「歌詞の意味や表現技法について考えよう」	①草野正宗「春の歌」にはどんな表現技法が使われているか ②この歌詞にこめられたメッセージ ③自分の好きな歌詞の表現技法について調べよう
冬期講座		12月23日(月)～1月4日(土) ※12月31日～1月3日はお休みです。		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/ 10 (金)	・古文 旅行の心	69	奥の細道 旅立ち	①松尾芭蕉について知る ②旅立ちの際の作者の心情を考える ③「行く春や……」の句を理解し鑑賞する
11 (土)		70	平泉	①平泉がどのように描かれているか理解する ②中尊寺がどのように描かれているか理解する ③「夏草や……」「五月雨の……」の句から作者の心情を考える
17 (金)		71	●言語活動「文学碑を調べる」	①文学碑の概要を知る ②「奥の細道」の句碑を知る ③文学碑を調べよう
18 (土)	72	●言語活動「古典芸能へのいざない」	①古典芸能の概要を理解する ②古典芸能の作品を一つ選び、報告する ③古典芸能の現代的意義を考える	
24 (金)	・漢文 史話を 楽しむ	73	三国志 「曹公戦於白馬」	①本文を声に出して読む ②漢字の意味に注意しながら現代語に訳す ③荀攸の作戦をまとめよう
25 (土)		74	「曹公以関羽為義」	①本文を声に出して読む ②漢字の意味に注意しながら現代語に訳す ③「曹操」と「関羽」の性格を、それぞれの言葉と行動から考えよう
31 (金)		75	世説新語 「魏武捉刀」	①本文を声に出して読む ②漢字の意味に注意しながら現代語に訳す ③「魏武」の心理を読み取る

2/ 1 (土)	楽史話を楽しむ	76 ●言語活動 「三国志のあらまし」	①『三国志』について ②正史『三国志』から『三国志演義』へ ③『三国志』から生まれた故事成語を調べてみよう
7 (金)	現代文	77 夢十夜 (1) (夏目漱石)	①「夢」が「十夜」？ ②夢の夢らしさ ③「女」と「自分」
8 (土)	小説3 現実の向こう側	78 (2)	①表現の特徴 ②「百年はもう来ていたんだな」 ③第一夜の意味
14 (金)		79 (3)	①いつの夢？ ②表現に即して前半の内容を読み取る ③「若い男」は彫刻をどのようなものだと見ているか
15 (土)		80 (4)	①「自分」はどのように仁王を彫ろうとしたか ②「明治の木にはとうてい仁王は埋まっていないものだ」とは？ ③夏目漱石について
21 (金)		81 デューク (1) (江國香織)	①私の悲しみを読み取る ②少年との出会いの場面を整理する ③私の変化を読み取る
22 (土)		82 (2)	①少年のふるまいから人物像を考える ②私の行動を整理する ③私が悲しみから解放されている状況を読み取る
28 (金)		83 (3)	①少年の言動からデュークとのつながりを読み取る ②少年の告白と私の心情を整理し理解する ③最後の私の心情を考える
3/ 1 (土)		84 ●現代文の窓 「小説へのいざない」	①放送や授業で取り上げた作品に関連する作品 ②多様な時代、背景をもった作品 ③自らの興味関心に応じて読もうとする姿勢について
春期講座		3月3日(月)～4月5日(土) (放送予定)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

ラジオ第 2

月曜日・火曜日 午後 7:30 ~ 7:50

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日		タイトル	学習のポイント
4/ 1 (月)	現代の小説	1 調律師のるみ子さん (1) (いしいしんじ)	①「文学国語」ってどんな科目？ ②「文学国語」で目指すこと ③現代小説から始めてみよう
2 (火)		2 調律師のるみ子さん (2)	①文学の語り手と視点人物 ②「るみ子さん」にある象徴 ③「るみ子さん」にある「空所」
8 (月)	現代の詩	3 生命は (吉野弘)	①「欠如」「他者」とは何か？ ②ゆるやかな「間柄」とは？ ③比喩を読む—花、蛇、風とは？
9 (火)		4 そこにひとつの席が (黒田三郎) 食事 (高階紀一)	①「連」ごとの内容を押さえ、詩の構成を考える ②「僕」と「あなた」の過去、現在 ③転換する視点と気づきの重要性
15 (月)	現代の小説	5 相棒 (1) (内海隆一郎)	①原くん、木山さんががっかりする ②原くん、木山さんに愛想をつかさ ③原くん、木山さんが気の毒になる
16 (火)		6 相棒 (2)	①原くん、木山さんのことを見直す ②原くん、大いに驚き、腹を立てる ③原くん—木山さんが選んだ相棒
22 (月)		7 ナイン (1) (井上ひさし)	①語り手は誰か ②新道少年野球団とは ③チームメンバーのその後
23 (火)		8 ナイン (2)	①正太郎は何をした？ ②正太郎への思い ③語り手の役割
29 (月)	随想 〈芸術〉	9 花のいざない (1) (観世寿夫)	①「花」のイメージを考える ②世阿弥って誰 ③観客と舞台とを考える
30 (火)		10 花のいざない (2)	①「花」の概念について考える ②抽象的な内容を理解する ③日本の伝統文化に触れる
5/ 6 (月)	随想 〈芸術〉	11 真珠の耳飾りの少女 (1) (原田マハ)	①『真珠の耳飾りの少女』との「対面」 ②見てはいけないもの ③他作品からの「逸脱」
7 (火)		12 真珠の耳飾りの少女 (2)	①たった一粒の白 ②その間私はフェルメールであった ③フェルメールの技を読む
13 (月)	近代の小説	13 近代文学の成り立ち	①近代文学はどんな言葉で何を書いたのか ②明治期の小説 ③芥川龍之介の心理分析、夏目漱石の心理の緻密化
14 (火)		14 鼻 (1) (芥川龍之介)	①物語の舞台 ②「問い」を持って読み進めよう ③「禅智内供」にとっての「鼻」とは
20 (月)		15 鼻 (2)	①物語の展開 ②「禅智内供」に寄り添ったり離れたたりしてみよう ③人物像をつかもう
21 (火)		16 鼻 (3)	①「禅智内供」を取り巻く人たち ②「傍観者の利己主義」とは ③人物相関を考えよう
27 (月)		17 鼻 (4)	①自分ならどうする？ 没入しよう ②「鼻」とは何だろう？ 象徴を 読み取ろう ③こういうことってあるよね！ 一般化しよう
28 (火)		18 鼻 (5)	①翻案小説とは ②『鼻』のもとになった二つのお話 ③翻案小説の楽しみ方
6/ 3 (月)		19 鼻 (6)	①題材古典と『鼻』を比較しよう ②題材古典と『鼻』の相違点を分析 しよう ③『鼻』の作品テーマを捉えよう
4 (火)		20 鼻 (7)	①気になる表現に注目してみよう ②表現効果について考察してみよう ③文学作品の読み方、楽しみ方
10 (月)	近代小説の	21 古典を基にして物語を作る	①百人一首を知ろう ②和歌を読解しよう ③一首を選んで、短編ラジオドラマを作ろう
11 (火)		22 私と本 ① 中江有里 さん	さまざまな分野の人が文学の魅力を語ります
17 (月)		23 こころ (1) (夏目漱石)	① 作者夏目漱石と「三角関係」の小説群 ②『こころ』上・中・下の 全体構造を把握する ③「先生と遺書」、前半部分の流れ

18 (火)	近代の小説	24 こころ (2)	①「私」と「K」の関係を把握する ②「K」の告白と心の葛藤 ③「K」の告白を聞いた「私」の心情
24 (月)		25 こころ (3)	① 静かな「K」と「私」の懊悩 ②「解しがたい男」「一種の魔物」となった「K」 ③「平生と異なる」「K」、そして「私」
25 (火)		26 こころ (4)	①「精神的に向上心のない者はばかだ」の由来 ②「ばかだ」という言葉の往復 ③「覚悟」という言葉の往復
7/ 1 (月)		27 こころ (5)	①「現代人の考え」と「現代人の持たない強情と我慢」 ②寝室での会話の意味をとらえる ③「覚悟」という言葉の意味
2 (火)		28 こころ (6)	①「私」の裏切りと行動 ②落ち着きを失った「私」 ③「私」の倫理的な弱点
8 (月)		29 こころ (7)	① 二日間の「K」の様子 ②「K」の遺書の内容 ③「K」の遺書を読み終えた後の「私」
9 (火)		30 こころ (8)	①「私」のその後 ②妻に語らない「私」の秘密 ③『こころ』の全体をどう読むか
15 (月)	戦争と文学	31 わたしが一番きれいだったとき (茨木のり子)	①「わたし」の時代をリフレインする ②「わたし」の気持ちを想像する ③最後の「ね」の表現効果を考える
16 (火)		32 死んだ男の残したものは (谷川俊太郎)	①音読で音感とリズムに親しむ ②「残したもの」と「残さなかったもの」とは ③「生きる」と読み比べる
22 (月)		33 春—イラクの少女シャミラに (柴田三吉)	①比喩に注目して読んでみる ②対比という技法に注目して読んでみる ③題名の役割に注目して読んでみる
23 (火)		34 戦争と文学 (ブックトーク)	①読書生活をふりかえってみよう ②文学は世界とどうかかわるか考えよう ③ブックトークを経験しよう
夏期講座		7月29日(月)～8月24日(土)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
8/ 26 (月)	戦争と文学	35 夏の花 (1) (原民喜)	①「私」が書いた手記であること ②一九四五年八月四日、妻の墓参り ③一九四五年八月六日、原爆投下
27 (火)		36 夏の花 (2)	①「私」は「書き残さねばならない」 ②原爆がもたらした未曾有の惨禍 ③この暑い日、そして、その暑い日
9/ 2 (月)		37 夏の花 (3)	①施療所にあふれる助けてという声 ②女子商業の生徒、モンペ姿の婦人 ③記憶にとどめる、記録にとどめる
3 (火)		38 夏の花 (4)	①甥の遺体—涙も乾き果てた遭遇 ②これまで見たこともない地獄絵図 ③カタカナで書くほうがふさわしい
9 (月)		39 夏の花 (5)	①八幡村にて—中学生の甥の体験 ②「あの衝撃」を体験したNの場合 ③Nの体験で手記が閉じられること
10 (火)		40 血であがなったもの (1) (大田昌秀)	①「ありったけの地獄を集めた」戦争 ②生徒たちの戦争—鉄血勤皇隊、 ひめゆり学徒隊 ③「もはや……人間と呼び得るものでもない」
16 (月)		41 血であがなったもの (2)	①突然の「解散」、どこまでも追いかけてくる命令 ②参謀たちの変装、 「燦然たる威風」から地元住民の着物へ ③大尉の軍刀
17 (火)		42 血であがなったもの (3)	①はだしでの敗走 ②死者の軍靴をとる、民間人に米を渡す ③「物に憑かれたように、我先にと」
23 (月)		43 血であがなったもの (4)	①母を案じる ②郷土の民謡 浜千鳥 ③女性の意味
24 (火)		44 血であがなったもの (5)	①無条件降伏 ②彼らの死は犬死にだということか？ ③「二度と失ってはならないもの」
30 (月)	創作をする	45 物語を発現する力 (1) (佐藤雅彦)	①「物語」は読むもの？ ②「物語」にはどのような意味がある？ ③「物語」を発現させる力
10/ 1 (火)		46 物語を発現する力 (2)	①物語を創ろう ②「断片」の組み合わせから展開を考えよう ③読み手の視点で見直そう
7 (月)	現代の小説	47 旅する本 (1) (角田光代)	①短編小説の特色について考える ②筆者について知る ③「その本」との再会までを整理する
8 (火)		48 旅する本 (2)	①「私」の変化を考える ②「私」の「その本」の受け止め方を考える ③物語の概要をおさえる
14 (月)		49 旅する本 (3)	①「私」にとっての「その本」の意味 ②『旅する本』を振り返る ③自分と「もの」との出会い

15 (火)	現代の小説	50 富嶽百景 (1) (中島京子)	①『富嶽百景』とは ②「津軽富士」と「タコマ富士」 ③「富士」に対するさまざまな思い	
21 (月)		51 富嶽百景 (2)	①義兄の「fujji」 ②富士は「イリュージョン」なのか ③2つの『富嶽百景』	
22 (火)		52 富嶽百景 (3)	①「富士」は本当に存在するのか ②姪の「富士」 ③模倣と創造	
28 (月)	—	53 私と本 ② 今井むつみさん	さまざまな分野の人が文学の魅力を語ります	
29 (火)	近代の小説	54 山月記 (1) (中島敦)	①『山月記』とはどんな作品? ②作者の「中島敦」の人生は? ③冒頭部を音読してみよう	
11/ 4 (月)		55 山月記 (2)	①冒頭部の設定と表現効果を考える ②李徴はどうして詩家を目指したのか? ②語り手は李徴をどこまで知っているか?	
5 (火)		56 山月記 (3)	①冒頭部と李徴の語り文体を比べる ②「自分」と「おれ」はどう違うのか? ②読者に予測させつつ語る語り手	
11 (月)		57 山月記 (4)	①李徴はなぜ即興詩を詠んだか? ②「微妙な欠点」は即興詩にもあるか? ③詩という言語作品の成立条件とは?	
12 (火)		58 山月記 (5)	①李徴の自己分析を整理する ②あなたが哀愍なら李徴の自己分析を信じるか? ③自己言及の誤謬を乗り越えるものとは?	
18 (月)		59 山月記 (6)	①「泣く」関連語彙をたどってみる ②李徴は家族をどう思っていたのか? ③結びの部分の音読してみよう	
19 (火)		60 山月記 (7)	①「月」の象徴性を考える ②『人虎伝』との違いに注目する ③『山月記』その後を想像する	
25 (月)		61 山月記 (8)	①「同化」して『山月記』を読むと? ②「異化」して『山月記』を読むと? ③『山月記』からのメッセージとは?	
26 (火)		—	62 私と本 ③ トミヤマユキコさん	さまざまな分野の人が文学の魅力を語ります
12/ 2 (月)		近代の小説	63 清兵衛と瓢箪 (1) (志賀直哉)	①結末を予告するような始まり方 ②清兵衛の人となりを考えてみよう ③小学校に通っている十二歳とは?
3 (火)	64 清兵衛と瓢箪 (2)		①「子供じゃけえ」「子供のくせに」 ②馬琴の瓢箪をめぐる評価について ③登場人物の会話に注目してみよう	
9 (月)	65 清兵衛と瓢箪 (3)		①震いつきたいほど素晴らしい瓢箪 ②修身の時間、武士道の好きな教員 ③「将来とても見込みのないやつ」	
10 (火)	66 清兵衛と瓢箪 (4)		①十銭が五十円、五十円が六百円に ②瓢箪の行方を知る者/知らない者 ③お話の結末について考えてみよう	
16 (月)	創作をする	67 テーマを決めて短歌・俳句を作る (1)	①俳句とは ②俳句の技法を学ぶ ③俳句を鑑賞しよう	
17 (火)		68 テーマを決めて短歌・俳句を作る (2)	①よい俳句とは ②俳句を創作しよう ③作った俳句を見てもらおう	
冬期講座		12月23日(月)～1月4日(土) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。	
1/ 6 (月)	近代の詩	69 ころ (萩原朔太郎)	①ころを喩えるとしたら何に喩える? ②『ころ』の描き出すころを捉えよう ③詩の力と暗喩の力について考えよう	
7 (火)		70 汚れつちまつた悲しみに…… (中原中也)	①音読を楽しみ、リフレインの効果を考えよう ②『汚れつちまつた悲しみに……』 どっぷりつかろう ③『汚れつちまつた悲しみに……』どう向き合うか表現しよう	
13 (月)		71 永訣の朝 (宮沢賢治)	①宮沢賢治を知ろう、トシを知ろう ②「わたくし」の言葉と心を読み解こう ③読み取った心を言葉にのせて音読しよう	
14 (火)	現代の小説	72 卒業 (1) (魚住直子)	①「書く」ために読む ②筆者について知る ③登場人物等の確認	
20 (月)		73 卒業 (2)	①物語の全体像を捉える ②主人公の気持ちを整理する ③主人公の変化を考える	
21 (火)		74 卒業 (3)	①主人公への共感 ②主人公にとっての「卒業」とは ③題名『卒業』の意味を考える	
27 (月)		75 卒業 (4)	①何を書く? ②誰に書く? ③どうやって書く?	

28 (火)	戦争と文学	76 バグダッドの靴磨き (1) (米原万里)	①戦争と文学 ②語り手は誰か ③叔父さんとの関係
2/ 3 (月)		77 バグダッドの靴磨き (2)	①父さんと叔父さん ②僕と祖母ちゃん ③叔父さんの特技
4 (火)		78 バグダッドの靴磨き (3)	①4月2日の出来事 ②母さんと叔父さん ③4月9日の出来事
10 (月)		79 バグダッドの靴磨き (4)	①6月の出来事 ②叔父さんの行動 ③自分を許せない僕
11 (火)		80 バグダッドの靴磨き (5)	①11月28日の出来事 ②60ドルの使いみち ③戦争と文学
17 (月)	現代の小説	81 ひよこの眼 (1) (山田詠美)	①懐かしい気持ち、解けない問題 ②幹生の見ているもの ③亜紀と幹生の恋
18 (火)		82 ひよこの眼 (2)	①シンパシー 共通のコード ②ひよこの眼 ③人生に対して礼儀正しい人
24 (月)	—	83 私と本 ④ 尾崎世界観さん	さまざまな分野の人が文学の魅力を語ります
25 (火)	—	84 振り返り	①「文学国語」ってどんな科目だった? ②「文学国語」でつちかったこと ③今後に向かって展望してみよう
春期講座		3月3日(月)～4月5日(土) (放送予定)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

ラジオ第 2

水曜日・木曜日 午後 7:50 ~ 8:10

※ この番組は、2024 年度の新番組です。

※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日		タイトル	学習のポイント
4/ 3 (水)	論理とは何か	1 論理国語とは	①狭義の論理 ②広義の論理 ③論理の力を鍛えるために
4 (木)		2 つなげる力とは	①言葉と言葉をつなげることば ②いろいろなつなげ方を知ろう ③使ってみよう接続詞
10 (水)		3 論証する力とは	①論証する力とは ②事実と考えの見分け方 ③根拠と導出から、論証を検討しよう
11 (木)		4 要約する力とは	①文章の構造 ②実際に文章を要約してみよう ③要約するためのステップ
17 (水)		5 質問する力とは	①なぜ質問することが大事なのか? ②質問の種類 ③質問の良し悪し
18 (木)	広がる風景	6 対話とは何か ① (細川英雄)	①生活のなかでの対話 ②対話と自己 ③モノローグとしてのおしゃべりとは
24 (水)		7 ②	①対話が成立する条件 ②対話と他者 ③ダイアローグとしての対話とは
25 (木)		8 ③	①対話における論理 ②論理を使って対話しよう ③対話でつくる社会とは
5/ 1 (水)	考える手がかり	9 「ふしぎ」ということ ① (河合隼雄)	①人にとって「ふしぎ」とは ②ニュートンの「ふしぎ」と釈迦牟尼の「ふしぎ」 ③子供の「ふしぎ」
2 (木)		10 ②	①古代ギリシア人の「ふしぎ」 ②近代人の「ふしぎ」 ③いろいろな「ふしぎ」の収め方
8 (水)		11 ③	①「ふしぎ」と物語 ②「ふしぎ」と科学 ③「ふしぎ」とどう向き合うか
9 (木)		12 <b>言語活動</b> 【書く】 資料を整理し、テーマを吟味しよう ①	①自分の「ふしぎ」と向き合ってみよう ②「ふしぎ」から「問い」を立てよう ③「問い」にまつわる資料を集めよう
15 (水)		13 ②	①資料の概要を整理しよう ②資料の内容をまとめよう ③資料を整理して見わたそう
16 (木)		14 ③	①資料の論点を読み取ろう ②資料をもとに考察しよう ③「問い」をバージョンアップさせよう
22 (水)		人間と知性	15 学ぶことと人間の知恵 ① (広中平祐)
23 (木)	16 ②		①知恵の「深さ」 ②知恵の「強さ」 ③学ぶことと人間の知恵
29 (水)	17 ラップトップ抱えた「石星人」 ① (長谷川眞理子)		①具体例の共通点と相違点 ②リスクの認識の問題 ③科学技術の進歩と「ギャンブラーの誤謬」
30 (木)	18 ②		①文明の進歩と人間の進化 ②ラップトップを抱えた「石星人」でもある ③筆者の意見とその根拠の論証
6/ 5 (水)	19 文章を読み比べるために		①何のために読み比べるのか ②比較の観点 ③読み比べで見出されるもの
6 (木)	戦争と語り	20 少女たちの「ひろしま」 ① (梯久美子)	①文章の題材を理解する ②衝撃を受けた理由 ③写真家の意図
12 (水)		21 ②	①筆者の気付き ②戦争とおしゃれ ③広島との回路
13 (木)		22 物語の外から ① (岸 政彦)	①戦争体験者の語り ②戦友の死 ③語りの沈黙
19 (水)		23 ②	①語りそのものになる ②自己の基盤となる物語 ③物語の外側にある「なにか」

20 (木)	戦争と語り	24 戦争について書かれた文章を読み比べる	①話題を比較する ②構成を比較する ③表現を比較する
26 (水)	実用的な文章	25 さまざまな実用文 ①	①論理的な文章と実用的な文章 ②実用文の目的・ねらい ③実用文の内容
27 (木)		26 ②	①実用文の形式 ②実用文相互の共通点を探そう ③実用文相互の相違点をつかもう
7/ 3 (水)		27 手紙・メールの書き方	①手紙・メールの書き方とは ②手紙・メールの特徴 ③相手意識を持って書く
4 (木)		28 履歴書の書き方	①履歴書を書く意義 ②書く情報の精選 ③志望の動機を深めよう
10 (水)		29 思考の肺活量 ① (鷺田清一)	①論の展開に注意しながら、本文を通読しよう ②「肺活量」を探せ ③思考の本質
11 (木)	現実の中で	30 ②	①思考の肺活量 ②政治の思考 ③ケアの思考
17 (水)		31 ③	①最上の「確かさ」を求めて ②アートの思考 ③「わからない」という方法
18 (木)		32 言語活動【書く】 短い論文を書いて読み合おう ①	①自分の考えを持つために ②エコロジカル・フットプリントと三つのシナリオ ③地球の生産力を超えた人間の消費
24 (水)		33 ②	①資料の内容を整理する ②論点を整理する ③自分の考えをまとめる
25 (木)		34 ③	①自分の考えをまとめて書く ②意見を交換する ③意見を踏まえて書き直す
夏期講座		7月29日(月)～8月24日(土)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。
8/ 28 (水)	ものの見方	35 弱肉強食は自然の摂理か ① (山田俊弘)	①提起された「問い」を見つけよう ②「問い」に対する「結論」を見つけよう ③論の流れを押さえよう
29 (木)		36 ②	①捕食関係から見た自然界 ②生態学から見た自然界 ③科学的な調査とは
9/ 4 (水)		37 ③	①グラフを読み取ろう ②生態学における「強さ」とは ③論の組み立てをつかもう
5 (木)		38 図表の読み取り方 ①	①身の回りにある図表 ②出典を確かめよう ③表す内容と表し方を読み取ろう
11 (水)		39 ②	①図表どうしの共通点を読み取ろう ②図表どうしの相違点を読み取ろう ③図表どうしを関連付けて考察しよう
12 (木)	働くよるいび	40 楽に働くこと、楽しく働くこと ① (小関智弘)	①楽に働くとは ②工場のものづくり ③ものづくりと合理
18 (水)		41 ②	①楽しく働くとは ②工芸作家としてのものづくり ③ものづくりと非合理
19 (木)		42 情景のなかの労働 (内山 節)	①「稼ぎ」のための労働 ②「仕事」のための労働 ③実社会の中の労働
25 (水)		43 鉄、千年のいのち (白鷹幸伯)	①生きるための仕事 ②歴史に参加する仕事 ③仕事と生活
26 (木)		44 「働くよるこび」について	①職業と自己のつながり ②職業と社会のつながり ③働くよるこびとは
10/ 2 (水)		45 働く人に聞いてみよう	①学業と職業の関係性とは ②働くよるこびを言語化するとは ③移りゆく職業観
3 (木)		46 ■ブックガイド ①	●読書を通じて、さまざまな学びや学問の世界をのぞいてみよう
9 (水)		47 豊かさと生物多様性 ① (本川達雄)	①お金さえ出せば、何でも買える？ ②量の問題と質の問題 ③生物多様性はなぜ大切か
10 (木)	時代をひらく	48 ②	①西洋近代が作り上げた世界 ②科学技術が前提とする思想 ③量の減少、即、貧乏と思わない
16 (水)		49 ③	①共生とリサイクル ②豊かさの捉え方を変える ③生物多様性の議論のために

17 (木)	時代をひらく	50 豊かさと生物多様性 ④	①生物・文化多様性 ②社会課題どうしを関連づける ③ありがたい世界を思い描く
23 (水)		51 考える楽しみ 「真の価値」を求めて	①価値の転換 ②創造と保全 ③「真の価値」を求めて
24 (木)	仮説と検証	52 <b>言語活動</b> 【書く】 仮説を立てて検証しよう ①	①仮説とは何か? ②現象を把握する ③論点を整理する
30 (水)		53 ②	①論点を確認する ②仮説を立てる ③仮説を検証する
31 (木)		54 ③	①仮説を見直す ②検討の過程を整理する ③報告文にまとめる
11/ 6 (水)	科学と人間	55 ロボットが隣人になるとき ① (野矢茂樹)	①自分の意志で自由に行動するロボット ②ロボットのイメージ ③技術的な問題と哲学的な問題
7 (木)		56 ②	①「意志」とは何か? ②「自由」とは何か? ③高度な AI を持つロボット
13 (水)		57 ③	①「意志」と「欲求」の違い ②「意志」と約束 ③約束ができるために必要なこと
14 (木)		58 ④	①完璧に確実な決断と実行をするロボット ②意志の弱さと自由意志 ③隣人としてのロボット
20 (水)		59 執筆者に聞く	①論証への反論のコツ ②反論を考えてみよう ③反論の効用
21 (木)	知のゆくえ①	60 知識における作者性と構造的性 ① (吉見俊哉)	①「ネット情報」と「本」の違いに注意して、本文を通読しよう ②本の場合 ③ネット上のコンテンツ
27 (水)		61 ②	①ネットと本の違い ②情報と知識 ③魔法と失われる能力
28 (木)		62 ③	①読書の効能 ② AI にはかなわない ③知識の構造
12/ 4 (水)	豊かな認識	63 言葉は「ものの名前」ではない ① (内田 樹)	①ものと名前の関係性 ②カタログ言語観の問題とは ③言葉と実在
5 (木)		64 ②	①異なる言語による名称 ②「語義」と「価値」の違いとは ③言葉が世界を切り分けるとは
11 (水)		65 ③	①分節化とは何か ②唯名論と実念論 ③社会構成主義とは
12 (木)		66 <b>言語活動</b> 【書く】 資料を活用して論述しよう ①	①言葉に関する問いを挙げよう ②問いを作り変えよう ③本質的な問いとは
18 (水)		67 ②	①資料を集めよう ②資料を整理・分析しよう ③問いに立ち返ろう
19 (木)		68 ③	①論証の骨格を学ぼう ②反駁とは何か ③論の一貫性を確認しよう
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月4日(土) ※12月31日～1月3日はお休みです。			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/ 8 (水)	知のゆくえ②	69 もう一つの知性 (姜尚中) ①	①「知性の在り方」に注目しながら、本文を通読しよう ②情報の洪水 ③情報と知性
9 (木)		70 ②	①そんなことも知らないの? ②知性の断片化 ③トルストイの「反科学」
15 (水)		71 ③	①奪われる「意味」 ②プリコラージュ ③本当に知るべきことは何なのか
16 (木)		72 <b>言語活動</b> 【書く】 資料を活用して論述しよう ④	①資料を集めて検討し、論題を設定する ②自分の視点と意見を整理し、資料を価値づける ③文章を構成し、論述する
22 (水)	明日をみつめて	73 未来のありか ① (若林幹夫)	①未来って何? ②言語的制作物としての未来 ③共有される未来
23 (木)		74 ②	①万国博が描き出した未来 ②現実化しなかった技術 ③未来像と本当の未来
29 (水)		75 ③	①今日の夕食と過去の万国博 ②集合的、公共的な未来 ③現在とは異なる未来

30 (木)	明日を みつめて	76 未来のありか ④	①かなり先の未来 ②現在の中の未来 ③私たちの意志と営み
2/ 5 (水)	やさしい日本語	77 言葉の扉・知っておきたい カタカナ語／紛らわしい漢字	①似ている漢字を見つけよう ②カタカナ語から世の中を見る ③日本語のおもしろさ
6 (木)		78 <b>言語活動</b> 【読む】やさしい日本語 ①	①「やさしい日本語」とは ②分かりやすい表現に言い換えてみよう ③外国人から見た日本語
12 (水)		79 ②	①文を分かりやすくする ②言葉に気をつける ③表記に気をつける
13 (木)		80 ③	①「やさしい日本語」で書いてみよう ②「やさしい日本語」で話して みよう ③「やさしい日本語」が必要な場面とは
19 (水)		論理で表現するとは	81 ■ブックガイド ②
20 (木)	82 言葉の扉・的確に表現するために		①語順を考えよう ②読点を活用しよう ③相対的な言葉
26 (水)	83 考える楽しみ・困難な時代に		①課題発見のための言葉 ②課題解決のための言葉 ③吟味して考えるとは
27 (木)	84 論理国語を学んで		①生きるための論理 ②社会形成のための論理 ③論理の力で一年間を振り返ろう
春期講座		3月3日(月)～4月5日(土) (放送予定)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

ラジオ第 2

金曜日 午後 7:30 ~ 7:50

※ この番組は、2024 年度の新番組です。

※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル			学習のポイント		
4/ 5	古 典	1	説話一 十訓抄 文字一つの返し	①古文の楽しみ方 ②係り結び：「や」と「ぞ」 ③「ありがたかりけり」という評価について		
12			2	古今著聞集 小式部内侍が大江山の歌の事	①「歌合せ」とはどんなもの？ ②中納言定頼の「たはぶれ」とは？ ③小式部内侍の才能	
19		3	随筆一	徒然草 (第百八十四段) 相模守時頼の母は	①義景の考え ②時頼の母の意図 ③作者の考え、世間の評価	
26				(第二百十一段) よろづのことは頼むべからず	①頼むべからざるものたち ②この章段の表現上の特徴 ③作者の人間観	
5/ 3				5	方丈記 ゆく川の流れ	①鴨長明と鎌倉時代初期 ②作者の表現を味わう ③作者の無常観
10				6	安元の大火	①火事の状況把握 ②助動詞の使い方 ③事件を通して現れる作者の考え方
17	漢 文	7	故事・寓話 唐詩紀事 推敲	①漢文の楽しみ方 ②賈島の思案と韓愈のアドバイス ③「推敲」の現在の使い方		
24			8	列子 朝三暮四	①猿と狙公のやりとり ②この寓話の意味するものとは ③「朝三暮四」の現在の使い方	
31	古 典	9	和歌	万葉集	①万葉集の表現技法 ②額田王と大海人皇子 ③柿本人麻呂の長歌	
6/ 7				10	古今和歌集	①紀貫之と仮名序 ②修辞技法について ③六歌仙
14				11	新古今和歌集	①藤原定家 ②修辞技法について ③新古今和歌集の特徴
21		12	物語一	竹取物語 火鼠の皮衣	①かぐや姫への求婚 ②登場人物たちの思い ③結末やいかに	
28	13			かぐや姫の昇天①	①これまでの話 ②天人の様子や考え方 ③かぐや姫の出自	
7/ 5	14			かぐや姫の昇天②	①かぐや姫の手紙 ②天の羽衣 ③最後の別れ	
12	漢 文	15	三国志の 世界	十八史略 赤壁之戦	①曹操からの書簡に対する孫権臣下の考え ②黄蓋の作戦 ③戦いの様子と勝敗	
19				16	死諸葛走生仲達	①諸葛亮の贈り物の意図 ②司馬懿の質問の意図 ③民衆の評価と司馬懿の心情
26				17	漢詩の鑑賞 中国の詩 絶句、春夜	①杜甫「絶句」の春 ②蘇軾「春夜」の春 ③ふたつの春
<b>夏期講座</b> 7月29日(月) ~ 8月24日(土) <span style="float: right;">高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。</span>						
8/30	古 典	18	物語二	日本の詩 不出門	①菅原道真について ②太宰府での生活 ③「不出門」に込めた道真の思い	
9/ 6				19	大鏡 三舟の才	①入道殿と大納言殿 ②和歌と作文の扱い ③敬語の理解
13				20	平家物語 忠度の都落ち①	①『平家物語』について ②忠度が引き返した状況 ③忠度の願い
20				21	忠度の都落ち②	①俊成の返事 ②忠度の思い ③後日談、忠度の和歌
27				22	能登殿の最期①	①壇ノ浦の合戦について ②新中納言の思いと能登殿の 受け止め ③義経と能登殿の戦い

10/ 4	古典	23	物語二	能登殿の最期②	①能登殿の呼びかけ ②最後の戦い ③後日談
11	漢文	24	項羽と劉邦	史記 鴻門之会① 項王、大いに怒る	①項羽と劉邦 ②項王の二つの怒り ③范増の考え
18		25		鴻門之会② 劍の舞・樊噲、頭髮 上指す	①劉邦の謝罪と宴の状況 ②張良と樊噲の行動 ③樊噲の主張と項王の反応
25		26		鴻門之会③ 沛公、虎口を脱す	①沛公と樊噲・張良との会話 ②鴻門からの脱出 ③范増の怒り
11/ 1		27		四面楚歌① 時 利あらず	①垓下に至る状況 ②「四面皆楚歌」とはどういう状況か ③「四面皆楚歌」に接した項王の思い
8		28		四面楚歌② 項王の最期	①烏江亭長の思い ②「笑」に込められた項王の思い ③項王の最期
15	古典	29	随筆二	枕草子 (第二百八十段)雪のいと高う降りたるを	①枕草子について ②敬語を活用した読解 ③作者と中宮定子とのやりとりの意味
22		30	日記	蜻蛉日記 汨坏の水	①『蜻蛉日記』について ②夫の行動と作者との関係 ③作者の心情
29		31	日記	更級日記 源氏の五十余巻	①『更級日記』について ②『源氏物語』への熱中ぶり ③夢のお告げ
12/ 6		32	物語三	源氏物語 光る君誕生①	①『源氏物語』について ②帝の寵愛と妃たちの反応 ③桐壺の更衣の出自と境遇
13		33		光る君誕生②	①光る君の誕生と帝の思い ②弘徽殿の女御の思いと桐壺更衣の苦しみ ③『源氏物語』における敬語表現
20	34	若紫①		①北山行きの背景 ②垣間見について ③光源氏が見た様子	
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月4日(土) 高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを <small>※12月31日～1月3日はお休みです。 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>					
1/10	古典	35		若紫②	①尼君の思い ②光源氏の涙のわけ ③和歌二首
17	漢文	36	諸家の思想	孟子 仁人心也	①孟子が説く「仁」と「義」 ②「哀哉」に込められた孟子の嘆き ③孟子が勧めるライフスタイル
24		37		老子 柔弱	①老子が言う「柔弱」と「堅強」の具体例 ②老子が「兵強則不勝」とする理由 ③老子が勧めるライフスタイル
31		38		莊子 蝴蝶の夢	①莊子が夢で見たこと、目覚めて思ったこと ②莊子が言う「物化」とは何か③莊子が勧めるライフスタイル
2/ 7	古典	39	俳諧	春夏秋冬	①俳諧とは～松尾芭蕉以前～ ②蕉門の俳諧 ③蕉門以降の俳諧
14	漢文	40	評論	玉勝間 兼好法師が詞のあげつらひ	①江戸時代の評論『玉勝間』 ②『徒然草』に見られる兼好法師の美意識 ③本居宣長の美意識
21	漢文	41	不思議な世界	搜神記 織女	①董永の人物像、主人との関係 ②「一婦人」の正体 ③本文の寓話性
28	漢文	42	名家の文章	柳先生文集 臨江之麋	①「臨江之人」「麋鹿」「群犬」の関係 ②三年後の出来事 ③柳宗元が寓話に託した思い
<b>春期講座</b> 3月3日(月)～4月5日(土) 高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを <small>(放送予定) 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>					

### ラジオ第 2

水曜日 午後 7:30 ~ 7:50

※ この番組は、前年度の再放送です。

※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日		タイトル	学習のポイント
4/ 3	古代の日本と東アジア	1 旧石器時代から縄文時代へ、何が変化したのだろうか？ (旧石器・縄文時代)	●日本史探究とは何か？ ●旧石器時代の日本列島 ●縄文文化
10		2 弥生時代になり、何が変わったのだろうか？ (弥生時代)	●弥生文化 ●戦争と国の始まり ●中国の史書に記された日本
17		3 なぜ巨大古墳がつくられたのだろうか？ (古墳時代)	●大和王権 ●古墳文化 ●古墳文化の変容
24		4 古代の人たちはどんな国づくりを目指したのだろうか？ (律令国家への道)	●飛鳥の朝廷 ●律令国家の形成 ●律令制のしくみ
5/ 1		5 奈良時代はどのような時代だったのだろうか？ (奈良時代)	●平城京遷都 ●奈良時代の政治 ●土地政策の転換
8		6 平安初期から中期にかけて政治や社会は どのように変化したのだろうか？ (平安初期～中期の政治)	●平安京遷都 ●摂関政治 ●武士の誕生
15		7 古代の文化にはどのような特徴があったのだろうか？ (天平、弘仁・貞観、国風文化)	●天平文化 ●弘仁・貞観文化 ●国風文化
22	中世の日本と世界	8 院政の開始は社会にどのような影響を与えたのだろうか？ (院政)	●院政 ●荘園公領制 ●寺社の勢力拡大
29		9 どのようにして武士が政権を担うようになったのだろうか？ (平氏政権)	●武士の成長 ●平氏の台頭 ●平氏政権
6/ 5		10 鎌倉幕府はどのような政権だったのだろうか？ (鎌倉初期)	●源平の合戦 ●鎌倉幕府の成立 ●朝廷と幕府
12		11 鎌倉幕府はどのように変化していったのだろうか？ (鎌倉中期)	●承久の乱 ●執権政治 ●武士の土地支配の拡大
19		12 鎌倉時代の社会はどのように変化していったのだろうか？ (鎌倉中後期)	●モンゴル襲来 ●農業と商品流通の発達 ●分裂する社会
26		13 室町幕府はどのように成立したのだろうか？ (南北朝期)	●鎌倉幕府の滅亡と建武の新政 ●室町幕府の成立と南北朝の分立 ●室町幕府の確立と南北朝の合一
7/ 3		14 室町時代の社会はどのような特徴があったのだろうか？ (室町時代の社会)	●倭寇と日明・日朝貿易 ●琉球と蝦夷島 ●農業と商業の発達
10		15 なぜ戦国の世となっていったのだろうか？ (室町後期)	●惣村と一揆 ●応仁の乱と下剋上の風潮 ●戦国大名の分国支配
17		16 中世の文化や宗教にはどのような特徴があったのだろうか？ (鎌倉から戦国の文化・宗教)	●鎌倉から南北朝時代の文化 ●室町から戦国時代の文化 ●仏教の展開
24		近世の日本と世界	17 どのようにして全国が統一されたのだろうか？ (織豊政権による全国統一)

夏期講座

7月29日(月)～8月24日(土)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

8/28	近世の日本と世界	18 豊臣秀吉はどのような政治をおこなったのだろうか？ (豊臣政権の政策)	●検地と刀狩 ●秀吉の外交政策 ●桃山文化
9/ 4		19 江戸幕府はどのように人々を支配したのだろうか？ (江戸時代初期)	●江戸幕府の成立 ●大名・朝廷・寺社の統制 ●近世の身分
11		20 江戸幕府による政治はどのように安定したのだろうか？ (17世紀中頃～18世紀初頭の政策)	●「鎖国」政策 ●武断政治から文知政治へ ●正徳の治
18		21 近世の産業と経済はどのように発達したのだろうか？ (江戸時代の社会経済)	●農業の発達 ●商業・交通の発達 ●三都の繁栄
25		22 近世中期、社会はどのように変化したのだろうか？ (18世紀の政治と社会)	●享保の改革 ●田沼の政治 ●飢餓と百姓一揆
10/ 2		23 江戸幕府は社会の変化にどのように対応したのだろうか？ (18世紀末～19世紀初頭の政治)	●寛政の改革 ●ロシアの接近と北方探検 ●海防の強化
9		24 近世後期、幕府と藩はいかなる危機に直面したのだろうか？ (19世紀の政治)	●天保の飢饉と大塩の乱 ●天保の改革 ●雄藩の誕生
16		25 江戸時代の文化はどのように発展したのだろうか？ (江戸時代の文化)	●元禄文化 ●宝暦・天明期の文化 ●化政文化
23		近現代の地域・日本と世界	26 列強の東アジア進出は日本にどのような影響をもたらしたのだろうか？ (近代社会の幕開け)
30	27 江戸幕府はどのように滅亡し、明治維新は何を目指したのだろうか？ (幕府の滅亡と明治維新)		●幕府の崩壊 ●明治維新 ●世界の中の近現代日本
11/ 6	28 明治初期の改革は近世社会の仕組みをどのように変えたのだろうか？ (近代的制度の導入と新しい国際関係)		●制度改革と殖産興業政策 ●文明開化と教育制度の整備 ●東アジア世界の中の明治政府
13	29 なぜ自由民権運動が展開されたのだろうか？ (政府専制への批判)		●国会開設の要求 ●自由民権運動 ●松方財政
20	30 憲法制定は日本にとってどのような意義があったのだろうか？ (立憲政治の成立)		●大日本帝国憲法の制定 ●法典の整備と初期議会 ●条約改正
27	31 日清戦争は社会にどのような影響を及ぼしたのだろうか？ (対外関係の変容と日清戦争)		●日清戦争 ●産業革命と資本主義の定着 ●社会の変化と新しい文化
12/ 4	32 日露戦争は日本と世界にどのような影響をもたらしたのだろうか？ (日露戦争と帝国日本)		●列国の中国進出と義和団事件 ●日英同盟と日露戦争 ●帝国日本の構造
11	33 両大戦間期の日本社会は、どのように変化したのだろうか？ (両大戦間期の社会変化)		●第一次世界大戦と日本 ●新産業の成長 ●都市化の進展と大衆文化
18	34 1920年代、人々は政治に何を求めたのだろうか？ (社会の統合と安定への要求)		●社会運動の高まり ●政党政治の展開 ●金融恐慌と政府の介入

冬期講座

12月23日(月)～1月4日(土)

※12月31日～1月3日はお休みです。

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

1/ 8	近現代の地域・日本と世界	35 日本はどのように国際化に臨み、世界はそれをどのように受け止めたのだろうか？ (国際化のなかの日本)	●第一次世界大戦後の世界と日本 ●ワシントン体制と協調外交 ●協調外交の動揺
------	--------------	---	--

15	近現代の地域・日本と世界	36	大恐慌期の日本はどのような問題を抱え、それへの対応はどのような結果をもたらしたのだろうか？ <u>(大恐慌期の日本)</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●金解禁と昭和恐慌</li> <li>●高橋財政と景気の回復</li> <li>●立憲政治の動揺</li> </ul>
22		37	日中戦争はどのように起こり、社会と人々の生活にどのように影響したのだろうか？ <u>(中国侵略と戦時体制への移行)</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●満洲事変と国際連盟脱退</li> <li>●日中戦争への道のりと戦時経済統制</li> <li>●戦時下の国民生活</li> </ul>
29		38	第二次世界大戦期、日本は何を求め、その結果どうなったのだろうか？ <u>(戦時体制の強化と第二次世界大戦)</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第二次世界大戦と日本の動向</li> <li>●アジア太平洋戦争の勃発</li> <li>●国民生活水準の低下と日本の降伏</li> </ul>
2/ 5		39	占領と改革は人々の生活や意識にどのような影響をもたらしたのだろうか？ <u>(占領と改革)</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●占領下の諸改革</li> <li>●日本国憲法の成立</li> <li>●冷戦の開始と経済復興</li> </ul>
12		40	高度経済成長の背景や影響にはどのようなものがあつたのだろうか？ <u>(国際社会への復帰と高度経済成長)</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国際社会への復帰と対米協調</li> <li>●高度経済成長</li> <li>●高度経済成長期の文化と社会</li> </ul>
19		41	経済大国となった日本は国際社会とどのような関係を築こうとしたのだろうか？ <u>(アジア情勢の変化と経済大国日本)</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1970年代の国際社会と日本</li> <li>●安定成長への転換</li> <li>●バブル経済とその崩壊</li> </ul>
26	42	冷戦後の国際社会の変動は、日本にどのような影響を及ぼしたのだろうか？ <u>(新しい国際秩序と日本の課題)</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●冷戦の終結</li> <li>●55年体制の終わり</li> <li>●現代の日本の課題</li> </ul>	

春期講座

3月3日(月)～4月5日(土)  
(放送予定)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。



### ラジオ第 2

金曜日 午後 7:50 ~ 8:10

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日		タイトル	学習のポイント	
4/ 5	入門	1 入門講座 何をどう学ぶのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 倫理とは何か</li> <li>● 倫理で何を学ぶのか</li> <li>● 倫理の学び方</li> </ul>	
12	第1章 人間の心のあり方	2 人間とは何か *	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人間の特質</li> <li>● 青年期の自己形成</li> <li>● 現代社会における青年</li> </ul>	
19		3 人間の心の働き *	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学習の仕組み</li> <li>● 感情と動機づけ</li> <li>● パーソナリティの形成</li> </ul>	
26	第2章 人間としての自覚—哲学・宗教・芸術	4 哲学すること ~旅立ちの準備~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「考える」とはどういうことか</li> <li>● パスカルの「考える葦」</li> <li>● 哲学のはじまり</li> </ul>	
5/ 3		5 ソクラテス ~哲学の出発点~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ソクラテスの問答法</li> <li>● 「無知の知」とはどういうことか</li> <li>● ソクラテスの死と正義</li> </ul>	
10		6 プラトン ~永遠への憧れ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アイデアとは何か</li> <li>● 哲人政治と理想国家</li> <li>● プラトン哲学の特徴</li> </ul>	
17		7 アリストテレス ~現実に向き合う~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プラトン哲学への批判</li> <li>● ポリス的人間の生き方</li> <li>● アリストテレス哲学の特徴</li> </ul>	
24		8 ヘレニズム時代の思想 ~ボエティウスの哲学~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヘレニズムとは何か</li> <li>● 「隠れて生きる」という生き方</li> <li>● 「自然にしたがって生きる」という生き方</li> </ul>	
31		9 旧約聖書の世界観 ~唯一なる神との出会い~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宗教とは何か</li> <li>● 旧約聖書の世界観</li> <li>● キリスト教の誕生</li> </ul>	
6/ 7		10 キリスト教 ~神の愛に生きる~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イエスの思想</li> <li>● キリスト教の成立</li> <li>● ローマ帝国とキリスト教</li> </ul>	
14		11 イスラーム ~弱き人間の支え~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ムハンマドとイスラームの成立</li> <li>● 「六信五行」にみるイスラームの教え</li> <li>● イスラームの拡大と発展</li> </ul>	
21		12 仏教 ~無常無我の真理~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 古代インドの世界観</li> <li>● 「縁起の法」とブッダの思想</li> <li>● 仏教の成立と発展</li> </ul>	
28		13 儒家思想 ~仁と礼の広がり~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 諸子百家</li> <li>● 仁と礼の思想：孔子</li> <li>● 儒家思想の発展</li> </ul>	
7/ 5		14 老荘思想 ~大いなる道~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「無為自然」と老子の思想</li> <li>● 「万物斉同」と荘子の思想</li> <li>● 老荘以後の思想</li> </ul>	
12		15 芸術と人間 ~思いを形に~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 美を感じる心</li> <li>● 芸術作品のもつ「力」</li> <li>● 現代社会と芸術</li> </ul>	
19		第3章 現代を生きる 人間の倫理	16 人間尊重の時代へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヨーロッパ中世から近世へ</li> <li>● 人間の尊重「ルネサンス」</li> <li>● 平等への目覚め「宗教改革」</li> </ul>
26			17 合理的精神の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 近代科学の誕生 ~科学革命と経験論~</li> <li>● デカルトの心身二元論 ~近代的な自然観~</li> <li>● 経験論と合理論の展開</li> </ul>

## 夏期講座

7月29日(月)～8月24日(土)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

8/30	第3章 現代を生きる人間の倫理	18 社会契約説とは何か	●ホッブズの思想 市民がつくる国家 ●ロックの思想 民主主義の原理 ●ルソーの思想 人民主権と公共の福祉
9/ 6		19 人格の尊厳 ～カントの思想～	●批判哲学の意義 ●人格の尊厳 ●永遠平和のために
13		20 民主社会の倫理	●人倫とは ～ヘーゲルの思想～ ●家族・市民社会・国家 ●最大多数の最大幸福 ～功利主義思想～
20		21 社会変革の思想	●社会主義思想の形成 ●実証主義と進化論 ●プラグマティズム ～アメリカの思想～
27		22 本来の自己を求めて	●キルケゴールの思想 ～絶望を受け入れて～ ●ニーチェの思想 ～「君自身となれ」～ ●フロイトの思想 ～「心」の深層～
10/ 4		23 存在への問い	●ヤスパースの思想 限界状況に直面して ●ハイデッガーの思想 「存在」とは ●サルトルの思想 「自由」の重さ
11		24 人間と言語をどう考えるか	●ソシュールの言語学 ●レヴィ・ストロースの構造主義 ●フーコーの権力論
18		25 人間と社会のゆくえ	●ドゥルーズと欲望 ●デリダと脱構築 ●「他者」とのかかわり
25		26 公共性をもとめて	●フランクフルト学派 ～ファシズムへの反省～ ●アーレント ～公共的空間～ ●ウィトゲンシュタイン ～言語ゲーム～
11/ 1		27 自由・正義・真理について考える *	●自由について考える ●正義について考える ●真理について考える
8	第4章 国際社会に生きる日本人としての自覚	28 日本人のものの考え方	●「おのづから」の世界観 ●「モンスーン」的風土の特色 ●日本人の人間関係
15		29 日本人の宗教観と倫理観	●神々の共存 ●重層的文化 ●「清き明き心」の伝統
22		30 日本人の美意識	●無常の美と「あはれ」 ●「幽玄」と「わび」「さび」 ●武士の生き方
29		31 仏教の受容と発展	●仏教の受容と聖徳太子 ●平安仏教(最澄・空海) ●日本的仏教の誕生(鎌倉仏教)
12/ 6		32 儒教の日本的展開	●日本的儒教の成立(伊藤仁斎と荻生徂徠) ●国学の誕生 ●商人・農民の思想と幕末の思想
13		33 西洋思想との出会い	●福沢諭吉と自由民権思想 ●キリスト教と社会思想 ●森鷗外と夏目漱石にみる近代
20		34 日本の創造的な思想	●西田幾多郎の哲学 ●和辻哲郎の倫理学 ●柳田国男と民俗学

## 冬期講座

12月23日(月)～1月4日(土)

※12月31日～1月3日はお休みです。

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

1/10	第4章	35 国際社会に生きる日本人	●戦後思想の動き ●伝統と革新 ●世界の中の日本人
------	-----	----------------	---------------------------------

17	第5章 自然や他者との かかわり	36 自然や科学技術と人間	<ul style="list-style-type: none"> <li>●近代的自然観</li> <li>●自然との調和</li> <li>●生命への畏敬</li> </ul>
24		37 民主社会の成熟のために	<ul style="list-style-type: none"> <li>●差別と偏見のない社会</li> <li>●社会参加と奉仕</li> <li>●正義の考え方</li> </ul>
31	第6章 現代の諸課題と倫理	38 生命と倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生命科学の発展と生命倫理</li> <li>●生殖技術と家族</li> <li>●生命の質と生命の尊厳</li> </ul>
2/ 7		39 自然と倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自然と環境問題</li> <li>●環境倫理の思想</li> <li>●自然との共存とは</li> </ul>
14		40 福祉社会と倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人間や社会の多様性</li> <li>●ケアの倫理</li> <li>●共生の在り方</li> </ul>
21		41 文化や宗教と倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>●文化とは何か</li> <li>●オリエンタリズムとは何か</li> <li>●多文化主義を考える</li> </ul>
28		42 平和を求めて	<ul style="list-style-type: none"> <li>●戦争の 20 世紀</li> <li>●経済的な豊かさと平和</li> <li>●真の平和を求めて</li> </ul>

春期講座

3月3日(月)～4月5日(土)  
(放送予定)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

# NHK ラジオ 高校講座 政治・経済

2024 年度 年間放送計画表

(2024 年 2 月 14 日現在)

ラジオ第 2

土曜日 午後 7:50 ~ 8:10

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日		タイトル	学習のポイント
4/ 6	—	1 政治・経済のまなび方	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「政治・経済」って難しいの？</li> <li>●世の中の動きに目を向けよう</li> <li>●ラジオで学んでいくにあたって</li> </ul>
13	第 1 節 民主政治の基本原則	2 民主政治の成立	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多数決には従わなくてはいけないの？…民主政治の条件、社会契約説</li> <li>●民主政治への歩み……………法の支配、基本的人権の確立</li> <li>●政府と私たち……………国民主権、権力分立</li> </ul>
20		3 現代の民主政治	<ul style="list-style-type: none"> <li>●私の声は政治に届くの？……………直接民主制と間接民主制</li> <li>●大衆民主主義の落とし穴……………ファシズム、主権者の責任</li> <li>●世界の主な政治体制……………議院内閣制と大統領制</li> </ul>
27	第 2 節 日本国憲法の基本原則	4 日本国憲法の制定	<ul style="list-style-type: none"> <li>●憲法は何のためにあるの？……………立憲主義、憲法制定権力</li> <li>●日本国憲法の制立……………大日本帝国憲法から日本国憲法へ</li> <li>●日本国憲法の基本原則……………基本的人権の尊重、平和主義、国民主権</li> </ul>
5/ 4		5 基本的人権の保障	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人権はなぜ大切なの？……………権利の意味、法の下での平等</li> <li>●自由権の内容……………精神の自由、身体の自由、経済的自由</li> <li>●社会権の内容……………生存権、教育を受ける権利、勤労の権利など</li> </ul>
11		6 新しい人権	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新しく人権は作れるの？……………環境権、プライバシーの権利など</li> <li>●人権を実現するための権利と義務……………請求権、参政権、教育を受けさせる義務など</li> <li>●権利の対立と公正な解決……………公共の福祉</li> </ul>
18	第 1 章 現代の政治	7 平和主義	<ul style="list-style-type: none"> <li>●憲法 9 条って知ってる？……………日本国憲法前文と第 9 条</li> <li>●平和主義の現在……………日米安全保障条約と自衛隊</li> <li>●平和主義を取り巻く諸問題……………平和のうちに生存する権利、集団的自衛権など</li> </ul>
25		8 国会と立法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国会議員は忙しいの？……………国会議員の活動</li> <li>●法律の制定過程……………国会のしくみと立法過程</li> <li>●国権の最高機関……………三権分立と国会の地位</li> </ul>
6/ 1		9 内閣と行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>●首相はどのように決まるの？……………議院内閣制のしくみ</li> <li>●内閣と中央省庁……………行政機関と官僚</li> <li>●行政改革の進展……………政治主導への改革</li> </ul>
8		10 裁判所と司法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●逮捕されたらどうなるの？……………刑事裁判と三審制</li> <li>●国民の司法参加……………司法制度改革と裁判員裁判</li> <li>●司法の独立……………司法権の独立と違憲審査権</li> </ul>
15	第 4 節 現代政治の特質と課題	11 地方自治	<ul style="list-style-type: none"> <li>●となりの町とルールが違う？……………地域社会と条例</li> <li>●地方自治のしくみ……………地方自治体と住民参加</li> <li>●地方自治と財政……………地方自治と財政課題</li> </ul>
22		12 戦後政治と政党	<ul style="list-style-type: none"> <li>●どんな政党があるの？……………政党の役割</li> <li>●55 年体制の時代……………一党優位体制と利益集団</li> <li>●政権交代と政党……………連立政権の時代</li> </ul>
29		13 選挙と政治参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>●投票に行きたい？……………投票率と 18 歳選挙権</li> <li>●選挙のしくみ……………選挙制度の特徴と課題</li> <li>●世論とメディア……………メディアと政治参加</li> </ul>
7/ 6	第 5 節 現代の国際政治	14 国際関係と国際法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国際社会はどのように作られているか？…主権国家と国際社会</li> <li>●国際法と国内法の違いは？……………国際法の特徴と課題</li> <li>●さまざまな地域的組織や国際会議……………国際社会における国家以外の主体</li> </ul>
13		15 国際連合	<ul style="list-style-type: none"> <li>●集団安全保障ってどのような考え方？…勢力均衡と集団安全保障</li> <li>●国連ってどのような組織？……………国際連合の成立と組織</li> <li>●国連の現状を確認しよう……………国際連合に求められる役割</li> </ul>
20		16 国際政治の動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>●冷戦って何？……………冷戦の進展と終結</li> <li>●冷戦後の世界はどのようになっているか？…冷戦後の国際関係</li> <li>●国際政治の現状は？……………現在の国際政治の特徴と課題</li> </ul>
27		17 地球環境と資源エネルギー問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地球環境問題とはどのような問題か？…地球環境問題の内容</li> <li>●私たちの地球環境問題への取り組み…地球環境保護への取り組み</li> <li>●持続可能な社会を作っていくために…持続可能な社会の形成に向けた課題</li> </ul>

夏期講座

7月29日(月)～8月24日(土)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

8/31	第1節 現代の資本主義経済	18 資本主義体制の成立と発展	<ul style="list-style-type: none"> <li>●なぜ経済分野を学ぶのか?.....経済分野学習の意義</li> <li>●資本主義経済の成立と発展.....資本主義、社会主義、修正資本主義</li> <li>●現代経済の特質.....豊かな社会、グローバル化と現代経済</li> </ul>
9/7		第2節 現代経済のしくみ	19 家計・企業・政府
14	20 生産のしくみと企業		<ul style="list-style-type: none"> <li>●企業のしくみと活動は?.....生産活動の特色</li> <li>●株式会社.....企業を大きくするために</li> <li>●現代の企業.....どんな企業がいい企業?</li> </ul>
21	21 市場経済の機能と限界		<ul style="list-style-type: none"> <li>●もしも価格がなかったら?.....市場における価格の役割</li> <li>●市場メカニズム.....「見えざる手」のはたらき</li> <li>●市場の失敗.....市場でできないことは何だろう</li> </ul>
28	22 国民所得と経済成長		<ul style="list-style-type: none"> <li>●経済活動を比較するためには?.....国民所得の考え方</li> <li>●GDPの課題.....GDPにできること・できないこと</li> <li>●景気が悪いとどうなる?.....日本の景気と景気循環</li> </ul>
10/5	23 金融のしくみと機能		<ul style="list-style-type: none"> <li>●金融って何?.....お金の役割と金融のしくみ</li> <li>●日本銀行の仕事.....金融政策って何をやるの?</li> <li>●金融自由化.....便利になると不便が?</li> </ul>
12	24 財政のしくみと機能		<ul style="list-style-type: none"> <li>●もしも政府がなかったら?.....税金について考えてみよう</li> <li>●財政の機能.....政府と企業のちがいは?</li> <li>●1100兆円の借金.....財政赤字と財政再建</li> </ul>
19	第3節 発展と産業構造の変化		25 日本経済のあゆみ
26		26 日本経済の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>●失われた十年.....不良債権、金融自由化</li> <li>●構造改革のもたらしたものの.....構造改革、格差の拡大</li> <li>●世界金融危機後の日本経済.....リーマン・ショック、東日本大震災</li> </ul>
11/2	第4節 福祉社会と日本経済の課題	27 公害と環境保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公害問題とは?.....四大公害と裁判</li> <li>●公害に対する取り組み.....公害の規制と被害者の救済</li> <li>●環境を保全するために.....環境問題と循環型社会</li> </ul>
9		28 消費者問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●消費者問題とは?.....最近の主な問題商法</li> <li>●行政の取り組み.....消費者を保護する行政</li> <li>●賢い消費者になろう.....消費者の自立</li> </ul>
16		29 農業・食料問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本の農業の今は?.....日本の農業の現状</li> <li>●農業政策のあゆみ.....農業政策と食料問題</li> <li>●これからの農業を考えよう.....農業の役割と課題</li> </ul>
23		30 中小企業の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中小企業とは?.....中小企業の地位と現状</li> <li>●日本企業の二重構造.....経済の二重構造</li> <li>●中小企業の今.....世界や国内で活躍する日本の中小企業</li> </ul>
30		31 雇用と労働問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●労働問題って何?.....労働問題の発生と日本の労働運動</li> <li>●憲法が保障する労働者の権利.....労働基本権と労働三法</li> <li>●雇用の変化のなかで起こっていること.....雇用環境の変化と現代の労働問題</li> </ul>
12/7		32 社会保障と福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会保障は誰のためにある?.....社会保障制度の発展と意義</li> <li>●日本の社会保障制度.....日本の社会保障制度の内容</li> <li>●社会保障制度の課題は何か.....少子高齢社会と社会保障制度</li> </ul>
14	第5節 国民経済と国際経済	33 貿易と国際収支	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自由貿易と国際分業.....リカード、比較優位、リスト、保護貿易</li> <li>●為替.....外国為替市場、円高と円安</li> <li>●国際収支のしくみ.....経常収支、資本移転等収支、金融収支</li> </ul>
21		34 国際経済体制の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>●IMF-GATT体制.....ブレトンウッズ体制、固定為替相場制</li> <li>●国際通貨体制.....基軸通貨、ニクソン・ショック</li> <li>●プラザ合意と政策協調.....双子の赤字、G5、WTO</li> </ul>

冬期講座

12月23日(月)～1月4日(土)

※12月31日～1月3日はお休みです。

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

1/11	第2章 現代の経済	第5節 国民経済と国際経済	35 発展途上国の経済	<ul style="list-style-type: none"> <li>●南北問題.....モノカルチャー、UNCTAD</li> <li>●新興国経済.....NIES、アジア通貨危機</li> <li>●南南問題.....LDC、UNDP、HDI</li> </ul>
------	--------------	------------------	-------------	---

18	第2章 現代の経済	第5節 国民経済と 国際経済	36 地域主義とグローバリズム	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域統合の潮流……………地域統合、EU</li> <li>● 広がる FTA ……………FTA、EPA、TPP</li> <li>● グローバル化と国際資本移動……………グローバル化、リーマン・ショック</li> </ul>
25			第1節 日本社会の諸課題	37 少子高齢社会において 社会保障はどうあるべきか？
2/ 1	38 地域社会を活性化するには どうすればよいか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域社会の現状は？……………ストロー現象、限界集落、町村総会</li> <li>● 若者の活躍の場……………高校生議会、若者議会、少年村長・少年議会</li> <li>● 地域を活性化するために……………高校生模擬議会、請願権、主権者</li> </ul>		
8	39 どのようにして若者の 労働環境を改善するか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 雇用環境の変化……………バブル崩壊、グローバル化、日本的経営方式</li> <li>● 若者を取りまく雇用環境……………フリーター、ワーキングプア、長時間労働</li> <li>● 雇用環境をどう改善するのか……………労働基準監督署、最低賃金、ミスマッチ</li> </ul>		
15	第3章 現代社会の諸課題	第2節 国際社会の諸課題	40 地球環境にやさしい エネルギーをどう確保するか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エネルギー問題とはどのような問題か？……………一次エネルギー、資源の偏在性、エネルギー自給率</li> <li>● さまざまなエネルギー……………原子力発電、再生可能エネルギー、太陽光発電</li> <li>● 地球環境にやさしいエネルギーへの取り組み……………SDGs、クールビズ、スマートグリッド</li> </ul>
22			41 経済援助は 貧困を削減できるか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 『貧困』とは何か？……………絶対的貧困、相対的貧困、所得中央値</li> <li>● SDGs と貧困問題……………SDGs、極度の貧困、貧困の解消</li> <li>● 日本の開発協力……………ODA、人間の安全保障、NGO</li> </ul>
3/ 1			42 地球市民社会で 日本がなすべきことは何か？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本が国際社会に向けて何ができるか……………平和で民主的な社会、人権保障、途上国支援</li> <li>● 日本が国際社会から求められていること……………集団安全保障体制、国際的平和と安全、国際協調</li> <li>● 私たちの生き方、あり方……………地球市民、国家の安全保障、人間の安全保障</li> </ul>

春期講座

3月3日(月)～4月5日(土)  
(放送予定)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

### ラジオ第2

月曜日・火曜日 午後7:50～8:10

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日		タイトル	学習のポイント	
4/ 1 (月)	入門編	1 入門講座 広がる数の世界の魅力	①無理数 ②実数 ③新たな数への拡張	
2 (火)	整式・分数式の計算	2 3次の乗法公式と因数分解(1)	① $(a+b)^2$ と $(a-b)^2$ の復習 ② $(a+b)^3$ と $(a-b)^3$ の展開 ③乗法公式	
8 (月)		3 3次の乗法公式と因数分解(2)	① $a^3+b^3$ と $a^3-b^3$ の因数分解 ②因数分解の公式 ③因数分解の公式の利用	
9 (火)		4 二項定理	①パスカルの三角形 ②記号 $nCr$ の意味 ③二項定理	
15 (月)		5 分数式とその計算(1) 乗法と除法	①分数の復習 ②分数式とその約分 ③乗法と除法	
16 (火)		6 分数式とその計算(2) 加法と減法	①分母が等しい場合の加法と減法 ②通分 ③分母が異なる場合の加法と減法	
22 (月)		第1章 方程式・式と証明	2次方程式	7 複素数(1) 負の数の平方根
23 (火)	8 複素数(2) 複素数を用いた計算			①複素数の相等 ②複素数の計算 ③共役な複素数
29 (月)	9 2次方程式		①2次方程式の解の種類 ②判別式と解の種類 ③2次方程式の解の判別	
30 (火)	10 解と係数の関係		①2次方程式の解と係数の関係 ②解と係数の関係の利用 ③与えられた2つの数を解とする2次方程式	
5/ 6 (月)	高次方程式	高次方程式	11 整式の除法	①数の除法 ②整式の除法 ③(わられる式)=(わる式)×(商)+(余り)
7 (火)			12 因数定理	①剰余の定理 ②因数定理 ③因数定理を用いた因数分解
13 (月)			13 高次方程式(1)	①高次方程式 ②因数分解による解法～共通因数の利用～ ③因数分解による解法～ $a^3-b^3$ の因数分解の利用～
14 (火)			14 高次方程式(2)	①因数分解による解法～文字でおき換える～ ②因数定理の復習 ③因数定理を利用した解法
20 (月)	式と証明	高次方程式	15 等式の証明	①等式の証明とは? ②等式 $A=B$ の証明方法 ③条件がついているときの等式の証明
21 (火)			16 不等式の証明	①不等式 $A \geq B$ の証明方法 ②相加平均と相乗平均 ③相加平均と相乗平均の関係を利用した不等式の証明
27 (月)	第2章 座標と直線の方程式	座標と直線の方程式	17 直線上の点の座標(1) 数直線と線分の内分	①数直線と座標 ②2点間の距離 ③線分の内分
28 (火)			18 直線上の点の座標(2) 数直線上の内分と外分	①内分点と外分点 ②内分点の座標とその求め方 ③外分点の座標とその求め方
6/ 3 (月)			19 平面上の点の座標(1) 座標平面の点の座標	①座標平面 ②原点Oとの距離 ③平面上の2点間の距離
4 (火)			20 平面上の点の座標(2) 三角形の形状・平面上の内分点	①三角形の形状 ②平面上の内分点の座標 ③内分点の座標の求め方
10 (月)			21 平面上の点の座標(3) 平面上の外分点・重心の座標	①平面上の外分点の座標 ②三角形の重心とは? ③三角形の重心の座標の求め方
11 (火)			22 直線の方程式(1) 傾きと切片	① $y=mx+n$ で表される直線 ② $ax+by+c=0$ で表される直線 ③1点を通り、傾きが $m$ の直線の方程式
17 (月)			23 直線の方程式(2) 2点を通る直線	①2点を通る直線の傾き ②2点を通る直線の方程式 ③軸に平行な直線

「数学Ⅱ」は、ラジオ音声を中心に映像でバーチャル講義をwebで配信中!

18 (火)	座標と直線の方程式	24	2直線の関係 (1) 2直線の交点	①交点の座標とは？ ②連立方程式の解 ③交点の座標を求める方法
24 (月)		25	2直線の関係 (2) 2直線の平行	①平行な直線 ②傾きが等しいことの意味 ③平行な直線の方程式
25 (火)		26	2直線の関係 (3) 2直線の垂直	①垂直な直線 ②傾きどうしの積が-1 ③垂直な直線の方程式
7/ 1 (月)	第2章 円の方程式 図形と方程式	27	円の方程式 (1) 1点から等距離にある点の集合	①円とはどのような図形か ②円の方程式 ③円の方程式を求める方法
2 (火)		28	円の方程式 (2) 円の中心と半径	①円の中心と半径を求めるには？ ②方程式が表す円を描く方法 ③2点を直径の両端とする円
8 (月)		29	円の方程式 (3) $x^2 + y^2 + lx + my + n = 0$	①円 $x^2 + y^2 + lx + my + n = 0$ ②平方(かっこの2乗)の形の作り方 ③方程式から円の中心の座標と半径を求める方法
9 (火)		30	円と直線 共有点の個数	①円と直線の共有点 ②共有点の個数と2次方程式 ③判別式と共有点の個数
15 (月)	不等式の表す領域	31	不等式の表す領域 (1) 直線を境界線とする領域	①不等式の表す領域とは ②不等式と直線の上側・下側 ③領域を図示するとは？
16 (火)		32	不等式の表す領域 (2) いろいろな不等式の表す領域	①等号がついた不等式の表す領域 ②変形が必要な不等式の表す領域 ③領域を図示してみよう！
22 (月)		33	不等式の表す領域 (3) 円を境界線とする領域	①円の方程式と不等式 ②不等式と円の内部・外部 ③領域を表す不等式
23 (火)		34	連立不等式の表す領域 2つ以上の不等式をともに満たす領域	①直線と直線で囲まれた領域 ②円と直線で囲まれた領域 ③連立不等式を満たす領域の図示

夏期講座

7月29日(月)～8月24日(土)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

8/ 26 (月)	第3章 三角関数	35	一般角 (1) 一般角とは？	①一般角を考える必要性とは？ ②始線と動径 ③正の向きと負の向き	
27 (火)		36	一般角 (2) 動径の表す一般角	①360°よりも大きい角の表し方 ②負の角の表し方 ③一般角の表し方	
9/ 2 (月)		37	三角関数 (1) 三角関数とは？	①三角定規の辺の長さの比 ②三角比 ③三角関数の定義	
3 (火)		38	三角関数 (2) 一般角の三角関数の値	①正の角の三角関数の値 ②負の角の三角関数の値 ③角の大きさと象限	
9 (月)		39	三角関数の相互関係 (1) 三角関数の相互関係	①単位円とは何か？ ②単位円と動径による三角関数の定義 ③三角関数の相互関係	
10 (火)		40	三角関数の相互関係 (2) 三角関数の相互関係の利用	①三角関数の相互関係の特徴 ②角の象限と三角関数の値の符号 ③三角関数の相互関係の公式を利用する注意点	
16 (月)		41	三角関数のグラフ (1) 三角関数のグラフの基本	① $y = \sin \theta$ のグラフ ② $y = \cos \theta$ のグラフ ③ $y = \tan \theta$ のグラフ	
17 (火)		42	三角関数のグラフ (2) いろいろな三角関数のグラフ	① $y$ 軸方向に拡大・縮小した三角関数のグラフ ② $\theta$ 軸方向に拡大・縮小した三角関数のグラフ ③周期と漸近線の意味	
23 (月)		43	三角関数の性質 (1) 周期性の活用	①三角関数の周期の再確認 ② $\theta + 360^\circ \times n$ の三角関数 ③ $-\theta$ の三角関数	
24 (火)		44	三角関数の性質 (2) わかりやすい角に置き換えよう！	① $\theta + 180^\circ$ の三角関数 ②三角関数の性質と動径の位置 ③わかりやすい大きさの角に置き換える工夫	
30 (月)		加法定理	45	加法定理 (1) 加法定理とは？	①加法定理の意味 ②サインの加法定理 ③コサインの加法定理
10/ 1 (火)			46	加法定理 (2) 加法定理を使って覚えよう！	①加法定理の復習 ②75°、15°の三角関数の値 ③ $\theta + 180^\circ$ の三角関数の公式を確かめよう！
7 (月)			47	加法定理の応用 (1) 2倍角の公式	①2倍角の公式とは？ ②2倍角の公式の特徴 ③2倍角の公式を用いた三角関数の値の求め方
8 (火)			48	加法定理の応用 (2) 三角関数の合成	①三角関数の合成とは？ ②三角関数の合成の公式 ③三角関数の合成の公式の使い方
14 (月)			49	弧度法 (1) 弧度法とは？	①弧度法の考え方 ②度数法と弧度法の関係 ③弧度法による三角関数の値の求め方

15 (火)	第3章 加法定理	50	弧度法 (2) 弧度法は便利!	①度数法によるおうぎ形の弧の長さ と面積 ②弧度法によるおうぎ形の弧の長さ と面積 ③おうぎ形の弧の長さ と面積の求め方	
21 (月)	第4章 指数関数と対数関数	指数関数	51	指数の拡張 (1) 0 や負の整数の指数	①指数法則の復習 ②指数法則を用いた計算 ③0 や負の整数の指数とは?
22 (火)			52	指数の拡張 (2) 指数が整数のときの指数法則	①0 や負の整数の指数を用いないで表すには? ②指数が整数のときの指数法則 ③指数法則を用いた計算
28 (月)			53	累乗根 (1) 累乗根とその性質	①累乗根 ②累乗根の積と商 ③累乗根の累乗
29 (火)			54	累乗根 (2) 分数の指数	①分数の指数とは? ②指数が分数や整数のときの指数法則 ③指数法則を用いた計算
11/ 4 (月)			55	指数関数とそのグラフ (1) 指数関数のグラフとその性質	① $y=2$ の $x$ 乗のグラフ ② $y=\frac{1}{2}$ の $x$ 乗のグラフ ③ $y=a$ の $x$ 乗のグラフ
5 (火)			56	指数関数とそのグラフ (2) 指数関数の利用	① $y=a$ の $x$ 乗のグラフのまとめ ②2の $\frac{1}{2}$ 乗、2の $-1$ 乗、2の0乗の 大小関係 ③指数を含んだ方程式
11 (月)			57	対数 (1) 対数とは何か?	①指数関数と対数 ②対数の表し方 ③指数と対数
12 (火)			58	対数 (2) 指数と対数の関係	①指数から対数へ ②対数から指数へ ③対数の値をわかりやすく求める方法
18 (月)			59	対数の性質 (1) 対数の和の計算	① $\log_a 1=0, \log_a a=1$ ② $\log_a (M \times N)=\log_a M+\log_a N$ ③対数の和は真数の積の対数
19 (火)			60	対数の性質 (2) 対数の差の計算と累乗の指数の処理	① $\log_a \frac{M}{N}=\log_a M-\log_a N$ ② $\log_a M^k=k\log_a M$ ③対数の差は真数の商、累乗の指数の処理
25 (月)			61	対数関数とそのグラフ (1) $y = \log_2 x$ のグラフ	①対数関数とは何か? ② $y = \log_2 x$ のグラフ ③ $y = \log_a x (a > 1)$ のグラフの特徴
26 (火)			62	対数関数とそのグラフ (2) $y = \log_{\frac{1}{2}} x$ のグラフ	① $y = \log_{\frac{1}{2}} x$ のグラフ ② $y = \log_{\frac{1}{2}} x$ のグラフの特徴 ③対数の大小を調べるには?
12/ 2 (月)			63	常用対数 (1) 常用対数とは?	①10を底とする対数 ②常用対数表 ③常用対数表にない数の常用対数の値の求め方
3 (火)			64	常用対数 (2) 桁数	①整数の桁数 ② $10^{n-1}$ 以上 $10^n$ 未満の数の桁数 ③常用対数と整数の桁数
9 (月)	第5章 微分係数と導関数	微分係数と導関数	65	平均変化率 関数と平均変化率	①関数を表す記号 ②平均変化率 ③平均変化率の求め方
10 (火)			66	微分係数 (1) 平均変化率と極限值	① $a$ から $a+h$ までの平均変化率 ②1から $1+h$ までの平均変化率 ③極限值
16 (月)			67	微分係数 (2) 微分係数の定義とその求め方	①微分係数とは? ②微分係数の定義 ③微分係数の値を求めてみよう!
17 (火)			68	導関数 (1) 導関数の定義	① $x=a$ における微分係数 $f'(a)$ ②導関数の定義 ③微分することの意味
冬期講座		12月23日(月) ~ 1月4日(土) ※ 12月31日~1月3日はお休みです。		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。	
1/ 6 (月)	第5章 微分と積分	微分係数と導関数	69	導関数 (2) $x^n$ の導関数と公式	① $x^n$ の導関数 ②関数 $f(x)=c$ の導関数 ③導関数の公式
7 (火)			70	導関数 (3) 導関数の計算	①導関数の公式の復習 ②公式を用いて導関数を求める方法 ③導関数を利用した微分係数の計算
13 (月)			71	接線 (1) 微分係数と接線の傾き	①接線 ②微分係数と接線の傾き ③接線の傾きを求める方法
14 (火)			72	接線 (2) 接線の方程式	①直線の方程式の復習 ②微分係数と接線の方程式 ③公式を用いた接線の方程式の求め方
20 (月)			73	関数の増加・減少 (1) 関数の値の変化と導関数	①微分係数と2次関数の増加・減少 ② $f'(x)$ の符号と2次関数の 増加・減少 ③関数 $f(x)$ の増加・減少を調べるには?
21 (火)			74	関数の増加・減少 (2) 増減表	①2次関数の増減 ②増減表 ③3次関数の増減
27 (月)			75	関数の極大・極小 (1) 極値	①3次関数の増減表 ②関数の極大・極小 ③極大値・極小値

28 (火)	導関数の応用	76 関数の極大・極小 (2) 関数の極値	①極値の求め方 ②2次関数の極値 ③3次関数の極値
2/ 3 (月)		77 関数のグラフ 関数の極値とそのグラフ	①極値の求め方の復習 ②極値を求めてみよう！ ③3次関数のグラフの書き方
4 (火)		78 関数の最大・最小 与えられた定義域での関数の最大・最小	①3次関数の最大値と最小値 ②極小値・最小値と極大値・最大値 ③関数の最大・最小の応用
10 (月)	第5章 微分と積分 積分	79 不定積分 (1) 不定積分の意味	①不定積分とは何か？ ②積分の意味 ③ $x^n$ の不定積分
11 (火)		80 不定積分 (2) 不定積分の計算	①関数の実数倍の不定積分 ②関数の和や差の不定積分 ③積分定数の決定
17 (月)		81 定積分 (1) 定積分の意味	①不定積分から定積分へ ②定積分の下端と上端 ③簡単な定積分の計算
18 (火)		82 定積分 (2) 定積分の計算	①関数の実数倍の定積分 ②関数の和や差の定積分 ③公式を利用した定積分の計算
24 (月)		83 面積 (1) 定積分と面積	①三角形や台形的面積と定積分との関係 ②定積分を用いて図形 の面積を求める方法 ③ $f(x) \geq 0$ となる場合の面積
25 (火)		84 面積 (2) 面積を求める工夫	① $f(x) \leq 0$ となる場合の面積 ②2曲線間の面積を定積分で表す 方法 ③2曲線間の面積の計算
春期講座		3月3日(月)～4月5日(土) (放送予定)	高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

ラジオ第 2

水曜日 午後 8:10 ~ 8:30

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 3	1 健康の考え方と成り立ち	①健康とは ②生きがいを重視した健康の考え方 ③健康の成り立ちとその要因
10	2 私たちの健康のすがた	①わが国の平均寿命などの健康指標の変遷 ②わが国の健康水準向上の背景 ③生活習慣病などの増加と新たな健康問題
17	3 生活習慣病とその予防	①生活習慣病の概念 ②病気に関する生活習慣 ③生活習慣病の予防
24	4 がんの原因と予防	①がんとは ②がんの種類と原因 ③がんの予防
5/ 1	5 がんの治療と回復	①がんの治療法 ②緩和ケアとは ③がんとともに生きる社会づくり
8	6 スポーツの変遷とスポーツ文化	①スポーツの歴史的發展と多様な変化 ②スポーツの文化とは ③スポーツ文化への多様な関わり
15	7 オリンピックとパラリンピックの意義	①オリンピックの意義 ②パラリンピックの意義 ③オリンピック・パラリンピックの課題
22	8 スポーツの経済効果とスポーツの高潔さ	①スポーツと経済 ②スポーツ産業の拡大 ③スポーツの高潔さとドーピング
29	9 食事と健康	①食事の重要性 ②不適切な食事と健康 ③健康によい食事のとり方
6/ 5	10 運動、休養、睡眠と健康	①運動の効果 ②休養と睡眠の効果 ③ライフスタイルと、休養・睡眠のあり方
12	11 喫煙、飲酒と健康	①喫煙の健康と社会への影響 ②飲酒の健康と社会への影響 ③喫煙、飲酒の個人と社会の対策
19	12 薬物乱用と健康	①薬物乱用とは何か ②薬物乱用者の体験談 ③薬物乱用の防止とその対策
26	13 スポーツにおける技能と体力	①運動・スポーツにおける技能と体力の関係 ②トレーニングの基本原則 ③具体的なトレーニングの方法
7/ 3	14 スポーツにおける技術と戦術	①技術と技能の違い ②技能の型に応じた練習 ③戦術・作戦・戦略とは
10	15 精神疾患の特徴	①精神疾患の要因とおもな精神疾患 ②精神疾患に関わる年代別課題 ③現代社会と精神保健
17	16 精神疾患予防と回復	①日常生活における予防 ②早期発見・早期治療 ③専門家による支援・治療と社会環境の整備
24	17 健康に関する意思決定・行動選択と環境づくり	①健康に関する意思決定と行動選択 ②ヘルスプロモーションの考え方と環境づくり ③環境づくりへの社会参加
<b>夏期講座</b> 7月29日(月) ~ 8月24日(土) 高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。		
8/28	18 現代の感染症とその予防	①現代の感染症 ②感染症予防の3原則 ③個人および社会における感染症対策
9/ 4	19 性感染症・エイズとその予防	①性感染症とは何か ②性感染症・エイズの現状 ③性感染症・エイズの対策
11	20 技能の上達過程と効果的な動きのメカニズム	①技能の上達過程 ②効果的な練習法 ③効果的な動きのメカニズム
18	21 体力トレーニングと運動やスポーツにおける安全の確保	①体力トレーニングの基礎理論 ②各体力要素のトレーニング ③運動やスポーツでのけがや事故防止
25	22 事故の現状と発生要因	①事故とその被害 ②事故の発生場面 ③事故に関する情報体制

10/ 2	安全な社会生活	23 安全な社会の形成	①個人の危険予測と危険回避 ②自助と共助 ③安全な社会づくり
9		24 交通安全	①個人による交通事故防止の取り組み ②交通環境対策と安全な自動車 ③交通事故における運転者の責任と補償
16		25 応急手当の意義と日常的な応急手当	①応急手当の意義と事故や災害に対応できる社会づくり ②応急手当の手順 ③けがおよび熱中症の応急手当
23	保健	26 心肺蘇生法	①心肺蘇生法の意味と目的 ②心肺蘇生法の手順 ③ AED の手順
30	豊かなスポーツライフの設計のしかた	27 生涯スポーツの見方・考え方とライフスタイルに応じたスポーツ	①生涯スポーツが持つ役割 ②ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方 ③ライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方
11/ 6		28 スポーツを推進する取り組み	①日本のスポーツ振興の歴史 ②世界のスポーツ政策 ③地域とスポーツクラブ
13		29 スポーツと環境	①スポーツと環境問題 ②オリンピックなどの国際大会開催と環境問題 ③これからのスポーツと環境保護
20	生涯を通じる健康	30 思春期における健康課題と性行動の選択	①ライフステージと健康 ②思春期における心とからだの変化 ③思春期における健康課題と性意識と性行動の選択
27		31 妊娠・出産と家族計画	①妊娠、出産における健康課題 ②家族計画と避妊の選択 ③人工妊娠中絶の心身への影響
12/ 4		32 結婚生活と健康	①心と体の発達と結婚生活 ②結婚生活と家族の健康 ③家族の健康と地域のサービスの活用
11		33 中高年期と健康	①中高年期における心身の変化 ②中高年期における生活のあり方 ③高齢者の健康を支える取り組み
18	保健	34 働くことと健康	①働き方の変化と健康問題 ②労働災害と健康 ③健康的な職業生活を送るために
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月4日(土) 高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを <small>※12月31日～1月3日はお休みです。 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>			
1/ 8	健康を支える環境づくり	35 大気・水質・土壌汚染と健康	①大気汚染の現状と健康問題 ②水質汚濁の現状と健康問題 ③土壌汚染の現状と健康問題
15		36 環境衛生活動と環境と健康に関わる対策	①環境汚染の防止とその対策 ②ごみ処理の現状と対策 ③上下水道の整備とその課題
22		37 食品の安全性と食品衛生活動	①食品の安全性に関する今日的課題 ②食品の安全性の確保 ③食品の安全と私たちの役割
29	体育	38 豊かなスポーツライフの創造	①これまでのスポーツライフ ②これからのスポーツライフ ③豊かなスポーツライフの創造のために
2/ 5	健康を支える環境づくり	39 保健サービスとその活用	①保健行政の役割 ②保健サービスの活用 ③健康情報の活用
12		40 医療サービスとその活用	①医療の供給と医療保険 ②さまざまな医療機関とかかりつけ医 ③医療サービスの活用
19		41 医薬品の制度とその活用	①医薬品の種類と承認制度 ②医薬品の正しい使用 ③医薬品の副作用と安全性の確保
26		42 様々な保健活動や社会的対策	①国際機関の保健活動 ②民間機関の活動 ③保健活動や社会的対策への理解
<b>春期講座</b> 3月3日(月)～4月5日(土) 高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを <small>(放送予定) 科目の時間枠をはなれて放送します。</small>			

# NHK ラジオ 高校講座 音楽 I

2024 年度 年間放送計画表

(2024 年 2 月 14 日現在)

## ラジオ第 2

木曜日 午後 8:10 ~ 8:30

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 4	1 音楽の世界へようこそ ～音楽入門オリエンテーション～	①聴くことから始めよう ②いろいろな音楽に親しむ ③番組で学ぶ内容を知る
11	2 暮らしの中にある音や音楽 ～音楽ワークショップ①～	①生活や社会の中にあるさまざまな音や音楽に耳を傾ける ②人間にとっての音や音楽の存在意義などを考える ③音楽の著作権や著作権隣接権について学ぶ
18	3 日本のポップスを歌う ～楽しく歌おう①～	①歌うための準備、呼吸法と発声の練習 ②「少年時代」を歌う ③歌詞を味わって、気持ちを込めて歌う
25	4 リコーダーの魅力 ～楽しく演奏①～	①リコーダーの種類と音の高さの関係 ②リコーダーの音色や表現の豊かさを味わう ③リコーダーの基本的な奏法とタンギングを身につける
5/ 2	5 音楽のかたちと社会のかたち ～世界の音楽①～	①生業形態と音楽の関係 ②コール・アンド・レスポンス ③パートのからみあい：バリ島の音楽
9	6 身のまわりの音を取り込む ～日本の音楽①～	①日本音楽の中にある身近な音の表現を聴く ②音楽にとりこまれ洗練された音の表現を知る ③身のまわりの音と音楽とのつながりを考える
16	7 楽譜と演奏の複雑な関係 ～西洋音楽の歴史と鑑賞①～	①作曲家と楽譜の関係について考える ②指揮者によってあるいは演奏者によってなぜ異なった演奏が生じるのかを体験する ③楽譜の役割と限界について考える
23	8 元気に跳ね回るバロック音楽 ～西洋音楽の歴史と鑑賞②～	①バロック時代という概念について理解を深める ②協奏曲とリトルネロ形式の関係について考える ③コレリからバッハにいたるバロック音楽を体験する
30	9 糸が紡ぎ出す音楽 ～弦楽器に親しむ～	①ヴァイオリンを通して弦楽器のしくみ、特徴を知る ②チェロを用いて弦楽器の種類、音域を知る ③合奏を通じてアンサンブル（コンソート）の楽しみを知る
6/ 6	10 木と風の音楽 ～木管楽器に親しむ～	①フルートを通して木管楽器の基本的なしくみを知る ②オーボエ（またはクラリネット）を用いてリード楽器の特徴を知る ③4 種類の木管楽器の音域と音色に注意して演奏を聴く
13	11 日本歌曲を歌う ～楽しく歌おう②～	①呼吸法と発声 ②「この道」を歌う ③歌詞の内容を味わって気持ちを込めて歌う
20	12 さまざまな民族の声 ～世界の音楽②～	①西アジアの声を聴く ②世界の「裏声」を聴く ③一人が二つの声をだす：ホーミー
27	13 わらべうた・民謡 ～日本の音楽②～	①地域に伝わる音楽に目を向ける ②わらべうた・民謡の音階やリズムを知る ③わらべうた・民謡の声の使い方の特徴を考える
7/ 4	14 日本の民謡を歌う ～楽しく歌おう③～	①民謡を聴いて特徴を知る ②民謡にまつわる文化を知る ③「安里屋コンタ」を歌う
11	15 「ソナタ形式」と古典派音楽 ～西洋音楽の歴史と鑑賞③～	①古典派という概念について理解を深める ②「ソナタ形式」とは何かについて考える③さまざまな古典派音楽を体験する
18	16 太陽に輝く音色 ～金管楽器に親しむ～	①トランペットを通して金管楽器の特徴を知る ②ホルンを用いておのおのの金管楽器の役割を知る ③合奏を通してハーモニーについて考える
25	17 二極分化するロマン派音楽 ～西洋音楽の歴史と鑑賞④～	①ロマン派という概念について理解を深める ②小規模なピアノ曲と大規模な管弦楽曲の対比を考える ③超絶技巧や壮大なオペラなどのロマン派音楽を体験する
<b>夏期講座</b> 7月29日(月)～8月24日(土)		高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
8/29	18 キーボード・アンサンブル ～楽しく演奏②～	①鍵盤楽器の基礎的な奏法を身につける ②コードネームのしくみを知り、生かした演奏をできるようにする ③自分の役割を意識して、キーボードアンサンブルをつくる
9/ 5	19 音程と音階について ～音と音の関係を知る～	①音同士の高さの隔たり【音程】について知る ②音が同時に響いたとき【和音】の構造を知る ③音階（短音階・長音階）の性質を知る
12	20 リズムを表現しよう ～音楽ワークショップ②～	①拍とリズムの関係を知り、正しくリズムを把握できるようにする ②いろいろな拍子の音楽を聴き、特徴を感じる ③ビートによってリズムを表現し、音の重なりによる音楽の楽しさを味わう
19	21 英語の歌を歌う ～楽しく歌おう④～	①よい発声の基礎となる「脱力」 ②「Sing」を英語で歌う ③英語のポップスを歌って楽しむ
26	22 こころ躍るリズム ～打楽器に親しむ～	①さまざまな打楽器の種類を知り、聴き分ける ②多くの打楽器の音色 / 演奏を聴き、民族性にも興味を持つ ③リズム、拍、拍子について知る

10/ 3	23	調について ～いろいろな調を知る～	①長調の代表的な作品を聴く ②短調の代表的な作品を聴く ③始まる音によって音階の気分が変わることに気づく
10	24	リズムパターンで音楽をつくる ～世界の音楽③～	①音楽の「ノリ」を生むリズムパターン ②パターンの重ね合わせ：サンバを例に ③ミニマルミュージック
17	25	ことばの音楽性 ～世界の音楽④～	①ことばの音が音楽をつくる ②メロディーのあることば ③楽器の音とことばの音のかかわりあい
24	26	日本の劇音楽 ～日本の音楽③～	①能、文楽、歌舞伎の成り立ちを知る ②それぞれの劇に用いる楽器や音楽の種類を知る ③それぞれの劇の表現の特徴にふれる
31	27	素晴らしきオペラの世界 ～西洋音楽の歴史と鑑賞⑤～	①オペラというジャンルの誕生について知る ②オペラのさまざまなタイプについて理解を深める ③モンテヴェルディからプッチーニにいたるオペラ作品を体験する
11/ 7	28	ドイツ語の歌を歌う ～楽しく歌おう⑤～	①ドイツ語の歌。呼吸法と発声 ②「野ばら」をドイツ語で歌う ③ドイツ語の歌を合唱してみよう
14	29	イタリア語とフランス語の歌を歌う ～楽しく歌おう⑥～	①イタリア語で「サンタ・ルチア」を歌う ②フランス語で「おおシャンゼリゼ」を歌う ③イタリアとフランスの芸術歌曲を聴く
21	30	帝国主義と民族主義の音楽 ～西洋音楽の歴史と鑑賞⑥～	①19世紀末から20世紀初頭における音楽状況について考える ②帝国主義と民族主義の関係について理解を深める ③さまざまな国のアイデンティティを体現する音楽作品を体験する
28	31	曲を作って楽譜を書いてみよう ～音楽の伝達手段を知る～	①楽譜の存在理由を考える ②メロディーを中心に楽譜の書き方の基礎を知る ③作曲とはどのようになされるかを知り、興味を持つ
12/ 5	32	日本の楽器と合奏スタイル ～日本の音楽④～	①日本の楽器のルーツを知る ②日本の楽器の特徴を考える ③日本のさまざまな合奏スタイルを知る
12	33	篠笛を吹こう ～楽しく演奏③～	①篠笛の構造とその種類を知り、基礎的な奏法を身につける ②篠笛の音色や響きを感じ取り、イメージをもって表現を工夫する ③篠笛の音色や表現の豊かさを味わう
19	34	儀式や式典の音楽 ～日本の音楽⑤～	①儀式に使われる音楽に目を向ける ②儀式や式典での音楽の役割を知る ③身近な儀式や式典での音楽の使い方を考える
<b>冬期講座</b> 12月23日(月)～1月4日(土) ※12月31日～1月3日はお休みです。			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。
1/ 9	35	混声四部合唱の曲を歌う ～楽しく歌おう⑦～	①合唱の種類と形 ②呼吸法・発声・パートごとの練習 ③「大地讃頌」を歌う
16	36	現代の「クラシック」音楽 ～西洋音楽の歴史と鑑賞⑦～	①現代の「クラシック」音楽の創作について考える ②調性や規則的なリズムの破壊について理解を深める ③さまざまなタイプの「現代音楽」を体験する
23	37	楽器を使った創作にチャレンジしよう ～音楽を形づくる要素に注目する～	①「音」を変化させて曲がどう変わるかを感じる ②イメージを音や音楽で伝える ③コード(和音)を使って音楽を作る
30	38	中世・ルネサンス期の音楽 ～西洋音楽の歴史と鑑賞⑧～	①ヨーロッパの中世からルネサンスにおける音楽のあり方について考える ②キリスト教と西洋音楽の関係について理解を深める ③グレゴリオ聖歌からジョスカン・デ・プレにいたる音楽を体験する
2/ 6	39	ギターは世界をめぐる ～世界の音楽⑤～	①ギターの起源と伝播 ②電気ギターの発明 ③グローバル化とローカル化
13	40	クラシック・ギターを弾こう ～楽しく演奏④～	①ギターの構造を知り、基礎的な奏法を身につける ②タブ譜の読み方を身につけ、演奏する ③クラシック・ギターの音色や表現の豊かさを味わう
20	41	現代のポピュラー音楽 ～ジャズ・ロックそして…～	①ジャズという音楽について理解を深める ②ロックと若者文化の関係について考える ③音楽においてテクノロジーが果たした役割について考える
27	42	エピローグ ～音楽を楽しむために～	①今までの経験を生かして音楽をつくる ②新しい音楽、音楽文化に出会う ③音や音楽を生活の中に生かす
<b>春期講座</b> 3月3日(月)～4月5日(土) (放送予定)			高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて放送します。

ラジオ第 2

月曜日 午後 8 : 10 ~ 8 : 30

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 1	1 入門講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 講師とアシスタントの自己紹介</li> <li>● 学習内容の紹介と各レッスンの流れ</li> <li>● ラジオを使った学習方法の紹介</li> </ul>
8	2 Pre-Lesson My Plans for This Year	<p>(到達目標) 今年やってみたいことについて話すことができる</p> <p>(今回の題材) 今年やってみたいことの計画</p> <p>(文法・表現) want to…不定詞</p>
15	3 Lesson 1 (1) A Colorful Island	<p>(到達目標) 将来行ってみたい国について話すことができる</p> <p>(今回の題材) レッスン全体の概要把握</p> <p>(文法・表現) 理由を述べる表現 (because)</p>
22	4 (2)	<p>(到達目標) 自分の旅行の体験について述べるができる</p> <p>(今回の題材) イタリアのプラーノ島への旅行の報告</p> <p>(文法・表現) 関係代名詞 what</p>
29	5 (3)	<p>(到達目標) 海外で行ってみたい場所としたいことについて対話することができる</p> <p>(今回の題材) アナと純の対話</p> <p>(文法・表現) 自分のしたいことを言い表す表現</p>
5/ 6	6 Lesson 2 (1) With the Beatles	<p>(到達目標) 自分の好きな音楽や歌手、グループについて話すことができる</p> <p>(今回の題材) レッスン全体の概要把握</p> <p>(文法・表現) 比較表現 more, the most</p>
13	7 (2)	<p>(到達目標) 2つ以上のものを比べて自分の好きな音楽などについて説明できる</p> <p>(今回の題材) ディスクジョッキーとサムによる音楽に関する会話</p> <p>(文法・表現) 比較表現 more, the most</p>
20	8 (3)	<p>(到達目標) 世代を超えて人気のある人物について、英語で述べるができる</p> <p>(今回の題材) サムとマナによる人気のある人物に関する対話</p> <p>(文法・表現) 職業と理由を述べる表現</p>
27	9 Lesson 3 (1) Wild Men	<p>(到達目標) ワイルドマンのコスチュームに関して話すことができる</p> <p>(今回の題材) レッスン全体の概要把握</p> <p>(文法・表現) 意見や感想に関する表現 (I would … など)</p>
6/ 3	10 (2)	<p>(到達目標) ある行動に対する意見や感想を述べるができる</p> <p>(今回の題材) ワイルドマンと興味深い行事</p> <p>(文法・表現) it の用法 (It is … to ~, It is … that ~)</p>
10	11 (3)	<p>(到達目標) 身近な行事について、英語で紹介することができる</p> <p>(今回の題材) ある祭りについての説明</p> <p>(文法・表現) 身近な行事や祭りについて紹介する表現</p>
17	12 Lesson 4 (1) Little Hero	<p>(到達目標) 子供のころの好きだった物語について話すことができる</p> <p>(今回の題材) レッスン全体の概要把握</p> <p>(文法・表現) 物語のおもしろさを伝えるときの表現</p>
24	13 (2)	<p>(到達目標) 間接的に自分の疑問を伝えることができる</p> <p>(今回の題材) ハチドリの話</p> <p>(文法・表現) 間接疑問文</p>
7/ 1	14 (3)	<p>(到達目標) 自分の好きな物語を紹介することができる</p> <p>(今回の題材) 好きな物語についての対話</p> <p>(文法・表現) 好きな物語を紹介するときの表現</p>
8	15 Extra Target ① ずっと……し続けています	<p>(到達目標) 「ずっと…し続けています」を用いて述べるができる</p> <p>(今回の題材) 現在完了進行形を使った練習</p> <p>(文法・表現) 現在完了進行形</p>
15	16 Lesson 5 (1) Special Makeup in Kabuki	<p>(到達目標) どのパフォーマンスを見たいか答えることができる</p> <p>(今回の題材) レッスン全体の概要把握</p> <p>(文法・表現) 文化の特徴を伝える表現</p>
22	17 (2)	<p>(到達目標) 歌舞伎で行われている工夫等を説明できる</p> <p>(今回の題材) 歌舞伎教室の音声ガイド (1)</p> <p>(文法・表現) to 不定詞を含む表現</p>

## 夏期講座

7月29日(月)～8月24日(土)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

8/26	18	Lesson 5 (3)	(到達目標) 歌舞伎の化粧について説明できる (今回の題材) 歌舞伎教室の音声ガイド (2) (文法・表現) 逆接の接続詞
9/2	19	(4)	(到達目標) 日本の伝統文化について、英語で説明できる (今回の題材) 日本の伝統文化についての対話 (文法・表現) 伝統文化を説明するための表現
9	20	Lesson 6 (1) Seeds for Future Generations	(到達目標) 自分の好きな野菜について話すことができる (今回の題材) レッスン全体の概要把握 (文法・表現) 自分の好きなことについて述べる表現
16	21	(2)	(到達目標) 気になることについて「……かどうかと思う」と伝えることができる (今回の題材) 高校生の京野菜部についてのグループ発表 (1) (文法・表現) 動詞の目的語になる if 節 (wonder+if…)
23	22	(3)	(到達目標) 気になることについて「……かどうかと人に尋ねる」という文を言うことができる (今回の題材) 高校生の京野菜部についてのグループ発表 (2) (文法・表現) 動詞の目的語になる if 節 (ask + if …)
30	23	(4)	(到達目標) 地元で有名な場所やものについて発表することができる (今回の題材) 京野菜についてのポスター (文法・表現) 有名な場所やものについて発表するための表現
10/7	24	Lesson 7 (1) Over the Wall	(到達目標) 絵について話すことができる (今回の題材) レッスン全体の概要把握 (文法・表現) 絵を描写するときの表現
14	25	(2)	(到達目標) 時について説明を加えることができる (今回の題材) アーティストのミヤザキケンスケさんの話 (1) (文法・表現) 関係副詞: when
21	26	(3)	(到達目標) 場所について説明を加えることができる (今回の題材) アーティストのミヤザキケンスケさんの話 (2) (文法・表現) 関係副詞: where
28	27	(4)	(到達目標) 世界の人々と交流する方法について考え、発表することができる (今回の題材) どのようにして外国の人々と交流したいかについてのインタビュー (文法・表現) 外国の人々と交流する方法について発表するための表現
11/4	28	Lesson 8 (1) Inspiration from Nature	(到達目標) 自然界のデザインをヒントにした製品について考えを言うことができる (今回の題材) レッスン全体の概要把握 (文法・表現) 自然界にある形や色を伝える表現
11	29	(2)	(到達目標) 見たり聞いたりしたことについて、その様子を伝えることができる (今回の題材) 自然科学をテーマにしたオンライン講義 (1) (文法・表現) 知覚動詞
18	30	(3)	(到達目標) 自然界のデザインをヒントに開発された製品について説明できる (今回の題材) 自然科学をテーマにしたオンライン講義 (2) (文法・表現) レッスン中の重要表現
25	31	(4)	(到達目標) 自然界のデザインをヒントにした製品について考えを言うことができる (今回の題材) 自然科学に関する記事 (文法・表現) 紹介記事を書くための表現
12/2	32	Lesson 9 (1) The Bitter Truth behind Chocolate	(到達目標) チョコレートなど甘い物について質問に答えることができる (今回の題材) レッスン全体の概要把握 (文法・表現) チョコレートなど甘い物について述べる表現
9	33	(2)	(到達目標) 「～に……させる」と言う事ができる (今回の題材) チョコレートをめぐる現実についての記事 (1) (文法・表現) 使役動詞 make
16	34	(3)	(到達目標) 「……させてください」と許可を求めることができる (今回の題材) チョコレートをめぐる現実についての記事 (2) (文法・表現) 使役動詞 let

## 冬期講座

12月23日(月)～1月4日(土)

※12月31日～1月3日はお休みです。

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

1/6	35	(4)	(到達目標) チョコレートをめぐる社会問題について、自分の意見を発表することができる (今回の題材) 社会問題についての討論 (文法・表現) 事実および感想や意見を述べる表現
-----	----	-----	---

13	36	<b>Extra Target ②</b> ○○ならいいのに……	<p>(到達目標) 実現できそうもない願望を述べる事ができる</p> <p>(今回の題材) 仮定法過去を使った練習</p> <p>(文法・表現) 仮定法過去</p>
20	37	<b>Lesson 10 (1)</b> <b>Fighting Angel</b>	<p>(到達目標) 人を助ける職業について自分の考えを述べる事が出来る</p> <p>(今回の題材) レッスン全体の概要把握</p> <p>(文法・表現) 自分の意見を述べるときの表現</p>
27	38	(2)	<p>(到達目標) 分詞構文を使って、文に情報を付け加える事ができる</p> <p>(今回の題材) ナイチンゲールの話 (1)</p> <p>(文法・表現) 分詞構文</p>
2/ 3	39	(3)	<p>(到達目標) 分詞構文を使って、文に情報を付け加える事ができる</p> <p>(今回の題材) ナイチンゲールの話 (2)</p> <p>(文法・表現) 分詞構文</p>
10	40	(4)	<p>(到達目標) 人を助ける職業について調べて発表することができる</p> <p>(今回の題材) 人を助ける職業についての対話</p> <p>(文法・表現) 人を助ける職業について表す表現</p>
17	41	<b>FINAL LESSON 1</b> <b>One Step Further ~1 歩先へ~</b>	<p>●ゲストを迎え、英語コミュニケーションに関するアドバイスや魅力などについて語ってもらう ●英語で表現する楽しさをさらに学び、次のステージを目指そう！</p>
24	42	<b>FINAL LESSON 2</b> <b>One Step Further ~1 歩先へ~</b>	<p>●ゲストを迎え、英語コミュニケーションに関するアドバイスや魅力などについて語ってもらう ●英語で表現する楽しさをさらに学び、次のステージを目指そう！</p>

春期講座

3月3日(月) ~ 4月5日(土)

(放送予定)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。



ラジオ第 2

木曜日 午後 7:30 ~ 7:50

※ この番組は、2024 年度の新番組です。

※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 4	1 「英語コミュニケーション英語Ⅲ」ってどんな教科？	<p><b>目標</b> 「英語コミュニケーションⅢ」のねらい</p> <p><b>今回の題材</b> この番組を活用した学び方</p> <p><b>文法・活動</b> 講師と生徒、アシスタントの自己紹介</p>
11	2 Lesson 1 (1) Gifts to Barcelona	<p><b>目標</b> 建築物について、英語で紹介することができる</p> <p><b>今回の題材</b> アントニオ・ガウディ</p> <p><b>文法・活動</b> 不定詞</p>
18	3 (2) Gifts to Barcelona (まとめ・Activity)	<p><b>目標</b> 建築物について、英語で紹介することができる</p> <p><b>今回の題材</b> アントニオ・ガウディ</p> <p><b>文法・活動</b> 司会者とレポーターの役になって、建築物について紹介するレポート番組を作る</p>
25	4 Lesson 2 (1) Akkamui	<p><b>目標</b> 生物の特徴について、英語で説明することができる</p> <p><b>今回の題材</b> エゾモモンガ・アイヌの人たち</p> <p><b>文法・活動</b> 助動詞 can</p>
5/ 2	5 (2) Akkamui (まとめ・Activity)	<p><b>目標</b> 生物の特徴について、英語で説明することができる</p> <p><b>今回の題材</b> エゾモモンガ・アイヌの人たち</p> <p><b>文法・活動</b> 生物の特徴について、写真を示しながら説明する</p>
9	6 Lesson 3 (1) Your True Colors	<p><b>目標</b> ファッションについて、英語でインタビューをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> ファッション・自己表現</p> <p><b>文法・活動</b> 使役動詞</p>
16	7 (2) Your True Colors (まとめ・Activity)	<p><b>目標</b> ファッションについて、英語でインタビューをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> ファッション・自己表現</p> <p><b>文法・活動</b> ファッションについて、インタビュアーとして質問を考える</p>
23	8 Lesson 4 (1) Our Future Food?	<p><b>目標</b> 食糧問題について、英語でミニディベートをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 昆虫食・食糧問題</p> <p><b>文法・活動</b> 受け身</p>
30	9 (2) Our Future Food?	<p><b>目標</b> 食糧問題について、英語でミニディベートをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 昆虫食・食糧問題</p> <p><b>文法・活動</b> It takes ~ to 不定詞 (グラフなどの資料について英語で説明する)</p>
6/ 6	10 (3) Our Future Food?	<p><b>目標</b> 食糧問題について、英語でミニディベートをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 昆虫食・食糧問題</p> <p><b>文法・活動</b> It is ~ to 不定詞</p>
13	11 (4) Our Future Food? (まとめ・Activity)	<p><b>目標</b> 食糧問題について、英語でミニディベートをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 昆虫食・食糧問題</p> <p><b>文法・活動</b> 昆虫食について、ミニディベートをする</p>
20	12 Lesson 5 (1) Madagascar	<p><b>目標</b> 地域の自然について、英語でプレゼンテーションをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> マダガスカル・地球環境 (SDGs)</p> <p><b>文法・活動</b> 関係代名詞 (制限用法)</p>
27	13 (2) Madagascar	<p><b>目標</b> 地域の自然について、英語でプレゼンテーションをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> マダガスカル・地球環境 (SDGs)</p> <p><b>文法・活動</b> 主語 + call + 目的語 + 補語 / 主語 is called ~</p>
7/ 4	14 (3) Madagascar	<p><b>目標</b> 地域の自然について、英語でプレゼンテーションをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> マダガスカル・地球環境 (SDGs)</p> <p><b>文法・活動</b> 不定詞総復習 (to 不定詞、help + 原形不定詞)</p>
11	15 (4) Madagascar	<p><b>目標</b> 地域の自然について、英語でプレゼンテーションをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> マダガスカル・地球環境 (SDGs)</p> <p><b>文法・活動</b> 環境を守るためにできることについて意見交換をする</p>
18	16 (5) Madagascar (まとめ・Activity)	<p><b>目標</b> 地域の自然について、英語でプレゼンテーションをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> マダガスカル・地球環境 (SDGs)</p> <p><b>文法・活動</b> 地域の自然について、プレゼンテーションをする</p>
25	17 Lesson 6 (1) The Mystery of the Terracotta Warriors	<p><b>目標</b> 訪れてみたい史跡について、英語でまとまりのある文章を書くことができる</p> <p><b>今回の題材</b> 兵馬俑・秦の始皇帝</p> <p><b>文法・活動</b> 関係代名詞 (非制限用法) : 〈,who〉 〈,which〉</p>

夏期講座

7月29日(月)～8月24日(土)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

8/29	18	Lesson 6	(2) The Mystery of the Terracotta Warriors	<p><b>目標</b> 訪れてみたい史跡について、英語でまとまりのある文章を書くことができる</p> <p><b>今回の題材</b> 兵馬俑・秦の始皇帝</p> <p><b>文法・活動</b> 使役動詞 have + 目的語 + 過去分詞</p>
9/ 5	19		(3) The Mystery of the Terracotta Warriors	<p><b>目標</b> 訪れてみたい史跡について、英語でまとまりのある文章を書くことができる</p> <p><b>今回の題材</b> 兵馬俑・秦の始皇帝</p> <p><b>文法・活動</b> 助動詞 + 完了形</p>
12	20		(4) The Mystery of the Terracotta Warriors	<p><b>目標</b> 訪れてみたい史跡について、英語でまとまりのある文章を書くことができる</p> <p><b>今回の題材</b> 兵馬俑・秦の始皇帝</p> <p><b>文法・活動</b> 兵馬俑の謎について意見交換をする</p>
19	21		(5) The Mystery of the Terracotta Warriors (まとめ・Activity)	<p><b>目標</b> 訪れてみたい史跡について、英語でまとまりのある文章を書くことができる</p> <p><b>今回の題材</b> 兵馬俑・秦の始皇帝</p> <p><b>文法・活動</b> 訪れてみたい史跡について、まとまりのある文章を書く</p>
26	22	Lesson 7	(1) Green Challenges	<p><b>目標</b> 再生可能エネルギーについて、国や地域を比較して英語でプレゼンテーションをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 再生可能エネルギー</p> <p><b>文法・活動</b> 「変化している途中」を表す現在進行形</p>
10/ 3	23		(2) Green Challenges	<p><b>目標</b> 再生可能エネルギーについて、国や地域を比較して英語でプレゼンテーションをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 再生可能エネルギー</p> <p><b>文法・活動</b> more/most を使った比較表現</p>
10	24		(3) Green Challenges	<p><b>目標</b> 再生可能エネルギーについて、国や地域を比較して英語でプレゼンテーションをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 再生可能エネルギー</p> <p><b>文法・活動</b> 現在完了進行形</p>
17	25		(4) Green Challenges	<p><b>目標</b> 再生可能エネルギーについて、国や地域を比較して英語でプレゼンテーションをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 再生可能エネルギー</p> <p><b>文法・活動</b> 自然エネルギーの活用方法について意見交換をする</p>
24	26		(5) Green Challenges (まとめ・Activity)	<p><b>目標</b> 再生可能エネルギーについて、国や地域を比較して英語でプレゼンテーションをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 再生可能エネルギー</p> <p><b>文法・活動</b> 再生可能エネルギーについて調べて、国や地域を比較してプレゼンテーションをする</p>
31	27	Lesson 8	(1) Witnesses of War	<p><b>目標</b> 経験したことや考えたことについて、英語でまとまりのある文章を書くことができる</p> <p><b>今回の題材</b> 原爆被爆者</p> <p><b>文法・活動</b> 疑問詞 to 不定詞</p>
11/ 7	28		(2) Witnesses of War	<p><b>目標</b> 経験したことや考えたことについて、英語でまとまりのある文章を書くことができる</p> <p><b>今回の題材</b> 原爆被爆者</p> <p><b>文法・活動</b> 分詞構文</p>
14	29		(3) Witnesses of War	<p><b>目標</b> 経験したことや考えたことについて、英語でまとまりのある文章を書くことができる</p> <p><b>今回の題材</b> 原爆被爆者</p> <p><b>文法・活動</b> because(of) を使った表現</p>
21	30		(4) Witnesses of War	<p><b>目標</b> 経験したことや考えたことについて、英語でまとまりのある文章を書くことができる</p> <p><b>今回の題材</b> 原爆被爆者</p> <p><b>文法・活動</b> I wish ～を使った仮定法過去</p>
28	31		(5) Witnesses of War (まとめ・Activity)	<p><b>目標</b> 経験したことや考えたことについて、英語でまとまりのある文章を書くことができる</p> <p><b>今回の題材</b> 原爆被爆者</p> <p><b>文法・活動</b> 訪れた場所で経験したことや考えたことなどを整理して、まとまりのある文章を書く</p>
12/ 5	32	Lesson 9	(1) The Wonders of Lightning	<p><b>目標</b> 電気の有効活用について、英語でミニディベートをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 雷・地球温暖化</p> <p><b>文法・活動</b> 間接疑問文</p>
12	33		(2) The Wonders of Lightning	<p><b>目標</b> 電気の有効活用について、英語でミニディベートをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 雷・地球温暖化</p> <p><b>文法・活動</b> 仮定法過去</p>
19	34		(3) The Wonders of Lightning	<p><b>目標</b> 電気の有効活用について、英語でミニディベートをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 雷・地球温暖化</p> <p><b>文法・活動</b> 助動詞 should</p>

冬期講座

12月23日(月)～1月4日(土)

※12月31日～1月3日はお休みです。

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

1/ 9	35		(4) The Wonders of Lightning	<p><b>目標</b> 電気の有効活用について、英語でミニディベートをすることができる</p> <p><b>今回の題材</b> 雷・地球温暖化</p> <p><b>文法・活動</b> 文と文をつなぐ語句(接続表現)</p>
------	----	--	------------------------------	--

16	36	Lesson 9 (5) <b>The Wonders of Lightning</b> (まとめ・Activity)	<b>目標</b> 電気の有効活用について、英語でミニディベートをすることができる <b>今回の題材</b> 雷・地球温暖化 <b>文法・活動</b> 環境に配慮した電気の有効活用について、ミニディベートをする
23	37	Lesson 10 (1) <b>Katherine's Long Journey</b>	<b>目標</b> 社会に影響を与えた人物について、英語でエッセイを書くことができる <b>今回の題材</b> NASA の宇宙計画に貢献したアフリカ系アメリカ人 <b>文法・活動</b> 過去完了
30	38		<b>目標</b> 社会に影響を与えた人物について、英語でエッセイを書くことができる <b>今回の題材</b> NASA の宇宙計画に貢献したアフリカ系アメリカ人 <b>文法・活動</b> 関係代名詞 whose
2/ 6	39		<b>目標</b> 社会に影響を与えた人物について、英語でエッセイを書くことができる <b>今回の題材</b> NASA の宇宙計画に貢献したアフリカ系アメリカ人 <b>文法・活動</b> be excited/be relieved + to 不定詞
13	40		<b>目標</b> 社会に影響を与えた人物について、英語でエッセイを書くことができる <b>今回の題材</b> NASA の宇宙計画に貢献したアフリカ系アメリカ人 <b>文法・活動</b> encourage +人+ to 不定詞
20	41		<b>目標</b> 社会に影響を与えた人物について、英語でエッセイを書くことができる <b>今回の題材</b> NASA の宇宙計画に貢献したアフリカ系アメリカ人 <b>文法・活動</b> 社会に影響を与えた人物について、エッセイを書く
27	42	<b>Finish-Up</b>	<b>目標</b> 英語を使ってさらに世界を広げていこう <b>今回の題材</b> これまでに学習したさまざまな表現 <b>文法・活動</b> さまざまな目的・場面・状況に応じてやりとりを試みる

春期講座

3月3日(月) ~ 4月5日(土)

(放送予定)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

# NHK ラジオ 高校講座 英語表現 I

2024 年度 年間放送計画表

(2024 年 2 月 14 日現在)

## ラジオ第 2

火曜日 午後 8:10 ~ 8:30

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 2	1 Orientation 「英語表現」はどんな科目？ 英語で表現することの楽しさ①	● 「知っている」と「使える」の違い You Know What? 英語は英国の言葉？ (いろんな英語の今) Door to Success 英語の学習方法
9	2 Bridge Lesson 英文の基本 英語の文の作り方の基本ルール	● 品詞、文の要素/句と節、疑問詞と疑問文 You Know What? 日本語と英語 (英語になった日本語) Door to Success 音読の方法① (リピートの仕方)
16	3 Lesson 1 Hello, Japan! 自己紹介をしよう	● 文構造① (S + V, S + V + C, S + V + O) You Know What? 海外の高校生にホットな日本の文化とは Door to Success 音読の方法② (重ね読み)
23	4 Lesson 2 A Present for Sophie 歓迎会やプレゼントについて相談しよう	● 文構造② (S + V + O1 + O2, S + V + O + C) You Know What? プレゼントの習慣の違い Door to Success 音読の方法③ (なりきり音読)
30	5 Lesson 3 What Did You Do? 近況報告の手紙を書こう	● 時制① (現在形、過去形、現在進行形、過去進行形) You Know What? 手紙やカードを書く習慣の違い Door to Success 音読のコツ① (正しい区切り方)
5/ 7	6 Lesson 4 Let's Go on a Trip 予定について説明しよう	● 時制② (未来を表す表現) You Know What? 旅行に持って行く便利なもの Door to Success 音読のコツ② (場面や状況の意識)
14	7 Do You Remember? 1 振り返ろう (1) (Lesson 1 - 4) 文法を振り返ろう①	● 文構造と時制 You Know What? 海外のお休み事情 (大型連休) Door to Success セルフチェック① (S と V の一致)
21	8 Do You Remember? 1+ 基本文法を使いこなそう！ 習った文法で自分のことを表現してみよう！	● 文構造と時制 You Know What? 日本と海外の部活事情 Door to Success 文法の定着方法①
28	9 Enjoy Speaking 1 About yourself (Speaking) 自分のことを話してみよう	● 時制 You Know What? 学校の年間スケジュール 日本とアメリカの違い Door to Success プラスワンセンテンスを意識しよう
6/ 4	10 Enjoy Writing 1 About yourself (Writing) 自分のことを書いてみよう	● 時制 You Know What? 日本とアメリカの学校の教室の違い Door to Success アイデアの出し方
11	11 Lesson 5 Music Lovers 好きな音楽について話そう	● 完了形① (現在完了形、現在完了進行形) You Know What? 海外における日本の音楽 Door to Success 英語らしい発音① (母音)
18	12 Lesson 6 What a Day! 出来事を報告しよう	● 完了形② (過去完了形、過去完了進行形) You Know What? 日本における海外の音楽 Door to Success 英語らしい発音② (子音)
25	13 Lesson 7 Different Schools, Different Rules 学校の規則を説明しよう	● 助動詞① (能力・可能、許可・禁止・義務、推量、丁寧に依頼するとき) You Know What? 日本と海外の校則の違い Door to Success 英語らしい発音③ (音のつながり)
7/ 2	14 Lesson 8 Snail Mail 今と昔を明確に言い分けよう	● 助動詞② (助動詞 + have + 過去分詞、would / used to) You Know What? 海外と日本の若者の SNS、e-mail 使用事情 Door to Success 英語らしい発音④ (イントネーション)
9	15 Do You Remember? 2 振り返ろう (2) (Lesson 5 - 8) 文法を振り返ろう②	● 完了形と助動詞 You Know What? 日本と海外の夏休み事情 Door to Success セルフチェック② (V の形)
16	16 Enjoy Speaking 2 Your experience (Speaking) 自分の経験について話してみよう	● 完了形と助動詞 You Know What? 日本と海外の宿題事情 Door to Success 時間順に話してみよう
23	17 Enjoy Writing 2 Your experience (Writing) 自分の経験について書いてみよう	● 完了形と助動詞 You Know What? 日本と海外のバイト事情 Door to Success 流れのよい文章の書き方

## 夏期講座

7月29日(月)～8月24日(土)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

8/27	18 Lesson 9	<b>Plastic Food Samples</b> 日本の文化を紹介しよう	●受け身(受け身、受け身を使った慣用表現) <b>You Know What?</b> 独自の発達を遂げた日本文化紹介 <b>Door to Success</b> 話すコツ①(聞き返す)
9/ 3	19 Lesson 10	<b>What Is That Gesture?</b> ジェスチャーについて説明しよう	●to不定詞(名詞用法、形容詞用法、副詞用法) <b>You Know What?</b> おもしろいジェスチャー紹介 <b>Door to Success</b> 話すコツ②(相づちを打つ)
10	20 Lesson 11	<b>Laughter Brings Happiness</b> すること、しないことを簡潔に発表しよう	●動名詞(動名詞、動名詞を使った慣用表現) <b>You Know What?</b> 海外と日本の人気の漫画事情 <b>Door to Success</b> 話すコツ③(繰り返す)
17	21 Lesson 12	<b>A Movie Review</b> 映画の紹介をしよう	●分詞①(現在分詞、過去分詞、分詞の後置修飾) <b>You Know What?</b> 日本と海外の映画館の違い <b>Door to Success</b> 話すコツ④(関連質問をする)
24	22 Lesson 13	<b>My Brother Eats ... Homework.</b> 学校新聞の記事を書こう	●分詞②(動詞の原形) <b>You Know What?</b> 日本と海外の新聞の違い <b>Door to Success</b> 話すコツ⑤(間を埋める)
10/ 1	23 Do You Remember? 3	振り返ろう(3) (Lesson 9-13) 文法を振り返ろう③	●受け身、to不定詞、動名詞、分詞 <b>You Know What?</b> 海外のおもしろい学校行事 <b>Door to Success</b> セルフチェック③(語順)
8	24 Enjoy Speaking 3	<b>Your Dream</b> 自分の夢について話してみよう	●to不定詞 <b>You Know What?</b> 海外で人気の職業① <b>Door to Success</b> 理由やきっかけを含めて話そう
15	25 Enjoy Writing 3	<b>Your Dream</b> 自分の夢について書いてみよう	●to不定詞 <b>You Know What?</b> 海外で人気の職業② <b>Door to Success</b> 英語の文章の構成のしかた
22	26 Lesson 14	<b>The Future of Robots</b> 「あったらいいな」と思うロボットについて説明しよう	●関係代名詞(who[that]、who(m)[that]、which[that]、whose) <b>You Know What?</b> 家庭用ロボット事情 <b>Door to Success</b> 話すコツ⑥(会話を始める)
29	27 Lesson 15	<b>Visit Kuala Lumpur!</b> おすすめの場所についてガイド文を書こう	●関係副詞(where / when、why / how) <b>You Know What?</b> 日本と海外のハロウィーン事情 <b>Door to Success</b> 話すコツ⑦(話題を変える)
11/ 5	28 Lesson 16	<b>Our School's Global Footprint</b> 環境への配慮を呼びかけるスピーチをしよう	●関係代名詞・関係副詞(what、関係代名詞・関係副詞の非制限用法、前置詞+関係代名詞) <b>You Know What?</b> 今行ってみたい人気スポット <b>Door to Success</b> 話すコツ⑧(会話を終える)
12	29 Do You Remember? 4	振り返ろう(4) (Lesson 14-16) 文法を振り返ろう④	●関係詞 <b>You Know What?</b> 日本と海外のゴミ事情 <b>Door to Success</b> セルフチェック④(時・場所などの修飾語を加えよう)
19	30 Enjoy Speaking 4	<b>Things You Like (Speaking)</b> おすすめの物事について話してみよう	●関係詞 <b>You Know What?</b> 洋画を使った勉強方法① <b>Door to Success</b> 複数の視点から説明しよう
26	31 Enjoy Writing 4	<b>Things You Like (Writing)</b> おすすめの物事について書いてみよう	●関係詞 <b>You Know What?</b> 洋画を使った勉強方法② <b>Door to Success</b> 読み手を意識した英文の書き方
12/ 3	32 Lesson 17	<b>Tokyo Skytree</b> 世界の名所を比較しよう	●比較①(同等比較、比較級、最上級) <b>You Know What?</b> 世界の名所から① <b>Door to Success</b> 話すコツ⑨(注意を引く)
10	33 Lesson 18	<b>New Zealand</b> 自分の住んでいるところを紹介しよう	●比較②(倍数表現、比較表現の言いかえ) <b>You Know What?</b> 世界の名所から② <b>Door to Success</b> 話すコツ⑩(うまく話に割って入る)
17	34 Lesson 19	<b>If I Were Principal ...</b> 理想の学校についてスピーチしよう	●仮定法①(仮定法過去、仮定法過去完了) <b>You Know What?</b> 日本と海外のクリスマス事情 <b>Door to Success</b> 話すコツ⑪(会話をリードする)

## 冬期講座

12月23日(月)～1月4日(土)

※12月31日～1月3日はお休みです。

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

1/ 7	35 Lesson 20	<b>Thank you, Everyone!</b> 1年間の感謝を伝えよう	●仮定法②(as if ...、I wish...) <b>You Know What?</b> お正月、海外ではどう過ごすのだろう? <b>Door to Success</b> 話すコツ⑫(相手を気づかう)
------	--------------	--	---

14	36	Do You Remember? 5	振り返ろう (5) (Lesson 17 – 20) 文法を振り返ろう⑤	●比較と仮定法 You Know What? もしもう一度冬休みが過ごせたら? Door to Success セルフチェック⑤ (接続詞で文と文をつなごう)
21	37	Final Project	Social Problems (Reading & Listening) 身近な社会問題について調べてみよう	●比較と仮定法 You Know What? アメリカの選挙事情 Door to Success 複数の理由を含めて話そう
28	38		Social Problems (Writing) 社会問題について書いてみよう	●比較と仮定法 You Know What? 日本に来てビックリ! (外国人旅行者の声) Door to Success 説得力のある文章の書き方
2/ 4	39		Social Problems (Editing & Grammar Review) 習った文法、うまく使えているかな?	●文法事項総まとめ You Know What? 日本と海外のバレンタインの違い Door to Success リサーチ結果の分析
11	40		Social Problems (Rehearsal) 聞き手を意識してスピーチを練習しよう	●テーマの設定 You Know What? 心に残るスピーチは? Door to Success 文法の定着方法②
18	41		Social Problems (Presentation & Interaction) スピーチとスピーチを基にしたやりとりをしよう	●原稿の書き方 You Know What? 心に残るプレゼンは? Door to Success プレゼンテーションの方法
25	42		Finish-Up	「英語表現 I」 総まとめ 英語で表現することの楽しさ

春期講座

3月3日(月) ~ 4月5日(土)  
(放送予定)

高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを  
科目の時間枠をはなれて放送します。

# NHK ラジオ 高校講座 仕事の現場 real

2024 年度 年間放送計画表

(2024 年 2 月 14 日現在)

ラジオ第 2

土曜日 午後 7:30 ~ 7:50

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル
4/ 6	1 これからの仕事は変わっていく!?
13	2 【美容師】 お客様に輝いてほしい
20	3 【自動車整備士】 お客様の命を守る仕事
27	4 【イラストレーター】 活躍できる場所はいろいろある
5/ 4	5 専門学校を知ろう!
11	6 仕事で困ったときは?
18	7 【ラジオパーソナリティー】 さまざまな考えを言葉にして伝えあいたい
25	8 【料理人】 お客様を笑顔で包みたい
6/ 1	9 【映像カメラマン】 自信を持って撮る
8	10 【照明・音声 (LA)】 選んだ音が生きるのがうれしい
15	11 【システムエンジニア】 社会を変えるシステムを作りたい
22	12 【ギタリスト】 みんなで協力してハーモニーを作る
29	13 【江戸切子職人】 1つ1つのガラスとの出会いを大切にしたい
7/ 6	14 【花火師】 音とリズムの共演で人々に感動を届けたい
13	15 【起業家】 周りの人を幸せにすることで社会を変えていきたい
20	16 【気象予報士】 日々新しい発見を、時間と戦いながら伝えていく
27	17 【広報】 正しい情報を伝え、誠実であること
<b>夏期講座</b> 7月29日(月) ~ 8月24日(土) 高校講座全体から科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。	
8/31	18 【カフェ経営者】 自分に戻れる場所にしたい
9/ 7	19 【ダンサー】 私は努力を信じたい
14	20 【保育士】 人生の大切な時期にかかわる仕事
21	21 【プレーリーダー】 遊びで“まちを元気にする”
28	22 【劇団員】 歌を通して人と出会う
10/ 5	23 【薬剤師】 地域で一番身近な医療人
12	24 【しんきゅう師】 痛みの原因をていねいに聞き取る
19	25 【文具店店主】 特色を出して店のファンを増やす
26	26 【ネイリスト】 ポジティブな気持ちで帰ってほしい
11/ 2	27 【動物園飼育員】 動物を通して環境の大切さも伝える
9	28 【チーズ職人】 生活と仕事が一体となる
16	29 【看護師】 安心して年をとっていける社会に
23	30 【介護タクシー運転手】 お客様の夢をかなえる“介護コンシェルジュ”
30	31 【農業法人勤務】 農産物の魅力を伝えたい!
12/ 7	32 【総務職】 社員が集中できる環境を作り続ける!
14	33 【大工】 お客様が住みやすい家をつくる
21	34 【漁師】 海を守りながら漁をする
<b>冬期講座</b> ※12月23日(月) ~ 1月4日(土) 高校講座全体から科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。	
1/11	35 【地方公務員①】 住民の声に応える
18	36 【地方公務員②】 生活の支えになる
25	37 【消防】 消防の仕事は幅広い!
2/ 1	38 【植木職人】 木の未来を考えて手入れをする
8	39 【ユースホステル職員】 いろいろな価値観に触れる
15	40 【金融】 地域に貢献するやりがいのある仕事です
22	41 【引っ越しサービス】 人生の節目に立ち会う仕事
3/ 1	42 【ウェブデザイナー】 人と機械が相手のコミュニケーション
<b>春期講座</b> 3月3日(月) ~ 4月5日(土) (放送予定) 高校講座全体から科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。	



下記番組の定時放送はありません。

[テレビ]

数学Ⅱ（TV版）／簿記／総合的な探究の時間／体育実技

WEB配信でご利用ください。

一部の番組は、期間編成（夏期・冬期・春期講座）で放送します。  
放送時期などは、決まりしだいホームページでお知らせします。



# NHKテレビ 高校講座 簿記

2024年度 年間放送計画表

(2024年2月14日現在)

Eテレ 各回20分:WEB / 夏・冬・春期講座 (放送予定)

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時期や内容を変更する場合があります。その際は番組ホームページでお知らせいたします。

章	タイトル	学習のポイント	キーワード
簿記の基礎	1 はじめよう 簿記！ ～資産・負債・純資産～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●簿記って何だろう</li> <li>●資産・負債・純資産とは</li> <li>●この店って大丈夫？</li> </ul>	財産管理 資産／負債／純資産／資本／債権／債務 資本等式
	2 財産はいくらある？ ～貸借対照表～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●貸借対照表とは</li> <li>●資産・負債・資本は増加減少する</li> <li>●貸借対照表の作成</li> </ul>	貸借対照表／貸借対照表等式 財産法／当期純利益
	3 もうかるとは？ ～収益・費用～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●収益・費用とは</li> <li>●もうけを計算する</li> <li>●損益計算書とは</li> </ul>	収益／費用 損益法 損益計算書
	4 勘定って何？ ～取引と勘定～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●簿記でいう「取引」とは</li> <li>●勘定はTのカタチ</li> <li>●取引を分解して勘定口座に記入</li> </ul>	取引 勘定／Tフォーム／勘定口座／勘定科目／借方・貸方 貸借平均の原理
	5 簿記は仕訳が命 ～仕訳と転記～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仕訳とは</li> <li>●転記は転がして記入！</li> <li>●仕訳帳と総勘定元帳</li> </ul>	仕訳 転記 仕訳帳／総勘定元帳
	6 決算前にチェック！ ～試算表と精算表～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●なぜ試算表をつくるの？</li> <li>●試算表作成のコツ</li> <li>●精算表とは</li> </ul>	試算表 合計試算表／残高試算表 精算表
	7 当期はもうかった？ ～決算①～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●決算の意味</li> <li>●収益・費用を損益勘定に集合</li> <li>●集合するには振り替え</li> </ul>	決算／決算日／決算仕訳 振り替え／振替仕訳／損益勘定
	8 決算をやってみよう ～決算②～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●決算の手続き</li> <li>●振替仕訳と転記</li> <li>●各勘定の締め切り</li> </ul>	
	9 簿記マスター演習 ～簿記一巡の手続き～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●取引 → 仕訳</li> <li>●仕訳 → 勘定</li> <li>●勘定 → 決算</li> </ul>	
取引の記帳	10 現金はお金だけじゃない ～現金取引～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●簿記でいう「現金」とは</li> <li>●実際の現金が多い？ 少ない？</li> <li>●当座預金とは</li> </ul>	現金 現金過不足 当座預金／小切手
	11 残高が少ない時でも… ～当座借越～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当座借越とは</li> <li>●当座借越の記帳</li> <li>●主要簿と補助簿</li> </ul>	当座借越 主要簿・補助簿
	12 仕入れて売る ～商品売買の取引～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●3分法とは</li> <li>●仕入帳・売上帳に細かく記入</li> <li>●商品有高帳はオモシロイ</li> </ul>	3分法／仕入／売上／繰越商品 仕入帳／売上帳 商品有高帳／先入先出法／移動平均法
	13 支払いを先にのばせる ～手形の取引～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●手形とは</li> <li>●約束手形の記帳</li> <li>●手形の便利な使い方</li> </ul>	約束手形／為替手形 受取手形／支払手形 裏書譲渡／手形の割引
	14 これも資産？ ～有価証券・固定資産～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●有価証券・固定資産とは</li> <li>●有価証券の記帳</li> <li>●固定資産の記帳</li> </ul>	有価証券／有価証券売却益 (損) 取得原価／固定資産売却益 (損)／固定資産売却損／帳簿価額
	15 まだある勘定科目 ～その他の債権・債務～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●お金の貸し借りに何を使う</li> <li>●商品との関係に注意！</li> <li>●仮に仕訳する</li> </ul>	貸付金・借入金／手形貸付金・手形借入金 前払金・前受金／未収金・未払金 仮払金・仮受金／従業員預り金／商品券
	16 資本は店の元手 ～個人企業の資本～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●資本の増加・減少</li> <li>●資本の追加元入れ</li> <li>●資本の引出し</li> </ul>	引出金
決算	17 決算レベルアップ！ ～決算整理～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●決算整理とは</li> <li>●貸し倒れの見積もり</li> <li>●減価償却</li> </ul>	決算整理／売上原価 貸倒引当金／貸倒引当金繰入 減価償却費／直接法
	18 決算整理欄のある精算表 ～8桁精算表～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●8桁精算表とは</li> <li>●8桁精算表の作成手順</li> <li>●8桁精算表の締め切り</li> </ul>	
まとめ	19 簿記マスターへの道 PART1	●これまでの学習のおさらい	
	20 簿記マスターへの道 PART2	●これまでの学習のおさらい	

# NHKテレビ 高校講座 総合的な探究の時間

2024 年度 年間放送計画表

(2024 年 2 月 14 日現在)

Eテレ 各回 20 分:WEB / 夏・冬・春期講座 (放送予定)

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時期や内容を変更する場合があります。その際は番組ホームページでお知らせいたします。

探究テーマ	タイトル	学習のポイント
コミュニケーション	1 あなたが人とつながることで何が生まれるか? ①	あなたは今、誰とつながっているだろうか? 社会に出ると初対面の人とのコミュニケーションも求められる。なぜコミュニケーションは必要なのか? そして人とのつながりは自分や相手にもたらすのか? メール・動画・SNS から手紙・電話・対面まで、さまざまな人との交流も体験しながらコミュニケーションの大切さについて探究する。
	2 あなたが人とつながることで何が生まれるか? ②	
社会参加	3 あなたはどのように社会の役に立てるか? ①	あなたは今、社会に支えられて生きている。では、高校生のあなたが社会のためにできることはあるのか? 「社会参加」とは、社会の一員として社会の一翼を担うこと。仕事をするこも、結婚して家族をつくるこも社会参加だ。まずは自分が好きなこと・興味のあることから出発し、自分と接点のある地域活動・ボランティアなどについて探究する。
	4 あなたはどのように社会の役に立てるか? ②	
福祉	5 あなたはみんなが幸せに生きるために何ができるか? ①	あなたは今、幸福だろうか? 福祉とは「人々の幸福、あるいは満足すべき生活環境」を指す。 まずは自分が幸福か否かを見つめ、それが何によって支えられているかを調べ考える。その上で、子ども・高齢者・障害者・貧困や病気で苦しむ人々など社会的弱者のために、自分に何ができるのかを探究する。
	6 あなたはみんなが幸せに生きるために何ができるか? ②	
環境	7 あなたが身のまわりの環境を今のままにするとどうなるのか? ①	「あなたは地球のために何ができるか?」と問われても、にわかには答えられないかもしれない。 では、あなたは身近な環境を害する加害者になってはいないだろうか? 自分が日々出しているごみ・汚水・フードロス・騒音などは、環境にどのような悪影響を与えているのか? ここを出発点に、最も身近なところからミニマムな環境問題を探究する。
	8 あなたが身のまわりの環境を今のままにするとどうなるのか? ②	
仕事	9 あなたは将来、どのような仕事を選択するのか? ①	あなたは社会に出たら働くのか、働かないのか? 働くとしたらどのような職業を選ぶのか? まずは自分自身を見つめ直すことからはじめ、自分が本当に好きなことは何なのかを掘り下げる。そして、その延長線上に将来やってみみたい職業があるのか否かを調べ、それを実現するための具体的な方策などについても探究する。
	10 あなたは将来、どのような仕事を選択するのか?	
地域	11 あなたはどんな町であれば住み続けたいか? ①	あなたは今、暮らしている町は好きだろうか? そしてあなたは、高校を卒業してもその町に住み続けたいと思うだろうか? 自分が理想とする町・自分と地域との関係・地域を支える人々・地域の歴史・文化・衣食住・産業などを調べることを通して、改めて自分を育んでくれた地域を見つめ直す探究へ。
	12 あなたはどんな町であれば住み続けたいか? ②	

# NHKテレビ 高校講座 体育実技

2024年度 年間放送計画表

(2024年2月14日現在)

Eテレ 各回10分:WEB / 夏・冬・春期講座 (放送予定)

※ この番組は、前年度の再放送です。  
 ※ 放送時期や内容を変更する場合があります。その際は番組ホームページでお知らせいたします。

領域	タイトル	学習のポイント 【探究課題】設定の例（4つの観点より）
体づくり運動	1 体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>（する） 運動不足を解消できれば、体づくり運動を楽しめる</li> <li>（みる） 得意な人の運動を見ることができれば、体づくり運動を楽しめる</li> <li>（支える） 友達の運動をサポートすることができれば、体づくり運動を楽しめる</li> <li>（知る） 自宅でも続けられる運動がわかれば、体づくり運動を楽しめる</li> </ul>
器械運動	2 マット運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>（する） 体が硬くても技ができれば、マット運動を楽しめる</li> <li>（みる） 体操選手のマット運動を動画で視聴できれば、マット運動を楽しめる</li> <li>（支える） マット運動をする友達を応援できれば、マット運動を楽しめる</li> <li>（知る） マット運動の歴史を学べれば、マット運動を楽しめる</li> </ul>
陸上競技	3 短距離走・リレー	<ul style="list-style-type: none"> <li>（する） 後半スピードを落とさずに走ることができれば、短距離走を楽しめる</li> <li>（みる） 陸上選手の走り方を見て分析できれば、リレーを楽しめる</li> <li>（支える） マネージャーの仕事を体験できれば、短距離走を楽しめる</li> <li>（知る） 体に負担のかからない走り方がわかれば、短距離走を楽しめる</li> </ul>
水泳	4 水泳	<ul style="list-style-type: none"> <li>（する） クロールでもっと速く泳げるようになれば、水泳を楽しめる</li> <li>（みる） 水泳を漫画で読むことができれば、水泳を楽しめる</li> <li>（支える） 友達といっしょに励まし合って練習できれば、水泳を楽しめる</li> <li>（知る） プール以外でできるトレーニングがわかれば、水泳を楽しめる</li> </ul>
球技	5 バスケットボール	<ul style="list-style-type: none"> <li>（する） 思い通りにボールをコントロールできれば、バスケットボールを楽しめる</li> <li>（みる） 動画で選手の動きを見ることができれば、バスケットボールを楽しめる</li> <li>（支える） 審判や得点係ができれば、バスケットボールを楽しめる</li> <li>（知る） きちんとルールを理解することができれば、バスケットボールを楽しめる</li> </ul>
球技	6 卓球	<ul style="list-style-type: none"> <li>（する） ラリーを続けることができれば、卓球を楽しめる</li> <li>（みる） 一進一退の好ゲームを観戦できたら、卓球を楽しめる</li> <li>（支える） 卓球が苦手な友達をサポートすることができれば、卓球を楽しめる</li> <li>（知る） ラケットなどの用具について知ることができれば、卓球を楽しめる</li> </ul>
	7 ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"> <li>（する） もっとヒットが打てるようになれば、ソフトボールを楽しめる</li> <li>（みる） 選手のプレイを近くで見ることができれば、ソフトボールを楽しめる</li> <li>（支える） 審判として参加できれば、ソフトボールを楽しめる</li> <li>（知る） ピッチャーの球種の違いを知ることができれば、ソフトボールを楽しめる</li> </ul>
武道	8 剣道	<ul style="list-style-type: none"> <li>（する） 面・胸・小手を正確に打ち込めたら、剣道を楽しめる</li> <li>（みる） 上級者の無駄のない動きを見ることができれば、剣道を楽しめる</li> <li>（支える） 防具を付ける手伝いなど友達を補助できれば、剣道を楽しめる</li> <li>（知る） 剣道の精神や礼儀作法を学べたら、剣道を楽しめる</li> </ul>
ダンス	9 現代的なリズムのダンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>（する） うまくリズムにのって踊れば、現代的なリズムのダンスを楽しめる</li> <li>（みる） うまい人のテクニックを見れたら、現代的なリズムのダンスを楽しめる</li> <li>（支える） 友達と動きを教え合えたら、現代的なリズムのダンスを楽しめる</li> <li>（知る） 斬新なステップを習得できたら、現代的なリズムのダンスを楽しめる</li> </ul>
体育理論	10 豊かなスポーツライフの設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>（する） 就職しても余暇に仲間とダンスができれば、スポーツライフを楽しめる</li> <li>（みる） 家族とラグビーの試合を見て応援できれば、スポーツライフを楽しめる</li> <li>（支える） メディアの仕事で陸上競技と関われば、スポーツライフを楽しめる</li> <li>（知る） 好きな水泳選手の情報を仲間と共有できれば、スポーツライフを楽しめる</li> </ul>

Eテレ 各回 20分:WEB / 夏・冬・春期講座 (放送予定)

※ この番組は、前年度の再放送です。  
※ 放送時期や内容を変更する場合があります。その際は番組ホームページでお知らせいたします。

		タイトル	学習のポイント
1章 方程式・式と証明	入門編	1 数学の始まりと3次の乗法公式	①数学のはじまり ②2次の乗法公式の復習 ③3次の乗法公式
		式の計算	2 3次の因数分解とパスカルの三角形
	3 分数式とその計算		①分数式の乗法と除法 ②分母が等しい場合の加法と減法 ③分母が異なる場合の加法と減法
	2次方程式	4 複素数	①虚数単位 ②複素数とは ③複素数を用いた計算
		5 2次方程式	①2次方程式の解の種類 ②2次方程式の解の判別 ③2次方程式の解と係数の関係
	高次方程式	6 整式の除法と因数定理	①整式の除法 ②剰余の定理 ③因数定理を用いた因数分解
		7 高次方程式	①因数分解の公式を用いた高次方程式の解法 ②複2次式と高次方程式の解法 ③因数定理を用いた高次方程式の解法
	式と証明	8 等式・不等式の証明	①等式の証明 ②不等式の証明 ③相加平均と相乗平均の大小関係
2章 図形と方程式	座標と直線の方程式	9 直線上の点の座標	①数直線と座標 ②内分点の座標とその求め方 ③外分点の座標とその求め方
		10 平面上の点の座標	①座標平面 ②平面上の内分点の座標とその求め方 ③平面上の外分点の座標とその求め方
		11 直線の方程式	① $y = mx + n$ で表される直線 ② 1点を通り、傾きが $m$ の直線の方程式 ③ 2点を通る直線の方程式
		12 2直線の関係	① 2直線の交点 ② 2直線の平行 ③ 2直線の垂直
	円の方程式	13 円の方程式 その1	①円の方程式 ②円の中心と半径を求めるには? ③2点を直径の両端とする円を求めるには?
		14 円の方程式 その2 円と直線 共有点の個数	①方程式から円の中心の座標と半径を求める ②円と直線の共有点 ③判別式と共有点の個数
	領域	15 不等式の表す領域 その1	①不等式の表す領域とは? ②領域を図示するとは? ③変形が必要な不等式の表す領域
		16 不等式の表す領域 その2	①円を境界線とする領域 ②領域を表す不等式 ③連立不等式の表す領域
3章 三角関数	三角関数	17 一般角	①一般角とは何か ②動径の表す一般角 ③一般角と象限の関係
		18 三角関数	①三角関数の定義 ②正の角の三角関数の値 ③負の角の三角関数の値
		19 三角関数の相互関係	①単位円と三角関数 ②三角関数の相互関係 ③角の象限と三角関数の値の符号
		20 三角関数のグラフ	①三角関数のグラフ ② $y$ 軸方向に拡大・縮小した三角関数のグラフ ③ $\theta$ 軸方向に拡大・縮小した三角関数のグラフ

3章 三角関数	三角関数	21 三角関数の性質	① $\theta + 360^\circ \times n$ の三角関数 ② $-\theta$ の三角関数 ③ $\theta + 180^\circ$ の三角関数
	加法定理	22 加法定理	① $\sin, \cos$ の加法定理 ② $75^\circ, 15^\circ$ の三角関数の値 ③ $\theta + 180^\circ$ の三角関数の公式を確かめよう!
		23 加法定理の応用	① 2倍角の公式とは ② 2倍角の公式を用いた三角関数の値の求め方 ③ 三角関数の合成
		24 弧度法	① 弧度法の考え方 ② おうぎ形の弧の長さや面積 ③ 弧度法によるおうぎ形の弧の長さや面積の求め方
4章 指数関数と対数関数	指数関数	25 指数の拡張	① 指数法則を用いた計算 ② 0 や負の整数の指数 ③ 指数が整数のときの指数法則
		26 累乗根	① 累乗根とは ② 分数の指数とは ③ 指数が分数や整数のときの指数法則
		27 指数関数とそのグラフ	① $y = 2^x, y = \frac{1}{2}^x$ のグラフ ② $y = a^x$ のグラフ ③ 指数を含んだ不等式と方程式
	対数関数	28 対数とその値	① 対数とその表し方 ② 指数と対数 ③ 対数の値
		29 対数の性質	① $\log_a 1 = 0, \log_a a = 1$ ② 対数の性質 ③ 対数の計算
		30 対数関数とそのグラフ	① $y = \log_2 x$ のグラフ ② $y = \log_{\frac{1}{2}} x$ のグラフ ③ 対数の大小を調べるには
		31 常用対数	① 常用対数 ② 常用対数表にない数の常用対数の値の求め方 ③ 常用対数と整数の桁数
5章 微分と積分	微分係数と導関数	32 平均変化率と微分係数	① 平均変化率 ② 極限值 ③ 微分係数
		33 導関数	① 導関数の定義 ② 導関数の公式 ③ 公式を用いて導関数を求める方法
		34 接線	① 微分係数と接線の傾き ② 微分係数と接線の方程式 ③ 公式を用いた接線の方程式の求め方
	導関数の応用	35 関数の増加・減少	① $f'(x)$ の符号と2次関数の増加・減少 ② 増減表 ③ 3次関数の増減
		36 関数の極大・極小	① 極大値・極小値 ② 2次関数の極値 ③ 3次関数の極値
		37 関数の最大・最小	① 3次関数のグラフのかき方 ② 3次関数の最大値と最小値 ③ 関数の最大・最小の応用
	積分	38 不定積分	① 不定積分とは何か? ② 関数の実数倍の不定積分 ③ 関数の和や差の不定積分
		39 定積分	① 定積分の意味 ② 簡単な定積分の計算 ③ 公式を利用した定積分の計算
		40 定積分と面積	① 定積分を用いて図形の面積を求める方法 ② 面積を求める工夫 ③ 2曲線間の面積を定積分で表す方法

## ベーシックシリーズについて

「高校の勉強が難しすぎる……」「中学までの基礎を学びなおしたい！」そんな切実な願いにこたえるのが、ベーシックシリーズです。多くの生徒が実際につまずくポイントを徹底研究し、独自のカリキュラムで、極限までわかりやすく伝えます。楽しく視聴するうちに、中学までの「これだけは！」という学力が身につきます。

### ベーシック 国語

現代文や、語彙、文法だけではなく、生徒たちのつまずきポイントでもある、古文や漢文、そして文学史まで。国語教育全般にわたって、楽しみながら、基礎を確認できる番組です！  
(44 ページ)

### ベーシック 数学

高校の数学がわからないのは、どこかでつまづいていて、またどこでつまづいたかがわからないから。つまづきやすいポイントを重点的に、CG や図解をふんだんに使った解説で、わかりやすく数学を学んでいきます。数学は、やればできます！  
(46 ページ)

### ベーシック サイエンス

自然現象に対する素朴な「なぜ？」に答えます。インパクトのある新撮の実験映像のほか、『大科学実験』などのアーカイブスを駆使し、中学校理科の第一分野（物理・化学）を楽しく学びなおします。  
(48 ページ)

### ベーシック 英語

“英語のつまずきポイント”を体系的に、かつ効果的に反復しながら基礎的な英語力を身につけていきます。「単語だけでもこんなに伝わる！」「that の後で詳しく述べる」など、学びやすさを重視したカリキュラムです。  
(50 ページ)

番組を項目ごとにチャプター化。  
何度でも同じ項目がご覧いただけます。  
より視聴しやすく、学びやすく！

全番組  
インターネットで  
配信中！

[www.nhk.or.jp/kokokoza/](http://www.nhk.or.jp/kokokoza/)



PC 版

PG・スマホでラジオの  
見える化！



スマートフォン、  
タブレット端末  
対応！



「言語文化」「論理国語」  
「文学国語」「古典探究」  
「日本史探究」「政治・経済」  
「数学Ⅱ」「保健体育」「音楽Ⅰ」は  
音声に合わせてポイントを視覚化！

**ご注意ください** インターネットでの利用に料金はかかりませんが、通信費はおお客様の負担となります。パケット等の契約内容によっては通信料が高額になるおそれがあります。

※画像はイメージです。